

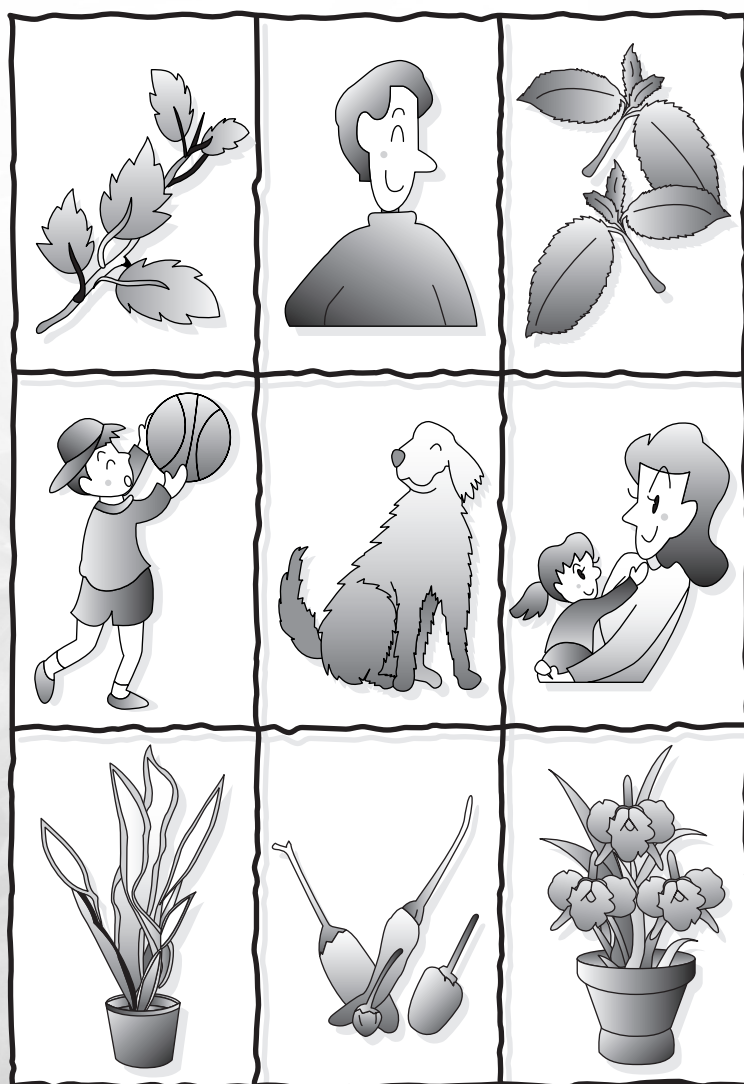
取扱説明書

HITACHI

このたびは、日立ビデオカセットレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

日立ビデオカセットレコーダー

ハイ ファイ
Hi-Fi VHS G-CODE®
V-F3形



はじめに

見る

いろいろな再生

録る

いろいろな録画

タイマー録画

便利な使いかた

設置・準備

ご参考

Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

このビデオの特長.....●

いろいろなサーチ (28~30ページ)

見たい場面や録画を始めたところなどを、

- ・インデックスサーチ(頭出し)
 - ・ビデオサーチ
 - ・イントロサーチ
 - ・スキップサーチ
- で、すばやくさがせます。



省エネモード

(18ページ)

電源ボタンを数回押すだけで簡単に省エネモードに入ることができます。



Gコード予約 (43~45ページ)

Gコードシステム内蔵により、新聞などに掲載されているGコード予約番号(8桁の数字)を入力するだけで、簡単にタイマー予約できます。



自動CMカット

(37ページ)

CMを自動的にカットしながら録画できます。



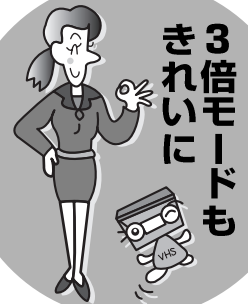
高速リwind

テープを約300倍速で巻き戻します。



19ミクロンヘッド

3倍モードも標準モードに匹敵する高画質で記録します。



ピクチャーセレクト

(27ページ)

再生するテープに合わせて画質を選ぶことができます。
(クッキリ、ソフト、ノーマル)



この説明書の見かた.....

- : この章の説明が次のページに続きます。
-● : このページでこの章の説明が終わります。

Gコード予約する.....

このページの概要

タイマー録画予約をしておくと、指定した時刻に自動的に録画が始まり、自動的に終了します。Gコード予約は、新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されているGコード予約番号をリモコン入力するだけで、簡単に録画予約ができます。Gコード予約番組がわからない場合などは、リモコン予約をしてください。(46ページ)

重要

操作の前に必ずお読みください。

重要

- Gコード予約をする場合、地域コードおよびガイドチャンネルが正しく設定されている必要があります。再度、73ページのガイドチャンネルの設定を確認してください。
- ビデオの時計が正しく合っていないと正しく録画されません。予約の前に時計が正しく合っているか確認してください。(時計の合わせかたは79ページ参照)

G-CODE® Gコードシステムについて

- このビデオは、現在掲載されているGコード予約番号、および将来このコードを応用したサービス(Gコード・インフォ)にも対応しています。
- Gコードはジェムスター社の登録商標です。
- Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

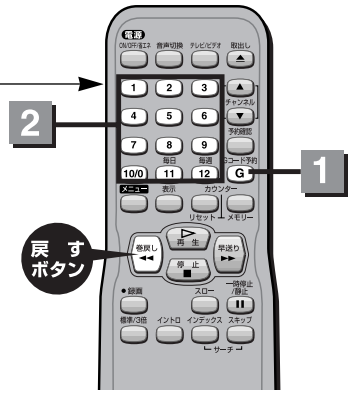
Gコード予約番号の記載例

4	00	屋下がりサスペンス「乱心」	458182
	55	楽しいクッキング	83521
5	00	ぼくの旅日記	347
	30	鉄腕アトム	80057
6	00	イブニングニュース	2434
		円高への軌跡	
		世界の街から	
		明日をになう人々	

Gコード予約番号
80057

ボタンを押すことを表します。

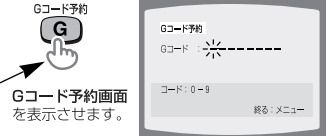
リモコン番号は操作手順と対応しています。ビデオ本体に同じなまのボタンがあるものは、本体のボタンでも同じ操作ができます。



- 操作前の準備
- テレビで: ● テレビの電源を入れる
 - テレビの入力切換を「ビデオ」にする (またはビデオチャンネル1または2を選ぶ)
 - ビデオで: ● 「つめ」の折れてないテープを入れる

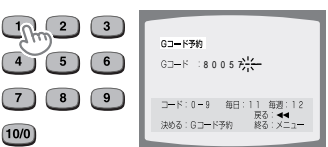
Gコード予約する

1 Gコード予約ボタンを押す



2 数字(1~10/0)ボタンを押してGコード予約番号を入力する

例えば、Gコード予約番号「80057」を入力します。



戻るボタンを押すことにより、1桁ずつ戻ることができます。

この時点で **11** で毎日、**12** で毎週録画が選べます。
 ※毎日予約は月曜日から金曜日までの毎日となります。
 ※毎日、毎週録画を解除するには、**戻る**を押してください。

操作前の準備

操作手順

インデックス章ごとに位置を変えてあります。ページを繰り返しながら探すとき便利です。

タイマー録画

おしらせ
このページの操作に関連するおしらせです。

43
ページ

安全にお使いいただくためのご注意……………

ご使用になる前によくお読みのうえ、正しくお使いください。

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な注意事項を記載しています。

注意事項は、取り扱いを誤った場合に発生が想定される危害や損害の程度を、次のとおり「警告」「注意」の2つに分類しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示について



警告

誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される」内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、「人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容および物的損害(※3)のみの発生が想定される」内容を示しています。

※1 重傷 ……失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 傷害 ……治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害 ……家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

図記号の意味

注意(警告を含む)が必要なことを示す記号



一般的な注意



指に注意

してはいけない行為を示す記号



禁止



分解禁止



風呂シャワー室での使用禁止



水ぬれ禁止



接触禁止



ぬれ手禁止

必ず実行していただくことを示す記号



電源プラグを抜く

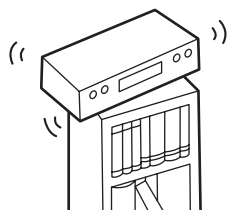
警告

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない

頭や足の上などにビデオが落下すると、けがの原因となります。



禁止

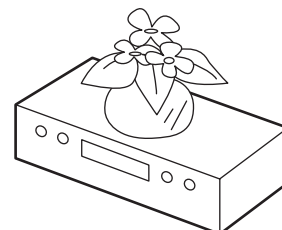


ビデオの上に、花びん、植木鉢、コップなど水の入った容器、または小さな金属物を置かない

水がこぼれたり金属物が落ちて内部に入ると、火災・感電の原因となります。



水ぬれ禁止

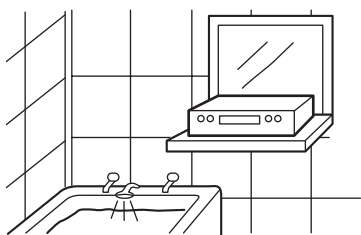


風呂、シャワー室では使用しない

(風呂、シャワー室で使用すると)火災・感電の原因となります。



風呂、シャワー室での使用禁止

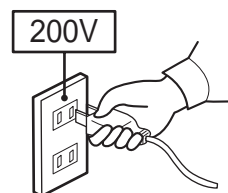


指定(交流100ボルト)以外の電源電圧で使用しない

過電圧により、発熱して、火災・感電の原因となります。



禁止



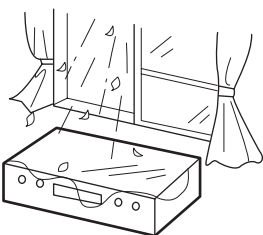
水にぬらさない

内部に水が入ったまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 屋外や窓辺で使用するときは、ビデオをぬらさないようにご注意ください。



水ぬれ禁止



- 内部に水などが入ったときは、使用をやめ、ビデオ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



電源プラグを抜く

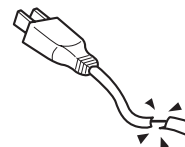
電源コードを破損させない

電源コードの破損につながるので、取り扱いの際は、次の点を守ること

- 傷つけない
- ねじらない
- 無理に曲げない
- 重い物や角が鋭利なものをのせない
- 加熱しない
- 引っ張らない
- 加工しない
- 束ねない
- 敷物などでおおわない



禁止



破損したまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 電源コードの芯線が露出したり、断線したときは、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に交換をご依頼ください。



電源プラグを抜く

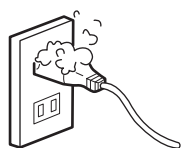
電源プラグや電源プラグの刃にゴミやほこりを付着させない

そのまま使用すると、発熱・火災の原因となります。

- ほこりが付着しているときは、電源プラグを抜いて、ほこりを取り除いてください。



禁止



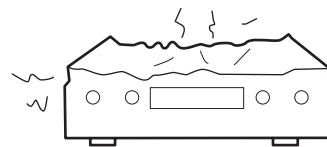
落としたり、キャビネットを破損したときは、電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 落としたり、キャビネットを破損したときは、正常に動作しているように見えても、内部に異常がある場合があります。ビデオ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



電源プラグを抜く

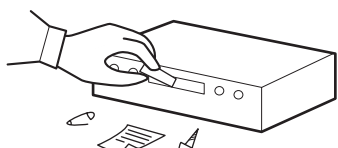


内部に金属物や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしない

ビデオテープ挿入口・ビデオの通風孔などから内部に入ったり、入ったまま使用すると火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止



- 内部に金属物や燃えやすいものが入ったときは、使用をやめ、ビデオ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



電源プラグを抜く

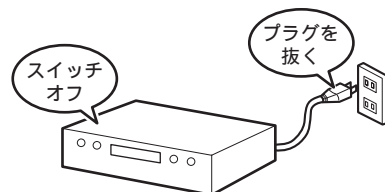
煙が出ている、変なおいがするなど異常なときは、本体の電源スイッチを切り、電源プラグを抜く

そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

- 煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は、危険ですから絶対おやめください。



電源プラグを抜く



警告

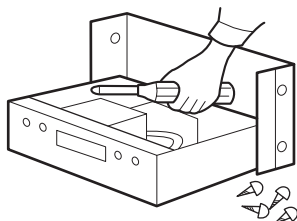
ビデオのカバー、裏ぶたを外さない 分解・修理・改造をしない

分解、修理、改造などで内部の電源部にさわると、火災・感電の原因となります。

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

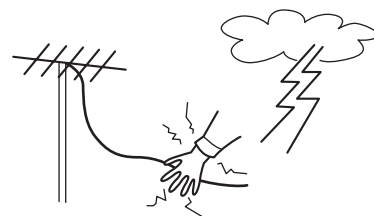


雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない

アンテナ線や電源プラグに触れると感電の原因となります。



接触禁止



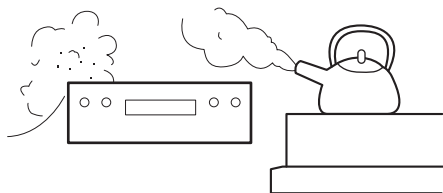
注意

湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たる場所、振動が激しい場所に置かない

内部にほこりや水分が入ると、火災・感電の原因となることがあります。また振動により、内部部品が破損すると、発熱し、火災・故障の原因となることがあります。



禁止



ビデオの上に、重い物を置かない ビデオの上に乗らない

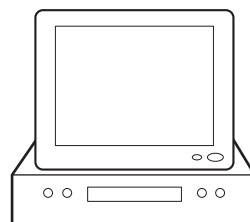
倒れたり、壊れたり、落下などしてけがの原因となることがあります。

また、重みでキャビネットが変形し、内部部品が破損して発熱し、火災・故障の原因となることがあります。

●特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止



通風孔をふさがない

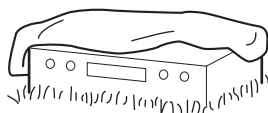
ビデオの通風孔をふさがないように、設置の際は次の点を守ること

- 横倒し、逆さまにしない
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- テーブルクロスを掛けない
- ビデオの後面を壁に押しつけない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



禁止



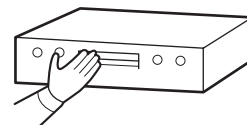
テープ挿入口に手を入れない

内部にふれたり、はさまれたりして、けがの原因となることがあります。

特に小さなお子様にご注意ください。



指に注意

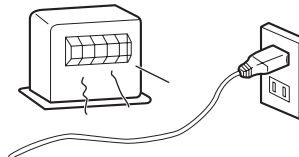


電源コードを熱器具に近づけない

コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



禁止

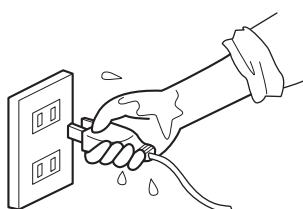


ぬれた手で電源プラグを持たない

ぬれていると、感電する原因となることがあります。



ぬれ手禁止



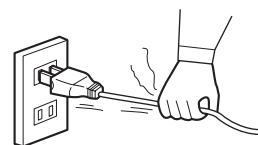
電源コードを持って抜かない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●電源コードを抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。



禁止



アンテナ線、電源コード、その他のコードを接続したまま移動させない

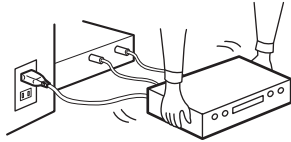
接続したまま移動させると、コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

- テープ保護のため、ビデオテープは取り出しておい

てください。



禁止

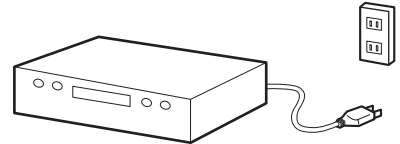


お手入れの際は、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜く

電源コードが接続されていると、感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜く



指定以外の乾電池は使わない

指定されていないもの、種類が異なるもの、新しいものと古いものを混ぜて使用すると、乾電池の発熱・破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。

<乾電池の液漏れについて>

- 液漏れしたときは、よくふき取ってから、新しい乾電池を入れてください。
- 液が手や衣服についたときは、水でよく洗い流してください。
- 液が目に入ったときは、失明などの事故の原因となります。こすらずに、すぐきれいな水で洗い流してから、ただちに医師の治療をうけてください。



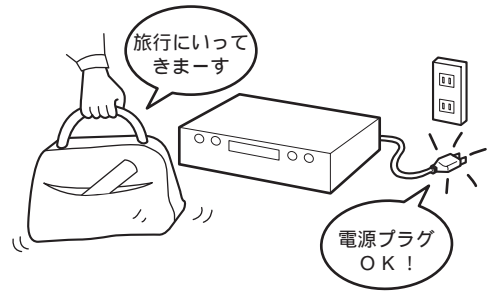
禁止



長時間使わないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜く



電源プラグを抜く



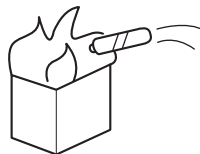
乾電池を取り扱う際は、次の点を守ること

- 火の中に入れない
- 加熱しない
- 充電・分解しない
- ショートさせない
- 鍵などの金属物と接触させない

発熱・破裂・液漏れなどにより、けがの原因となることがあります。



禁止



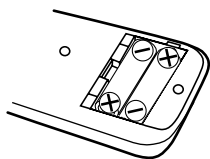
アンテナ工事には、技術が必要です 販売店にご相談ください

アンテナが倒れたり、落下した場合、けがや感電の原因となることがあります。



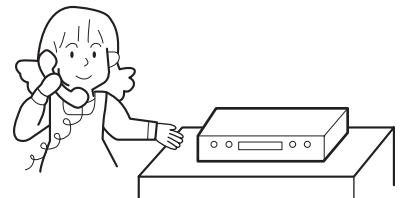
乾電池は、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖)の向きに注意し、機器の指示通り正しく入れる

間違えると、乾電池の発熱・破裂、液漏れなどにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



5年に1度ぐらいは、販売店に点検をご相談ください

ビデオの内部にほこりがたまったらそのまま使用すると、火災・故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行くことをおすすめします。なお、費用については、ご相談の際にお確かめください。



使用上のご注意

アンテナの立てかたについて

- 妨害電波の影響を避けるため、自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所にお立てください。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。また風でブラブラしないようにしっかりと固定してください。
- 金属の多い場所に配線することも避けてください。
- VHFアンテナに同軸ケーブルを使用すると、雑音の少ない良好な画像が得られます。

アンテナの点検について

- アンテナを定期的に点検、交換することが、いつまでも美しい画像をご覧になるための秘けつです。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところで寿命が短くなりますので早めに点検してください。

テレビの映りが悪いときは

- ビデオを接続したとき、電波の弱い地域ではテレビの映りが悪くなることがあります。このときはブースター(市販品)をご使用ください。

ビデオの設置場所について

テレビの近くに置かない

- テレビラックやオーディオラックなどをご使用のときは、ビデオをラックの下の段に設置してご使用になることをおすすめします。(本機をラックの上の段やテレビの上にのせてご使用になると、テレビとビデオの位置が近すぎるために、再生中またはテレビ番組を見ているとき、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。)

ラジオの近くに置かない

- ビデオの近くでラジオを使用すると、ラジオ放送に“ブー”というハム音が出ることがあります。ビデオから離してご使用ください。

直射日光が当たるところや熱器具の近くに置かない

- キャビネットが変形したり、部品に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。

強力な磁気のあるところに置かない

- テープが磁気の影響を受けて、大切な記録が損なわれたり、故障の原因となることがあります。

接続機器の取り扱いについて

- ビデオに接続して使用する機器の取扱説明書とその「使用上の注意」もよくご覧ください。

ヘッド汚れにご注意！

ビデオヘッドが汚れて、画像や音が出なくなることがあります。

●ヘッドの清掃

(テレビ番組はきれいに映るのにビデオで再生するとガラガラした画面になる)

初期



末期



ビデオを使っているとこんな症状が出る場合があります。これはビデオヘッドが汚れたためですからビデオヘッドの清掃が必要です。

このような場合は別売りのヘッドクリーニングテープをご使用ください。ヘッドクリーニングテープを使っても汚れがとれないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

- ヘッドクリーニングテープをお使いになるときは、お使いになるクリーニングテープの説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。

●ヘッドの摩耗



ビデオを長い間使用するとビデオヘッドはレコード針と同様に摩耗し、画像が鮮明に映りません。このような場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

お手入れについて

- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意書に従ってください。
- キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふきとってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
- キャビネットをベンジンやシンナーでふかないでください。塗装がはげたり変質することがあります。
- キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。
また、ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。塗装がはげることがあります。

結露にご注意！

- ※ビデオの内部に水滴がつくことを結露といいます。
- 結露したまま使用するとテープが切れたり、ビデオヘッドを傷つけることがあります。
 - 結露が生じてしまったら、水滴を急激に蒸発させることはできません。電源プラグを差し込んで、約2時間お待ちください。
 - 結露は次のようなときにおきやすいのでご注意ください。
 - 寒い場所から急に暖かい場所に移したとき。
 - 暖房をはじめたばかりの部屋や、エアコンなど直接冷風のあたるところ。
 - 夏季に冷房のきいた部屋から急に湿度、温度の高い部屋に移したとき。
 - 湿気の多いところや湯気のたちこめているところ。
 - 結露がおこりそうなときは、電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを“入”にしておくと、結露が生じにくくなります。

外国では使わない

- このビデオは日本国内用です。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
- <This video cassette recoder can not be used in foreign countries as designed for Japan only.>

標準モード専用のビデオでの再生について

- 本機の「3倍」モードで録画したテープは「標準」モード専用のビデオでは再生できません。

録画内容の補償について

- ビデオ、ビデオカメラおよびビデオテープを使用中、万一これらの不具合により録画されなかったり、再生できなくなった場合の録画内容の補償についてはご容赦ください。

大切な録画をするときは試し録りを！

- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し録りし、正常に録画、録音されていることを確認してください。

著作権について

- あなたがビデオで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上権利者に無断で使用できません。

はじめに	このビデオの特長	2
	この説明書の見かた	3
	安全にお使いいただくためのご注意	4
	使用上のご注意	8
	各部のなまえ	12
	リモコン	12
	リモコンに乾電池を入れる	13
	リモコンの操作範囲	13
	ビデオ(正面)	14
	ビデオ(後面)	14
	ビデオの表示窓	15
	表示窓のガイド表示	16
	リモコンの使いかた	16
	テープを入れる・取り出す	17
	入れかた	17
	取り出しかた	17
	テープの「つめ」について(誤消去防止)	17
	機能操作について	18
	ちょっと使ってみよう	19
	テープを見る準備	22

見る いろいろな再生	テープを見る(再生)	24
	テープを早送りまたは巻戻ししたいとき	24
	再生画をきれいにする(トラッキング調整)	25
	聞きたい音声を選ぶ	25
	いろいろな再生のしかた	26
	ある場面を止めて見る(静止画)	26
	画像を見ながら見たい場面を探す(サーチ)	26
	ゆっくりした速さで見る(スロー)	26
	画像を選ぶ(ピクチャーセレクト)	27
	いろいろなサーチを使う	28
	録画した番組の頭出しをする(インデックスサーチ)	28
	早送り再生・巻戻し再生をする(ビデオサーチ)	29
	各番組の冒頭を探す(イントロサーチ)	30
	不要な場面を早送りする(スキップサーチ)	30
自動巻戻し再生をする(リピート再生)	31	

録る いろいろな録画	テレビ番組を録画する	32
	いろいろな録画のしかた	35
	録画しながら別の番組を見る	35
	選んだ時間だけ録画する(クイックタイマー)	36
	CMをカットしながら録画する(自動CMカット)	37
	ダビングする	38
	ビデオカメラや他のビデオから本機へダビングする	38
	本機からビデオカメラや他のビデオへダビングする	39
自動ライン録画を設定する	40	

タイマー
録画

Gコード予約する43

G-CODE® Gコードシステムについて43

コードエラーが表示された場合45

予約エラーが表示された場合45

リモコン予約する46

予約の内容を確認する50

留守録リターンを設定する51

予約を延長する52

予約内容の修正/取り消しをする54

簡単予約を設定する57

便利な
使いかた

指定した場所でテープを止める58

設置・
準備

ご自分で設置するときにお読みください。60~80

接続のしかたや受信チャンネルの合わせかた、時計の合わせかたが説明してあります。

設置・準備編のもくじは60ページをご覧ください。

受信チャンネルを合わせる72

受信チャンネル一覧表74

 チャンネルの表示を変える76

 チャンネルを飛ばす77

 チャンネル復帰/追加する78

時計を合わせる79

ご参考

故障かな...と思ったら81

日立家電品のお客様ご相談窓口一覧表83

仕様84

 別売品のご紹介84

用語の解説85

索引86

保証とアフターサービス裏表紙

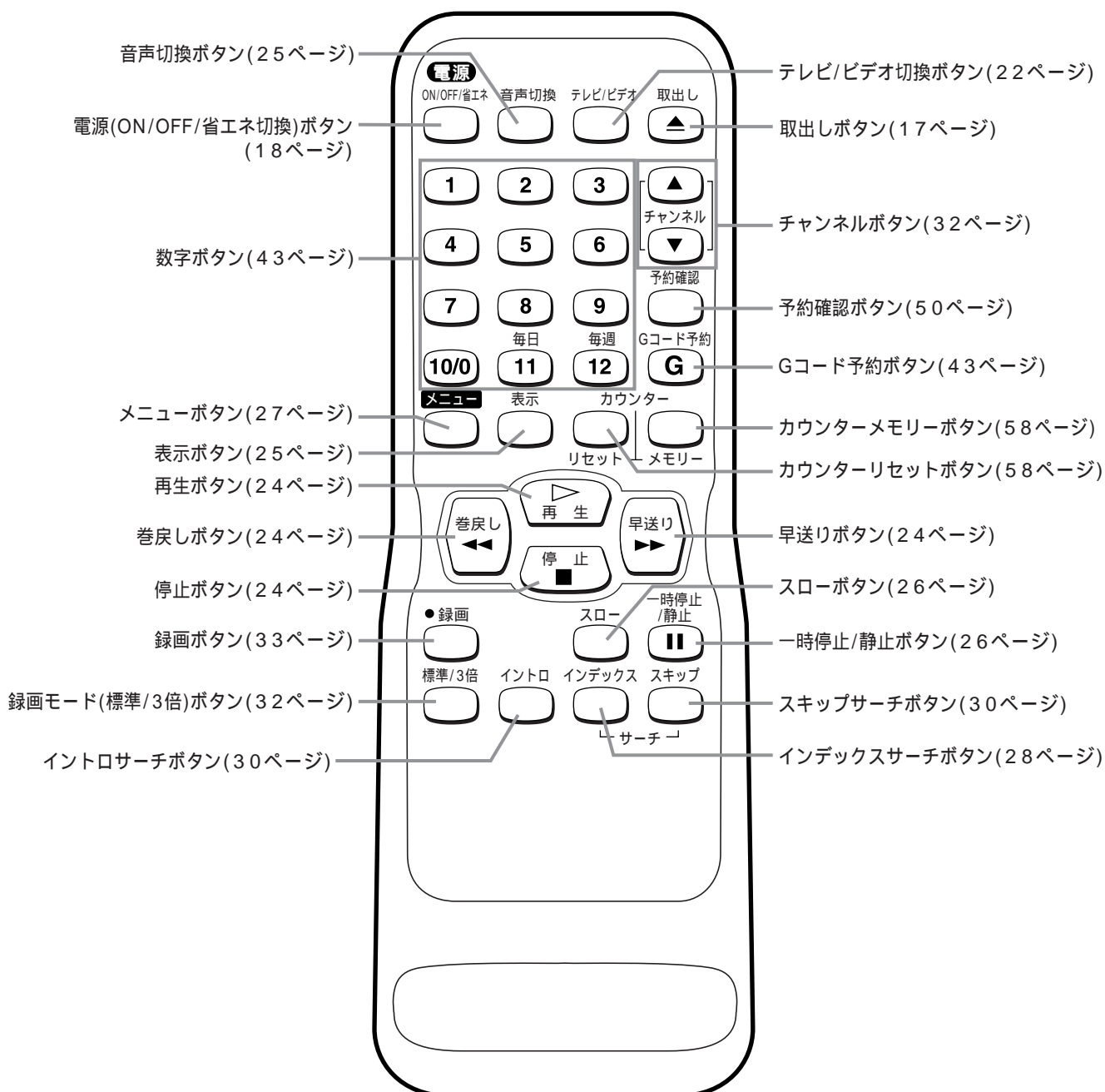
各部のなまえ

()の中のページに詳しい使いかたがあります。

リモコン



●このリモコンは本機（V-F3）専用です。他の日立製のビデオには使用できません。





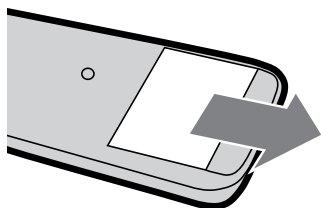
注意

- 指定以外の乾電池は使わないでください。
指定されていないもの、種類が異なるもの、新しいものと古いものを混ぜて使用すると、乾電池の発熱・破裂・液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。
- 乾電池を取り扱う際は、次の点を守ってください。
 - 火の中に入れない
 - 加熱しない
 - 充電・分解しない
 - ショートさせない
 - 鍵などの金属物と接触させない
 これらの点を守らないと発熱・破裂・液漏れなどにより、けがの原因となることがあります。

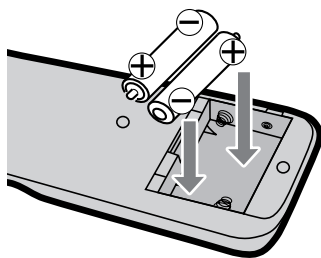
リモコンに乾電池を入れる

ビデオは主にリモコンで操作します。ご使用前に付属の乾電池を入れてください。

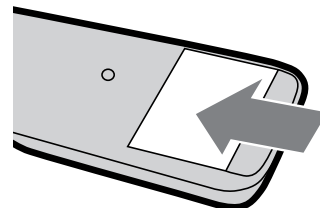
1 ふたをスライドさせて開ける



2 乾電池(単3)2本の \oplus \ominus を正しく入れる

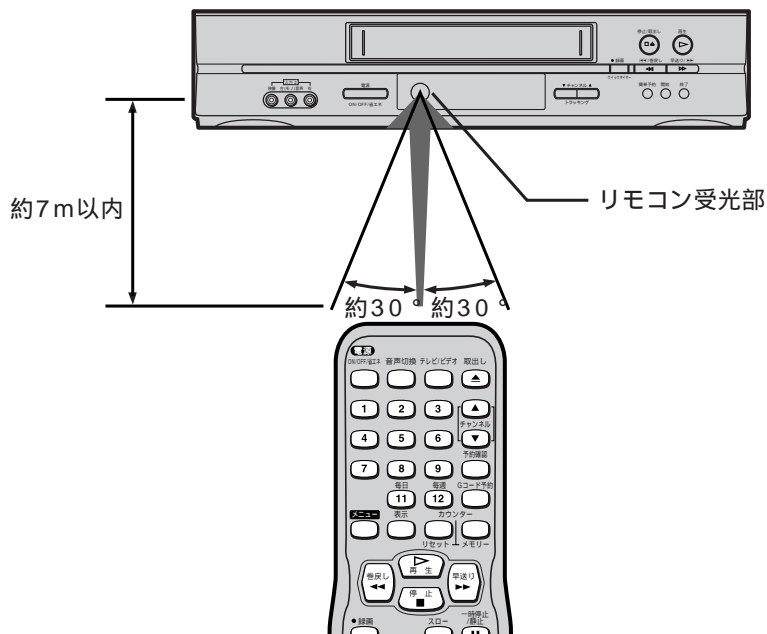


3 ふたを閉める



リモコンの操作範囲

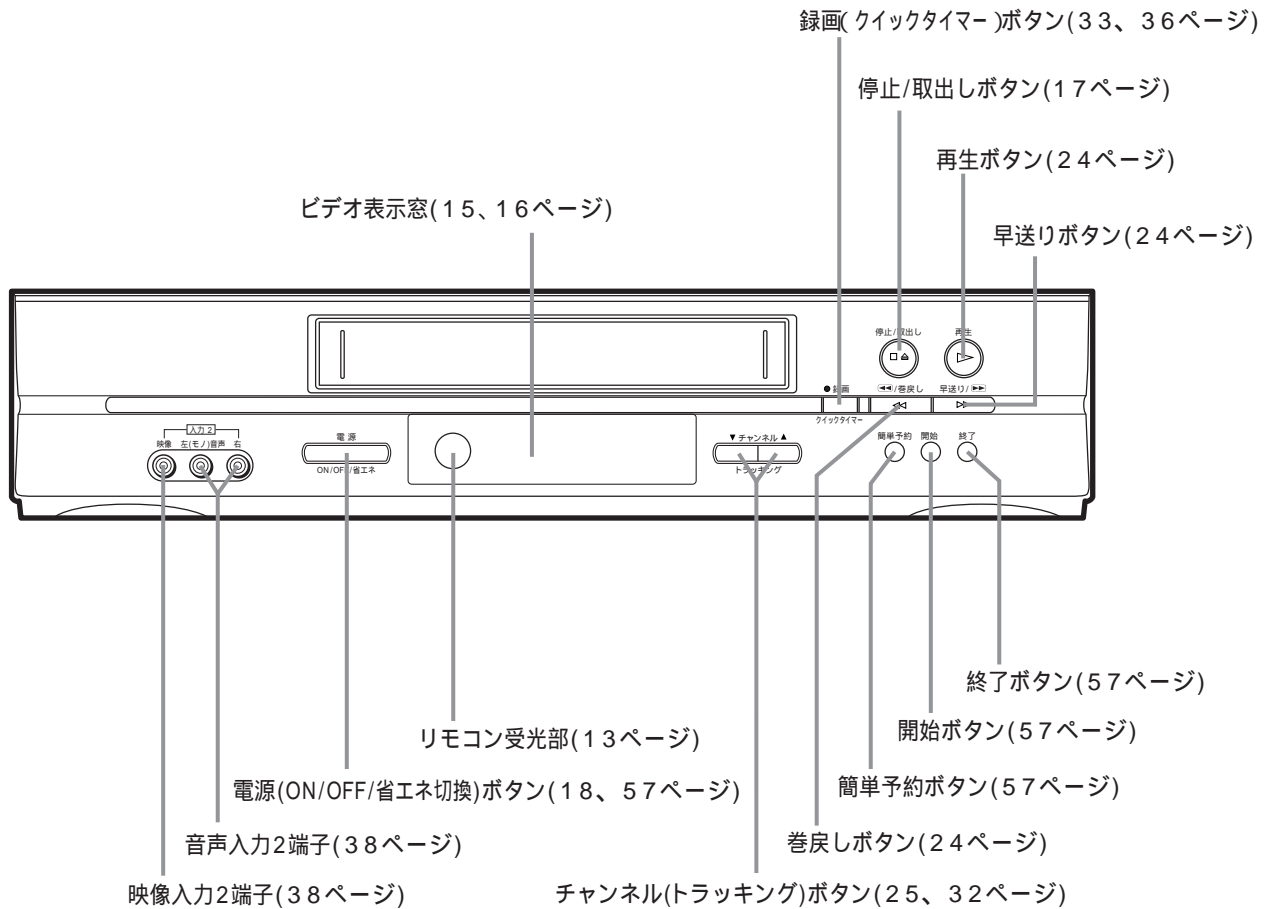
ビデオとリモコンの間に障害物がないときに、次の範囲で操作できます。



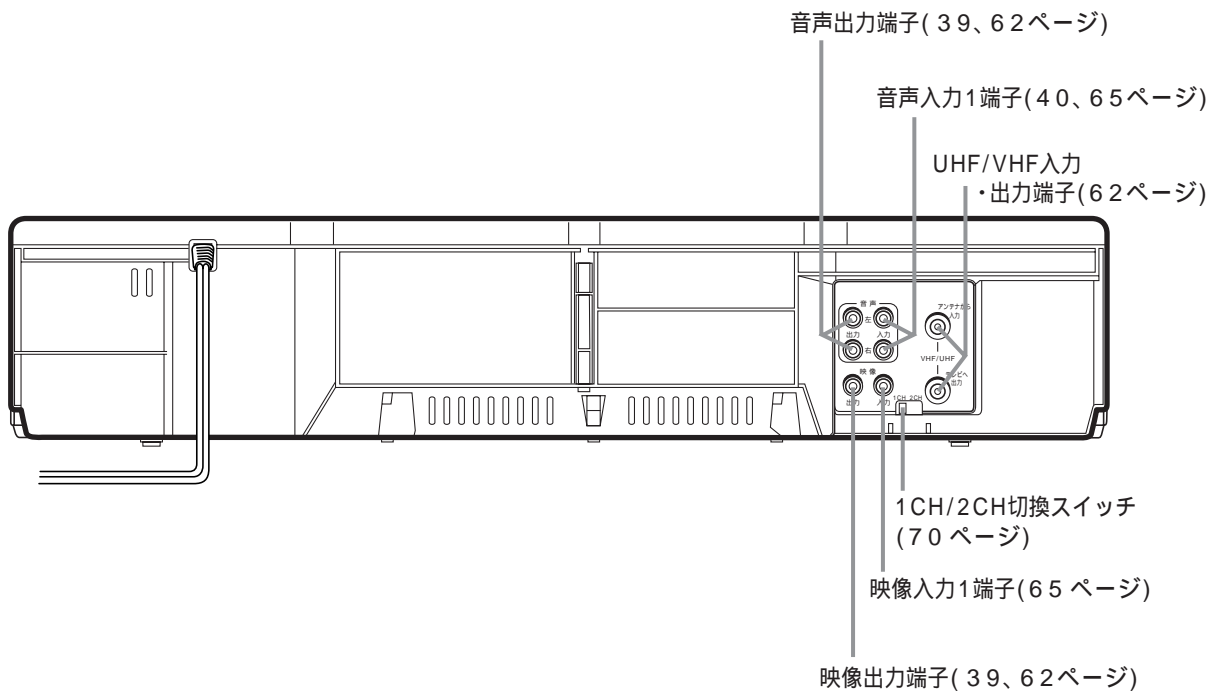
おしらせ

- リモコンの到達距離が短くなったときは、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。
- リモコンは、本機付属の (V-PM3) を使用してください。他のビデオリモコンや外部機器 (BSデジタルチューナー等) から本機を操作することはできません。
- 市販のビデオリモコンを日立コードに設定しても本機を操作することはできません。

ビデオ(正面)



ビデオ(後面)



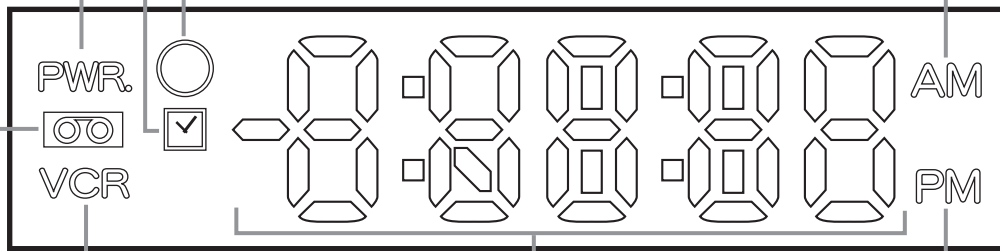
ビデオの表示窓

電源の入/切の表示(電源「入」時、点灯します)(18ページ)

タイマー録画表示(44、49ページ)
クイックタイマー表示(36ページ)

録画中の表示(33ページ)

午前時間の表示



時計/カウンター表示(16ページ)

午後時間の表示

テレビ/ビデオ切り換えの表示(ビデオモード時、点灯します)(22ページ)

テープ挿入時の表示(17ページ)

表示窓のガイド表示.....●

ビデオの表示窓に次のような表示が出て、ビデオの状態をお知らせします。

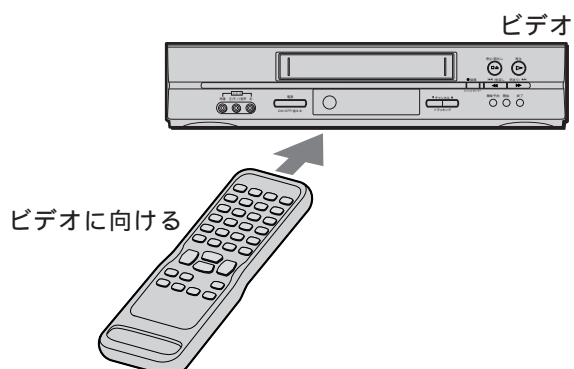
表 示	表示が出るとき	参照ページ
 (約5秒間点灯)	再生スタート時	21
 (約5秒間点灯)	停止スタート時	21
 (約5秒間点灯)	録画スタート時	21
 (約5秒間点灯)	早送りスタート時	24
 (約5秒間点灯)	巻戻しスタート時	24
 (約5秒間点灯)	チャンネル変更時	32
 (約5秒間点灯)	録画モード変更時 (標準モード)	21
 (約5秒間点灯)	録画モード変更時 (3倍モード)	21
 (約5秒間点灯)	テープが入っている時 (カウンターモード)	18
 (約5秒間点灯)	テープが入っていない時 (時計表示)	18
 (約2秒間点灯)	簡単予約開始設定時	57
 (約2秒間点灯)	簡単予約終了設定時	57

リモコンの使いかた.....●

付属のリモコンは、ビデオ(本機)を操作できます。

ビデオを操作する

リモコンをビデオに向けて、ボタンを押す



テープを入れる・取り出す……………

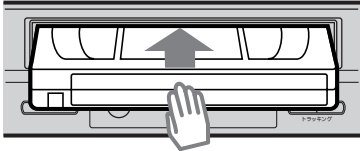


ビデオテープ挿入口から内部に金属物や燃えやすいものを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

警告

入れかた

テープの中央部を押しながら入れる



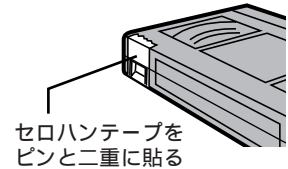
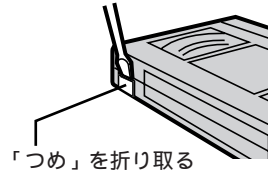
- 電源が自動的に入ります。
- ビデオの表示窓に が点灯し、経過時間表示になります。
- 「つめ」の折れたテープを入れると自動的に再生を始めます。

おしらせ

- テープを入れるとビデオの表示窓が自動的に経過時間表示になります。
- 予約スタンバイ状態でテープを入れると予約スタンバイになります。

テープの「つめ」について(誤消去防止)

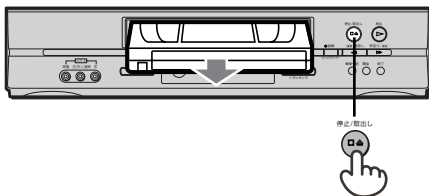
- 録画を誤って消さない
- ふたたび録画するときのために



「つめ」の折れたテープを入れたまま録画ボタンを押したり、タイマー予約後にビデオの電源を切ったりすると、自動的にテープが出てきます。

取り出しかた

テープが止まっているとき、取出しボタンを押す



おしらせ

- テープを取り出すとビデオの表示窓が自動的に時計表示になります。
- 予約スタンバイ状態ではテープの取り出しはできません。電源を入れて、取出しボタンを押して、テープを取り出してください。

機能操作について

本製品はメニュー画面(下図1)に従い、各種機能を設定する操作になっています。

また、この操作はリモコンと本機ボタン(下図2)を使用し設定します。

※以下(19ページ)の説明においては、リモコン主体とした説明となりますがご了承ください。

図1 メニュー画面

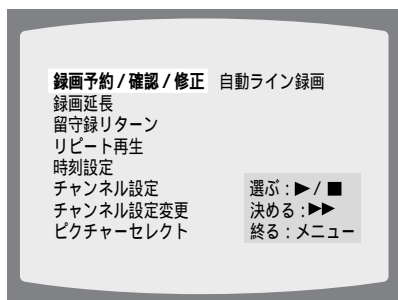
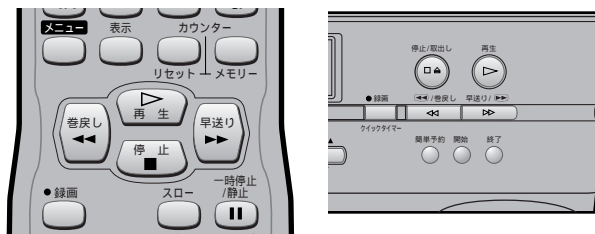


図2 リモコン/本機 操作ボタン

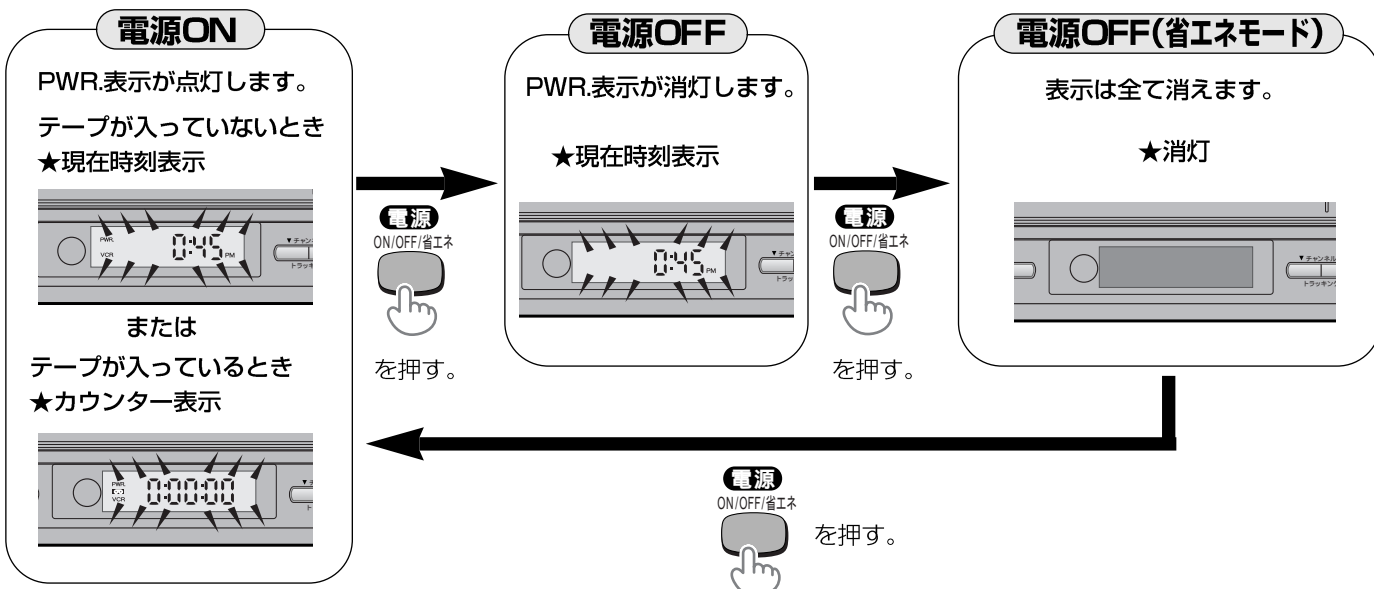


各ボタンの名称と使用用途

使用用途	ボタン名称	本体	リモコン
・メニュー画面を呼び出す	メニュー		
・メニュー項目の選択 ・録画予約時の数値選択	再生 停止		
・選択項目の確定/移動	早送り		
・項目の戻り ・予約の取り消し	巻き戻し		
・録画予約の延長	録画		
・録画予約の延長取り消し	一時停止/静止		
・画面表示/モードの確認	表示		

消費電力(省エネ設計)について

本製品は待機時(電源OFF時)の消費電力を低減する省エネ設計になっています。お客さまの用途に合わせてご使用ください。

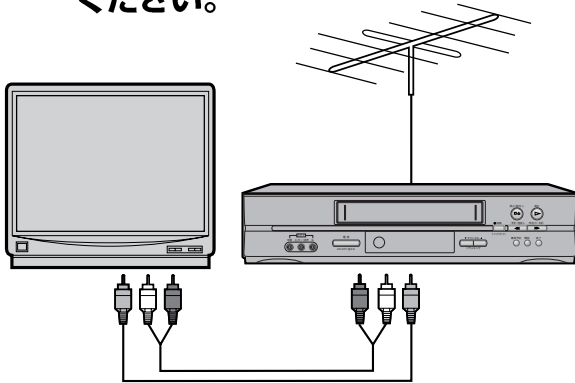


ちょっと使ってみよう

ここでは基本操作を紹介しています。くわしい操作方法は、各詳細ページをご覧ください。

アンテナとテレビをつなぐ(→詳細62ページ)

1 設置方法はテレビの型式などにより異なりますので、詳細ページをご覧ください。



映像・音声コード(付属品)

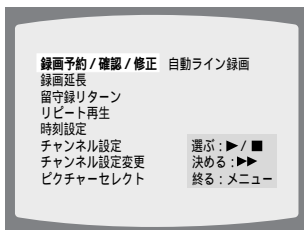
2 テレビとビデオの接続を確認する(→詳細70ページ)

確認方法は接続のしかたにより異なりますので、詳細ページをご覧ください。

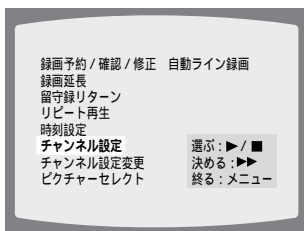
受信チャンネルを合わせる(→詳細72ページ)



1 **メニューボタン** でメニュー画面を表示させます。

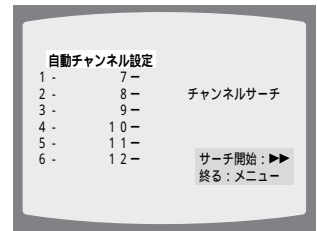


選ぶボタン でチャンネル設定を選びます。

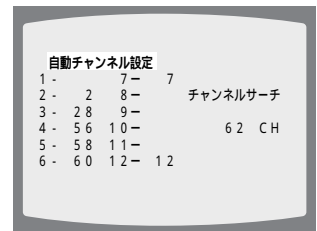


決めるボタン で次の画面へ移ります。

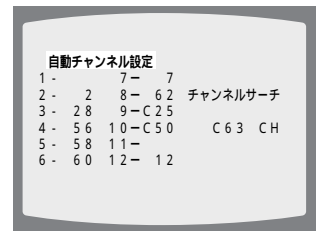
2 **決めるボタン** でサーチを開始します。



● 1チャンネルから順次、受信可能なチャンネルを探していきます。



● オートサーチ中



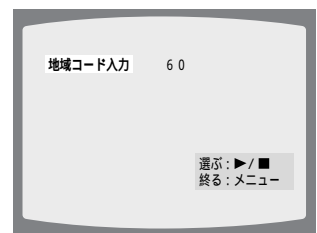
3 ● オートサーチ終了後自動的に地域コード設定画面になります。

受信チャンネル一覧表(74、75ページ参照)からお住まいの都市の地域コードを調べて、選ぶボタンで番号を設定する

受信チャンネル一覧表以外の地域(都市)にお住まいの方は…

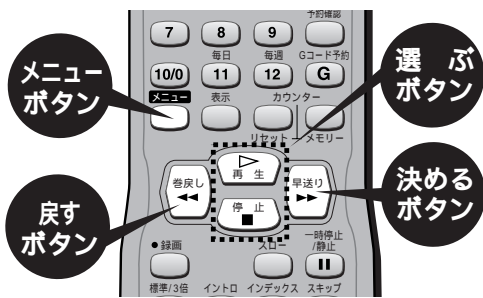
- 自分の地域と同じ放送局を受信可能な地域コードを設定してください(74ページ参照)。または、地域コード00のまま**メニューボタン**で終了することができます。この場合、Gコード予約時に異なるチャンネルが表示されることがあります(43ページ参照)。
- 1度地域コードを入力すると、初期値(00)を入力することはできません。

選ぶボタン で地域コードを設定します。

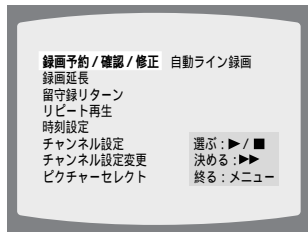


メニューボタン で終了し、通常画面に戻ります。

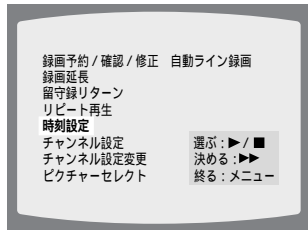
時計を合わせる(→詳細79ページ)



1 **メニューボタン** でメニュー画面を表示させます。

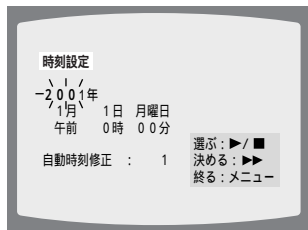


選ぶボタン で時刻設定を選びます。

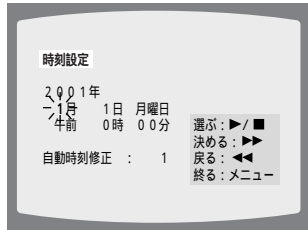


決めるボタン で次の画面へ移ります。

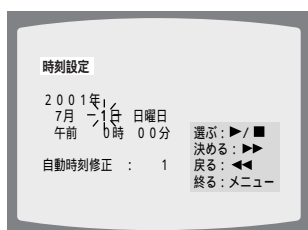
2 **選ぶボタン** で年を西暦で合わせます。



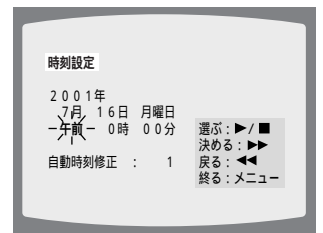
決めるボタン で次の項目へ移ります。



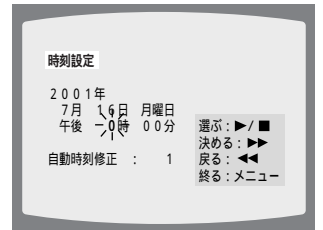
• 月/日についても同様の操作で合わせます。



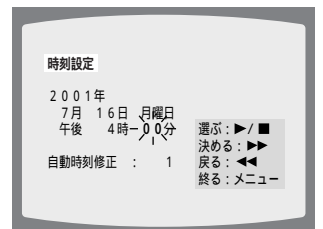
3 **選ぶボタン** で午前または午後を選びます。



決めるボタン で次の項目へ移ります。

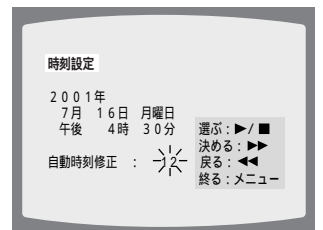


• 時/分についても同様の操作で合わせます。

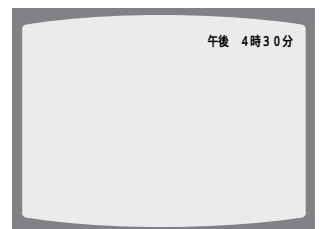


4 **選ぶボタン** で自動修正チャンネルを合わせます。

• 自動時刻修正チャンネルは各地域のNHK教育テレビのチャンネルに合わせてください。



5 **メニューボタン** で終了します。



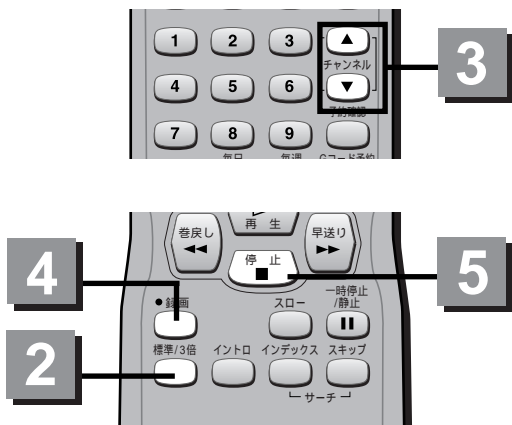
- 設定した時刻が右上に表示され、約5秒後に消えます。同時に時計カウントがスタートします。
- 時報と同時にメニューボタンを押すと、正確に時刻を合わせることができます。

おしらせ

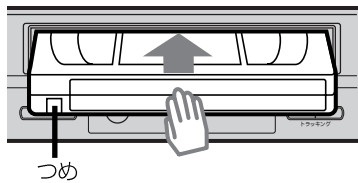
時計を合わせている途中で修正するとき

- 戻るボタン(巻戻しボタン)を繰り返し押して、修正したいところまで点滅を戻してから修正してください。

テレビ番組を録画してみる(→詳細32ページ)



1 「つめ」の折れていないテープを入れる

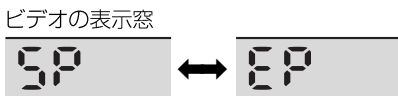


●電源がOFF状態でテープを挿入すると自動的に電源が入ります。

2 標準/3倍 を押して録画モードを選びます。



ビデオの表示窓



- 標準(SP)モード 画質を優先したいとき
- 3倍(EP)モード 録画時間を長くしたいとき

3 チャンネル を押してお好みのチャンネルを選びます。



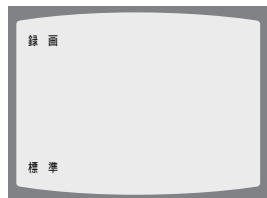
ビデオの表示窓



4 録画 を押すと録画が始まります。



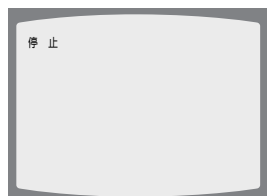
ビデオの表示窓



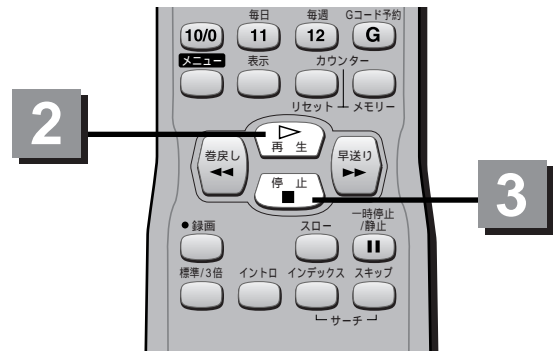
5 停止 を押すと録画を停止します。



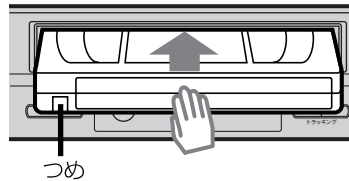
ビデオの表示窓



再生してみる(→詳細24ページ)



1 録画したテープを入れる



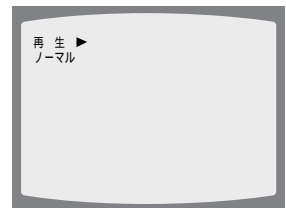
●電源がOFF状態でテープを挿入すると自動的に電源が入ります。

2 再生ボタンを押す

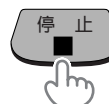


を押しと再生が始まります。

ビデオの表示窓

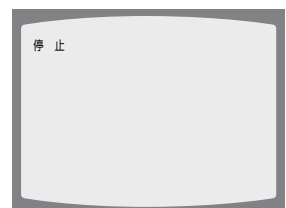


3 再生を止めたいときは、停止ボタンを押す



を押しと停止します。

ビデオの表示窓

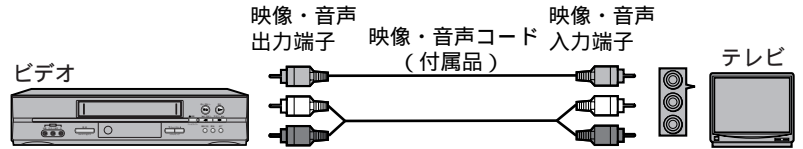


テープを見る準備

ビデオテープの再生画や録画中の番組をテレビで見するには、テレビの準備が必要です。
テレビとビデオの接続を確かめてから、次のように設定してください。



映像・音声入力端子つきテレビにつないでいるとき

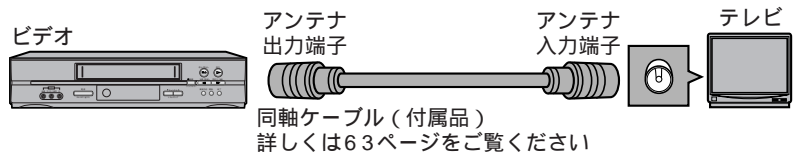


テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にする

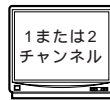


テレビには、ビデオで選んだチャンネルの番組が映ります。

アンテナ端子だけのテレビにつないでいるとき



1 テレビの電源を入れ、テレビをビデオチャンネル(1または2)に合わせる



70ページで選んだビデオ専用チャンネルに合わせてください。

2 テレビ/ビデオ切換ボタンを押す

テレビ/ビデオ ビデオの表示窓



●ビデオの表示窓には、時刻表示(またはビデオの経過時間表示)が出ています。

- ビデオの表示窓に「VCR」を出します。
- テレビには、ビデオで選んだチャンネルの番組が映ります。
- ビデオの電源を入れると自動的に表示窓の「VCR」が表示されます。



操作編

見る

いろいろな再生

録る

いろいろな録画

タイマー録画

便利な使いかた

テープを見る(再生).....

録画したテープを見ることを、「再生」といいます。

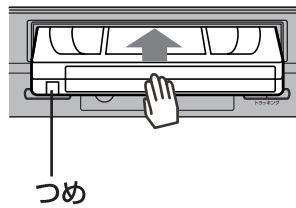
重要

冬など寒い時期は、テープを十分に部屋の温度になじませてから再生してください。テープが冷えたまま再生すると、テープが結露し、テープが切れたりビデオヘッドを傷つけることがあります。

テレビで

- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換を「ビデオ」にする
(またはビデオチャンネル1または2を選ぶ)

1 録画したテープを入れる



- 自動的に電源が入ります。
- レンタルテープなど「つめ」の折り取られているテープを入れると、自動的に再生を始めます。

2 再生ボタンを押す

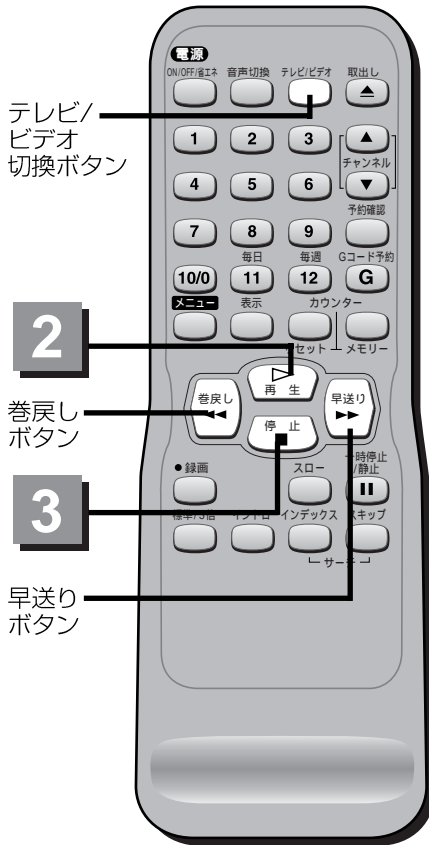


- 再生が始まります。
- テレビ画面に「再生」と「ノーマル」の表示が
できます。

3 再生を止めたいときは、停止ボタンを押す



- 再生を停止します。



おしらせ

- 再生中にテープが巻き終りになると自動的にテープの始めまで巻戻し、ビデオカセットテープを排出して電源が切れます。(リピート再生「切」の時)
- ビデオの電源を入れたまま、テレビのチャンネルボタンでチャンネルを選ぶには、テレビ/ビデオ切換ボタンを押して、ビデオ表示窓の「VCR」表示を消してください。

テープを早送りまたは巻戻ししたいとき

停止ボタンを押したあと、早送りまたは巻戻しボタンを押す。

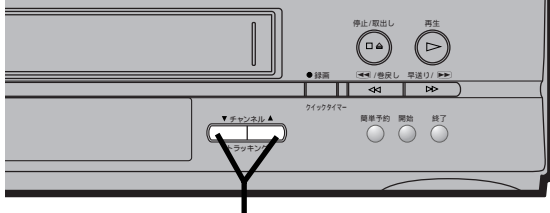


おしらせ

早送りや巻戻しをしているときは、テープ保護のため停止ボタンを押してからテープが止まるまでに数秒かかります。

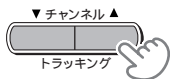
再生画をきれいにする(トラッキング調整)

再生を始めると画面がきれいになるように自動的に調整します。(デジタルトラッキング)
再生を始めてからしばらくたっても画面がきれいにならないときは、下記の方法で調節してください。(マニュアルトラッキング)



チャンネル
(トラッキング)ボタン

再生中に本体のチャンネル(トラッキング)ボタンを押す



- 画像がもっともきれいになるところに調整してください。
- リモコンでは操作できません。

おしらせ

テープによっては再生を始めてデジタルトラッキングが働いたとき、一時的に画像や音質が悪くなる(ノイズが入る)ことがあります。次のようなテープでは、再生を始めても正常に自動調整できないことがあります。

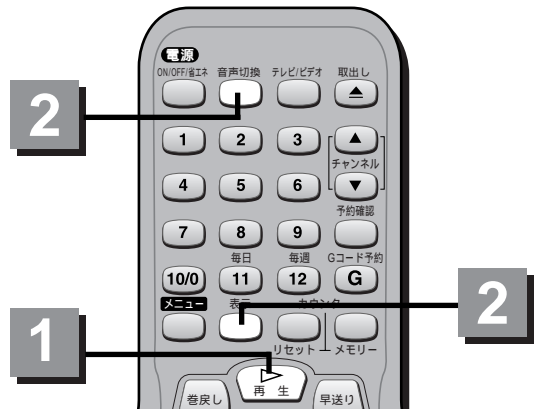
- 傷がついたテープ
- 録画状態の悪いテープ
- このビデオ以外で録画したテープ

おしらせ

こんな機能があります！

- S-VHS方式で録画されたビデオカセットテープを簡易的に見ることができます。再生のしかたはノーマルVHSテープと同じです。
- S-VHSかノーマルVHSかを自動的に判別し再生します。
- S-VHS本来の高解像度は得られません。また画面にノイズがでる場合があります。
- 本機ではS-VHS録画はできません。
- SQPBとはS-VHS Quasi Play Backの略です。

聞きたい音声を選ぶ



1 テープを再生する



- 再生が始まります。

2 音声切換ボタンを押して音声を選ぶ

音声切換



- 音声と音声表示がステレオ→左音声→右音声→モノラル→ステレオの順に切り換わります。

表示



- テレビ画面右上に音声モードが表示され確認できます。

音声モード	ステレオ放送受信時 Hi-Fiテープ再生時	画面表示
ステレオ	ステレオで聞こえる	ステレオ
左(主)	両方のスピーカーから 左の音声が聞こえる	左音声
右(副)	両方のスピーカーから 右の音声が聞こえる	右音声
ノーマル	モノラルで聞こえる	モノラル

音声モード	二重音声放送受信時	画面表示
ステレオ	左から主音声(日本語)が聞こえる 右から副音声(外国語)が聞こえる	主:副
左(主)	両方のスピーカーから 主音声(日本語)が聞こえる	主音声
右(副)	両方のスピーカーから 副音声(外国語)が聞こえる	副音声

おしらせ

- Hi-Fi録音以外のテープを再生すると、自動的にノーマルになります。
- Hi-Fi録音されたテープを、Hi-Fi方式でないビデオデッキで再生した場合はノーマル音声になります。
- アンテナ端子接続の場合に二重音声放送の主/副を選択したときは両方の音声がテレビから出力されますので音声切換ボタンで主または副音声を選択してください。

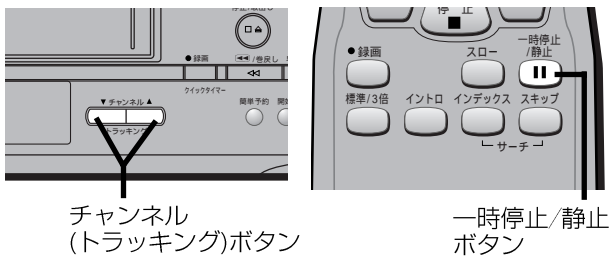
いろいろな再生のしかた

テープに録画した場面を止めて見たり、速く見たり、ゆっくり見たりすることができます。



- 静止画、サーチ、スロー再生中は音声がありません。
- スロー再生や静止画再生中にノイズを調整してもノイズが消えないことがあります。また、静止画、サーチ、スロー再生の切り換わる部分では、画像に乱れやノイズが出たまま消えないことがあります。故障ではありません。
- スロー再生中、テープの録画モード（標準/3倍）が切り換わる場所では、画像が乱れます。この場合、1度再生に戻してからスローボタンを押してください。
- S-VHS方式で録画したテープは、静止画、サーチ、スロー中はノイズや乱れが出ることがありますが、故障ではありません。

ある場面を止めて見る(静止画)



チャンネル(トラッキング)ボタン

一時停止/静止ボタン

再生中に一時停止/静止ボタンを押す



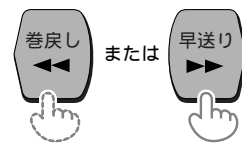
- 再生ボタンを押すと再生に戻ります。
- 一時停止中、一時停止/静止ボタンを押すたびにコマ送り再生になります。
- 静止画が約5分間以上つづく、テープとヘッドの保護のため、自動的に停止します。

おしらせ

- 静止画再生は再生時以外は操作できません。
 - 静止画再生中に画像がゆかむ、上下方向に流れるなどのときはテレビ側で調整してください。(テレビによっては調整できない場合があります。)
- 静止画でノイズが出るとき**
- 一旦、スロー再生にして本体のチャンネル(トラッキング)ボタンでノイズを少なくした後もう一度、静止画面に戻してください。
 - 画像がゆれる場合は、本体のチャンネル(トラッキング)ボタンで画像のゆれがなくなるように調整してください。(テレビによっては調整できない場合があります。)
 - 他のビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを静止画再生にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。

画面を見ながら見たい場面を探す(サーチ)

再生中に、早送りまたは巻戻しボタンを押す



- 見たい場面が出たら、再生ボタンを押します。
- サーチ再生中は、画面に数本のノイズが出ます。
- 早送りまたは巻戻しボタンをもう1度押すと、さらに早い速度で探すことができます。(3倍モードのみ)

ゆっくりした速さで見る(スロー)



スローボタン

再生中に、スローボタンを押す



- スロースピードを変えるときは…
早送りボタンを押す…速くなります。
巻戻しボタンを押す…遅くなります。

- 再生ボタンを押すと再生に戻ります。
- スロー再生が約5分間以上つづく、テープとヘッドの保護のため、自動的に停止します。

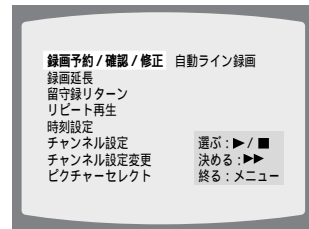
おしらせ

- スロー再生は再生時以外は操作できません。
 - スロー再生中に画像がゆかむ、上下方向に流れるなどのときはテレビ側で調整してください。(テレビによっては調整できない場合があります。)
- スロー画面でノイズが出るときは**
- 本体のチャンネル(トラッキング)ボタンでノイズが少なくなるように調整してください。

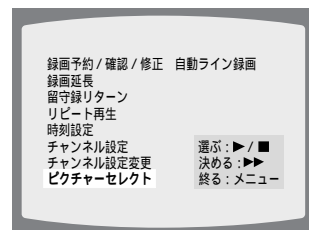
画像を選ぶ(ピクチャーセレクト)

ビデオを再生するときに画質を選ぶことができます。

1 **メニューボタン** でメニュー画面を表示させます。

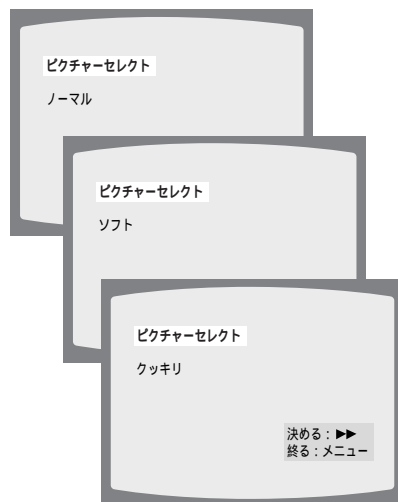


2 **選ぶボタン** でピクチャーセレクトを選びます。



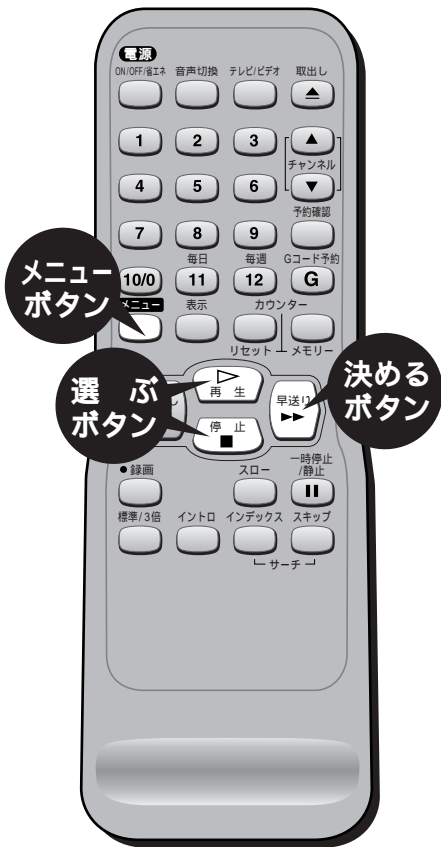
決めるボタン を押すと次の画面へ移ります。

3 **決めるボタン** でノーマル/ソフト/クッキーを選びます。



- この画面の状態のまま**5秒経過**すると設定モードが自動的に終了します。

メニューボタン を押すと通常の画面へ戻ります。



いろいろなサーチを使う

テープの见たい場面や録画を始めたいところなどを、すばやく探せます。



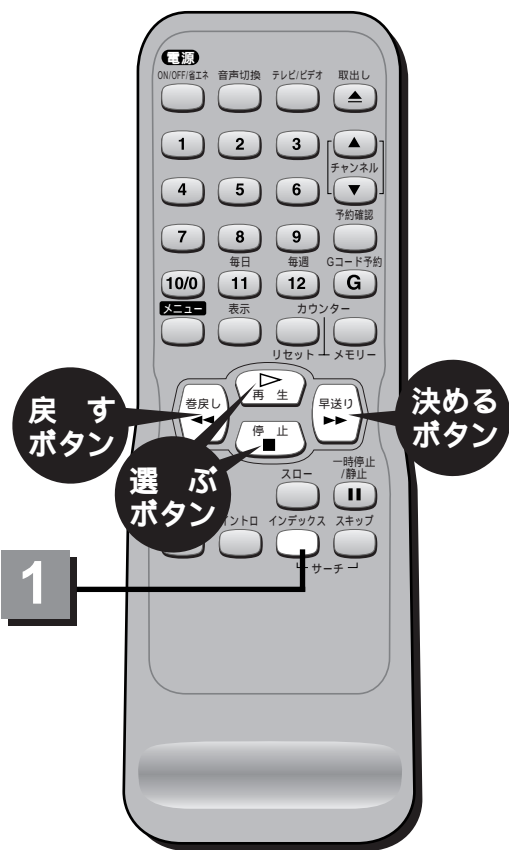
- インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。また、録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。

インデックスサーチ (頭出し)	インデックス記憶された番組の頭出しをします。 (ビデオテープの巻き始めに記録されているインデックスや、録画時間が1~2分の短い番組の場合は、検知されないことがあります。)
ビデオサーチ	画面を見ながら、早送り再生/巻戻し再生ができます。
イントロサーチ	インデックス記録されている各番組の冒頭で約30秒間早送り再生し、次のインデックスまで早送りします。 (ビデオテープの巻き始めに記録されているインデックスや、録画時間が1~2分の短い番組の場合は、検知されないことがあります。)
スキップサーチ	再生中不要な場面などを、約30秒単位で早送り再生します。

録画した番組の頭出しをする (インデックスサーチ)

2つ先の番組を頭出しする場合

1 インデックスサーチボタンを押す

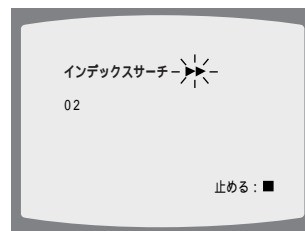


で「02」に合わせます。

- この画面の状態のまま約30秒経過すると設定モードが自動的に終了します。

2 決めるボタンを押すとサーチを開始します。

を押すとサーチを開始します。



を押すと、前の番組をサーチできます。

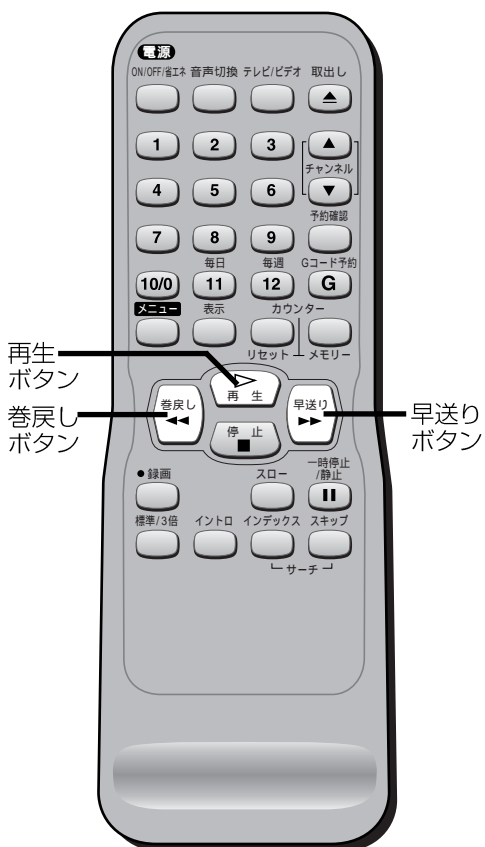
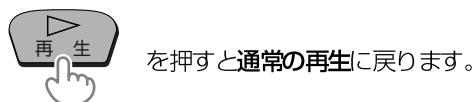
おしらせ

- 設定した位置になると、自動的に再生が始まります。
- インデックスサーチは最大20まで設定できます。
- インデックスサーチ設定中、メニューボタンを押すと、設定を解除することができます。
- サーチ開始後、インデックスサーチを止めるには、停止ボタンを押して下さい。

早送り再生・巻戻し再生をする（ビデオサーチ）

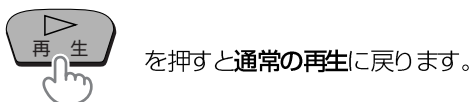
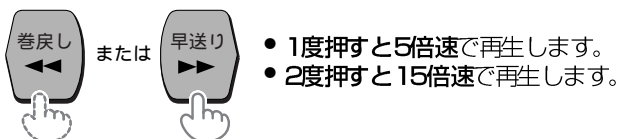
録画モード標準で録画したテープの場合

再生中に巻戻しまたは早送りボタンを押す



録画モード3倍で録画したテープの場合

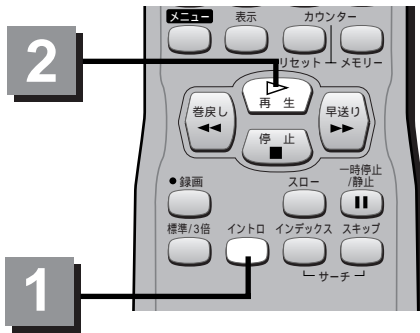
再生中に巻戻しまたは早送りボタンを押す



おしらせ

- ビデオサーチは再生時以外は操作できません。
- ビデオサーチ中は画面にノイズがでますが故障ではありません。
- ビデオサーチを始めるときや、通常の再生に戻るとき、一瞬画面が乱れることがありますか故障ではありません。
- 画像がゆれる、上下方向に流れるときはテレビ側で調整してください。（テレビによっては調整できない場合があります。）

各番組の冒頭を探す (イントロサーチ)



1 イン트로サーチボタンを押す



- インデックス記憶されている各番組の冒頭では約30秒間早送り再生し、次のインデックスまで早送りします。

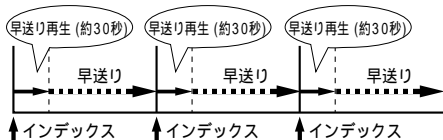
2 再生ボタンを押す



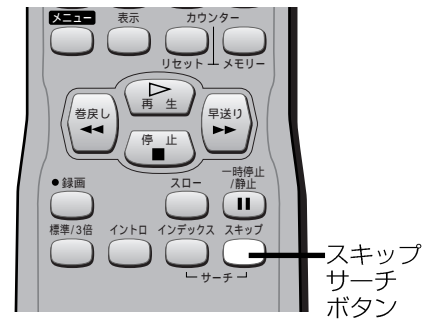
- 通常の再生に戻ります。

おしらせ

- イン트로サーチを止めるときは、停止ボタンを押してください。
- イン트로サーチについて



不要な場面を早送りする (スキップサーチ)



再生中にスキップサーチボタンを押す



- スキップサーチボタンを押す毎に約30秒づつ加算されます。
- 指定された分だけ早送り再生すると通常の再生に戻ります。

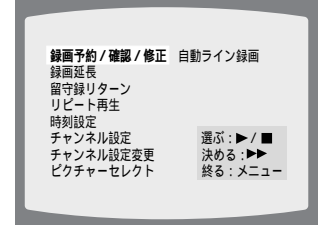
おしらせ

- 1回押すと約30秒分、2回押すと約60秒分、3回押すと約90秒分早送り再生します。
- 最大約180秒分の早送り再生ができます。
- サーチは再生時以外は操作できません。

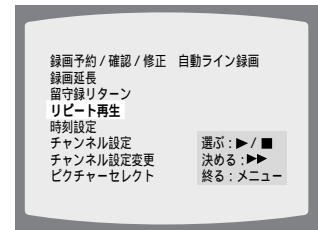
自動巻戻し再生をする(リピート再生)

テープが最終端になると、巻戻し→再生を繰り返します。

1 **メニューボタン** でメニュー画面を表示させます。



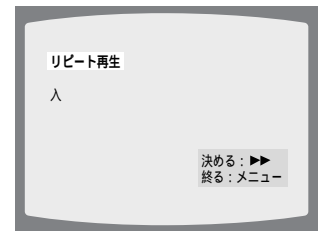
2 **選ぶボタン** でリピート再生を選びます。



決めるボタン で次の画面へ移ります。

3 **決めるボタン** で「入」を選びます。

- リピート再生をしない場合には、「切」に設定してください。



メニューボタン で終了し、次の通常画面に戻ります。



おしらせ

- テープのリピート再生中にリピート再生を「切」にしても、テープの再生は続けられています。停止する場合は**停止ボタン**を押してください。
- リピート再生「入」の場合、カウンターメモリー機能は働きません。
- リピート再生「入」の場合、つめが付いているテープでもテープを挿入すると再生が始まります。
- リピート再生を解除するには、手順**1**～**2**の設定を行い、手順**3**で「切」を選んでください。

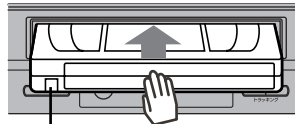
テレビ番組を録画する.....

テレビで見ている番組をテープに録画します。



- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換を「ビデオ」にする (またはビデオチャンネル1または2を選ぶ)

1 「つめ」の折れていないテープを入れる



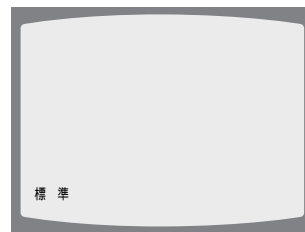
- 自動的に電源が入ります。
- レンタルテープなど「つめ」の折れ取られているテープを入れると、自動的に再生を始めます。

2 録画モードを選ぶ

標準/3倍



を押して録画モードを選びます。



ビデオの表示部

(5秒後にカウンター表示になります。)



- 標準(SP)モード
画質を優先したいとき

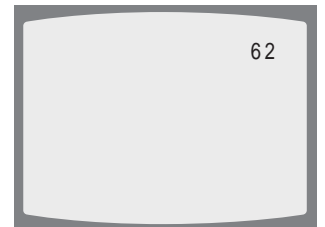
- 3倍(EP)モード
録画時間を長くしたいとき

3 録画したいチャンネルを選ぶ



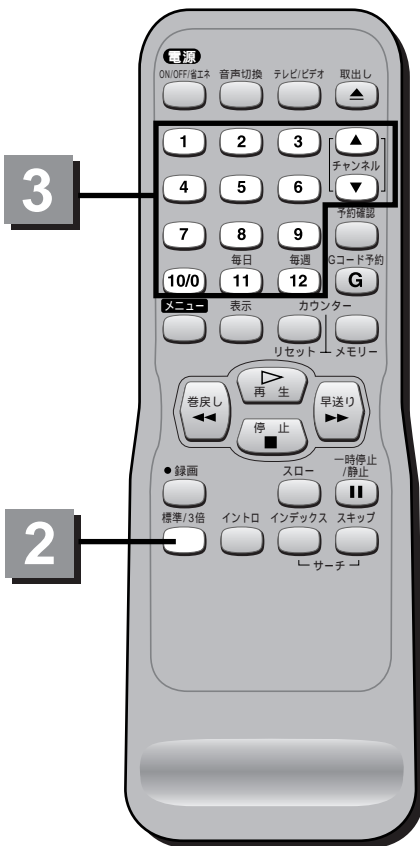
を押してお好みのチャンネルを選びます。

- 1~12チャンネルの場合は、数字ボタンでも選ぶことができます。
- 13チャンネル以上の場合、チャンネルボタンで選局してください。

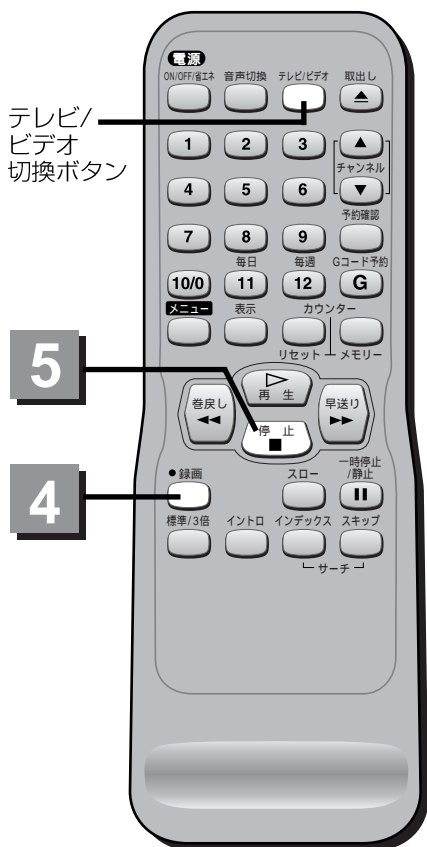


BSチューナーやBSチューナー内蔵テレビをつないでBS放送を選ぶとき(接続は65~68ページ参照)

- 1 BSチューナーやBSチューナー内蔵テレビで、録画したいBSチャンネルを選ぶ
- 2 ビデオのチャンネルボタンを押して「L1」(G11)を表示させる

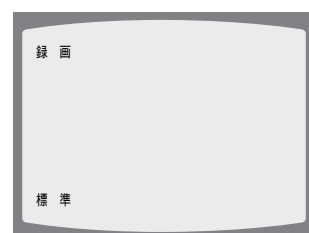


4 録画ボタンを押す



- 表示窓に[REC]と○表示が現れ、録画が始まります。
- 「つめ」の折れたテープが入っていると、自動的にテープが出てきます。
- テレビを見ないときは、テレビの電源を切っても録画されます。

ビデオの表示部
(5秒後にカウンター表示になります。)

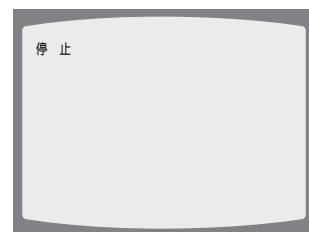


5 録画をやめるときは、停止ボタンを押す



を押すと録画を停止します。

- 録画した内容を見るときは、巻戻しボタンを押してテープを巻戻してから、再生ボタンを押してください。



おしらせ

テレビチャンネル1または2を選んでいるとき

- 録画したいチャンネルがテレビに出ないときは、**テレビ/ビデオ切換ボタン**を押してビデオの表示窓に「VCR」を表示させてください。

テレビ/ビデオ



ビデオの表示窓



オート機能について

- テープの最後まで録画すると自動的にテープを巻戻し、排出して電源が切れます。

音声について

- ステレオ放送はステレオで、二重音声放送は主音声(日本語)と副音声(英語など)が自動的に録音されます。
- 録音中は、録音される音声には影響なく、音声切換ボタンで聞きたい音声を選ぶことができます(25ページ参照)。

録画中に不要な場面をとばすには



一時停止/静止ボタン

1 録画中に一時停止/静止ボタンを押す

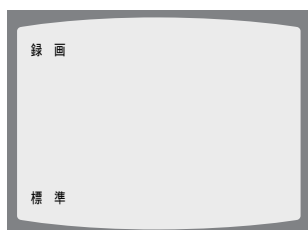


- テープ走行が一時止まります。

お知らせ

- テレビ画面の■マークは1分で1個ずつ左から消えていきます。また、一時停止中表示窓の○マークが点滅します。最後の■マークは点滅し合計5分経過するとテープ保護のため、自動的に録画が停止します。

2 録画したい場面になったら、もう1回一時停止/静止ボタンを押す

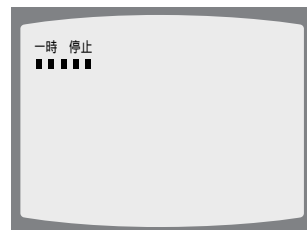


- 録画が再開します。
- 録画ボタンを押しても録画は再開できます。

録画中に別の番組に切り換えるには



1 録画中に一時停止/静止ボタンを押す



- テープ走行が一時止まります。

2 チャンネルボタンを押してチャンネルを選ぶ



3 一時停止/静止ボタンをもう1回押す



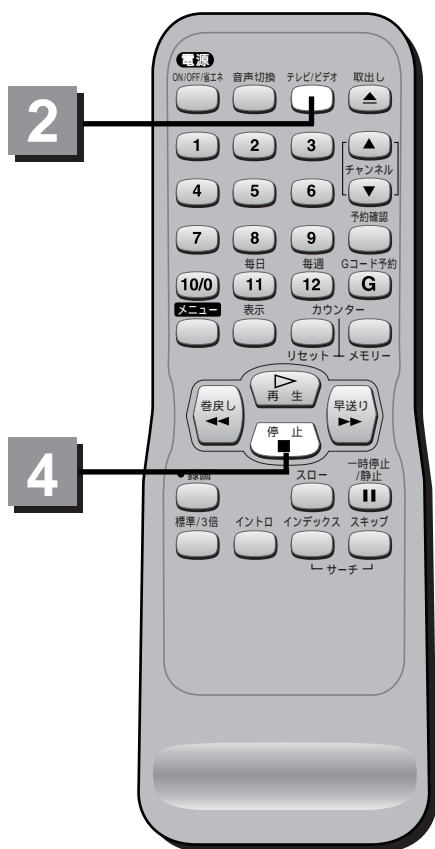
- 録画が再開します。

いろいろな録画のしかた

録画しながら別の番組を見たり、録画する時間を選んで、自動的に録画を終わらせることができます。

重要

- 録画しながら別の番組を見るとき、BS放送の番組を選ぶことはできません。ただし、BSチューナー内蔵テレビと接続すれば、BS放送の番組も選べます。
- ビデオの時計を合わせておかないと、録画時間を選べません。(時計の合わせかたは79ページ参照)



録画しながら別の番組を見る

1 録画を始める

32、33ページの1～4の操作をして録画を始めてください。

2 テレビ/ビデオ切換ボタンを押して、ビデオ表示窓の「VCR」表示を消す



3 テレビ入力切換を「テレビ」にして、見たいチャンネルを選ぶ



テレビのチャンネルボタンで選んだ番組が画面に出ます。ビデオで録画しているチャンネルは、そのまま録画されます。

4 録画をやめるときは、停止ボタンを押す



録画した内容を見るには、巻戻しボタンを押してテープを巻戻し、テレビの入力切換を「ビデオ」(またはビデオチャンネル1または2)にしてから再生ボタンを押してください。

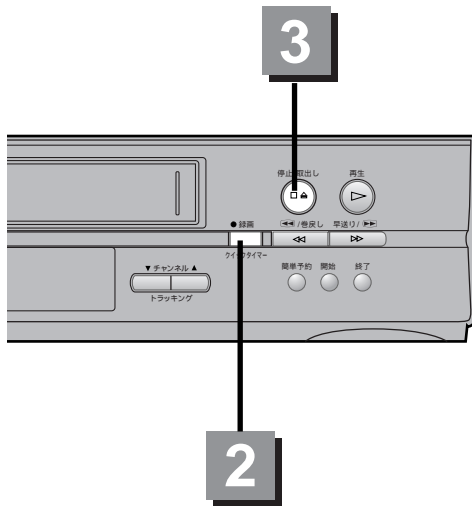
おしらせ

テレビのチャンネルボタンでチャンネルを選ぶとき

- ビデオ表示窓の「VCR」表示を消すと、ビデオの電源を入れたまま、テレビのチャンネルボタンでチャンネルを選ぶことができます。

重要

- クイックタイマー録画中はクイックタイマー機能とストップ機能(停止)以外は働きません。一時停止などもできません。
- クイックタイマー録画中にテープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出して、電源が切れます。
- クイックタイマー録画中に停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。
- リモコンの録画ボタンでは操作できません。ビデオの録画/クイックタイマーボタンで操作してください。



選んだ時間だけ録画する(クイックタイマー)

1 録画を始める

32、33ページの1～4の操作をして録画を始めてください。

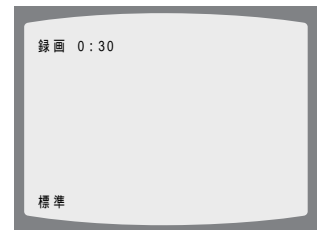
2 ビデオの録画/クイックタイマーボタンを押して、録画したい時間を合わせる



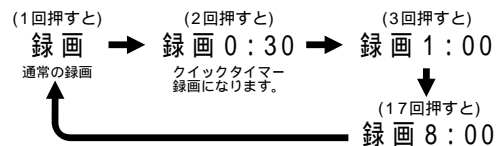
- ボタンを押すたびに、表示窓の録画時間が変わります。
- ビデオ前面のタイマー表示が点灯し、○表示と☑(タイマー録画表示)が点灯します。
- 合わせた時間だけ録画したあと、電源が切れます。



本体表示部



画面表示は次のようになります



3 録画をやめるときは、停止ボタンを押す

停止/取出し



- 録画した内容を見るときは、巻戻しボタンを押してテープを巻戻してから再生ボタンを押してください。

お知らせ

録画時間表示について

- クイックタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、残りの録画時間表示となります。(経過時間や現在時刻を確認するには表示ボタンを押してください。)

CMをカットしながら録画する……

録画の途中で、CM(コマーシャル)の部分だけカットすることができます。

重要

- CMカット録画は、放送中の音声をモノラル、2重音声、またはステレオ放送を自動的に判別し、ステレオ放送を受信すると録画を一時停止する機能です。またステレオ放送が約5分間続くと再び録画を開始します。(この時CMカット設定はオフになります。)そのためCMカット設定オンでステレオ放送が始まって最初の約5分間は録画されません。
- 自動CMカット機能を使って録画しているときは、一時停止ボタンを押しても録画一時停止にはできません。
- 自動CMカット機能でCMをカットした部分には、わずかにCMが録画されたり、CMの前後がわずかに重なって録画されることがあります。
- 自動CMカット機能は、タイマー録画時のみご使用できます。

自動CMカット機能とは

テレビ放送の音声には、二重音声放送・モノラル放送・ステレオ放送があります。この音声の違いを利用して、二重音声放送とモノラル放送を録画し、**ステレオ放送を自動的にカット**することを自動CMカット機能といいます。CMはほとんどの場合ステレオ放送なので、CMを自動的にカットしながら録画することができます。

自動CMカット機能についてのご注意

- 「自動CMカット機能を使ったら、録画できなかった」などの誤りを防ぐために、録画する番組の音声(放送)を確認してから自動CMカット機能を使うことをおすすめします。
- NHK総合テレビ、NHK教育テレビを録画するときには自動CMカット機能を使わないでください。自動CMカット機能を使うと録画されない番組があります。
- 文字多重放送(多)と表示は、番組が二重音声放送やモノラル放送のときは録画されますが、ステレオ放送のときは録画できません。
- 番組表によっては、ステレオ放送の番組でも[S] (ステレオ放送)の表示がないことがあります。ご注意ください。
- 電波の弱い地域では、自動CMカット機能が正しく働かないことがあります。

番組の音声を知る方法

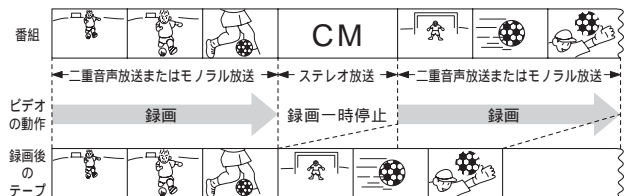
番組の音声は、新聞などでご確認ください。

番組表の例

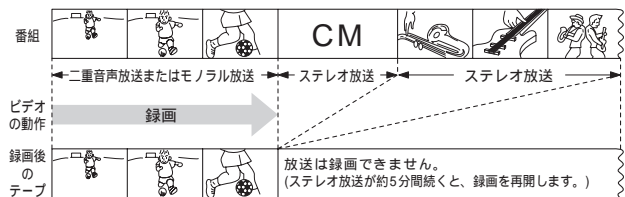
7	00	多	HITACHIニュース	多	二重音声放送 ・解説などを聞くことができます。
8	05	二	海外スペシャルドラマ 「HITACHI street」	二	二重音声放送(二か国語放送) ・日本語と英語を聞くことができます。
9	00	S	ヒットソングタイム ゲスト：H&H	S	ステレオ放送
	30		トークショー		表示なし：モノラル放送

番組表の例は、説明のためのもので実際のものとは異なります。

■ 自動CMカット機能で正しく録画される例



■ 自動CMカット機能で正しく録画できない例



おしらせ

- CMカット録画するには、番組予約時にCMカットの項目をオンに設定してください。(43~49ページ参照)

ダビングする

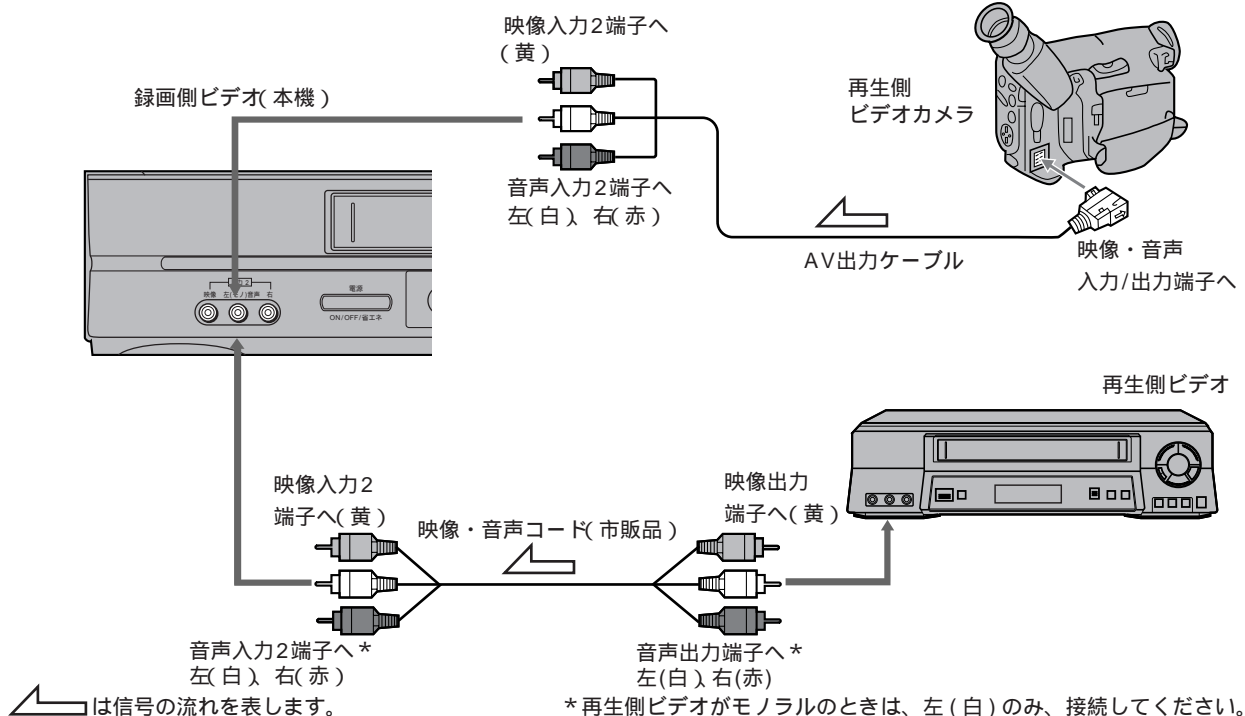
このビデオと他のビデオ(またはビデオカメラ)を接続して、テープを複製することができます。

重要

- 再生側のビデオに画面表示機能がある場合は、画面表示を消してください。消してないと、画面表示まで録画されます。

ビデオカメラや他のビデオから本機へダビングする

接続



ダビングする

- 1 チャンネルボタンを押してL2(ライン2)を表示させる



本体表示部



- 2 (再生側で) 再生を始める

- 3 録画ボタンを押す



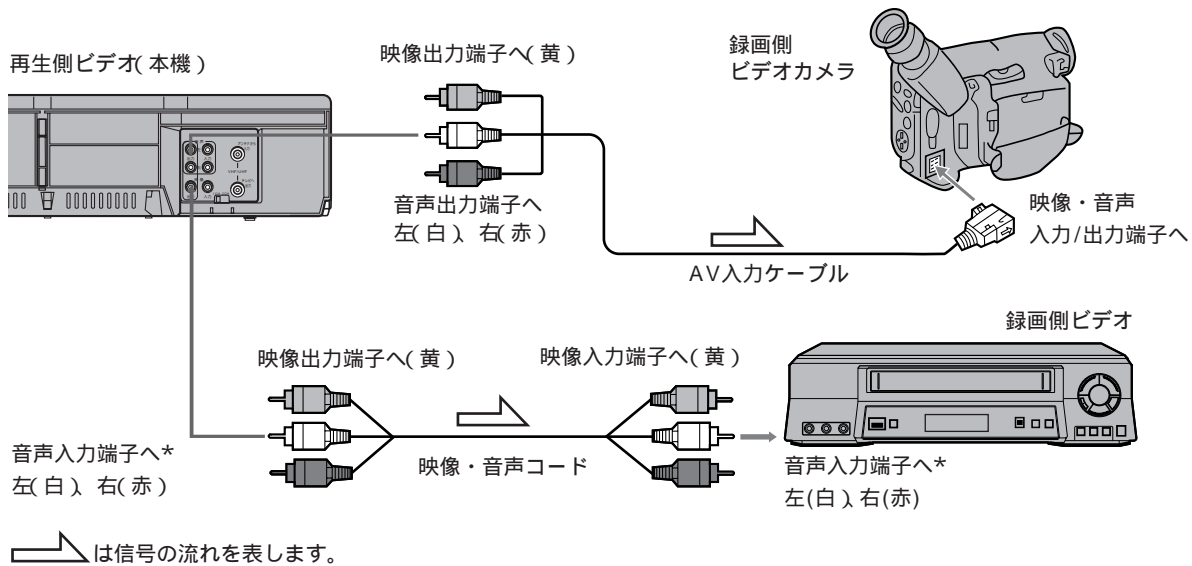
おしらせ

録画時間表示について

- 画質を重視するときは、本機の録画モードを「標準」にすることをおすすめします。
- 本機にテレビをつなぐと、ダビングの画像を確かめることができます。
- 再生側ビデオから本機の後面の入力1端子につなぐこともできます。このときはチャンネルボタンで「L1」(ライン1)を選びます。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

本機からビデオカメラや他のビデオへダビングする

接続



いろいろな録画

ダビングする

1 (録画側で) 入力切換で「外部入力」を選ぶ

2 (本機で)再生ボタンを押す



3 (録画側で)録画を始める

お知らせ

録画時間表示について

- 画質を重視するときは、録画側ビデオの録画モードを「標準」にすることをおすすめします。
- 録画側ビデオにテレビをつなぐと、ダビングの画像を確かめることができます。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

自動ライン録画を設定する.....

CSチューナーなどの外部入力に連動して録画するときに便利です。本機の背面入力端子(ライン1)に接続してください。



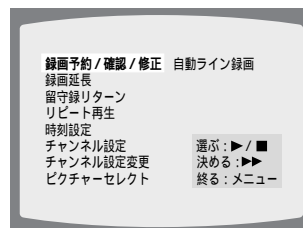
- 自動ライン録画の設定をする前に本機とCSチューナーなどを接続してください。(69ページ参照)
- 録画するときは、つめの折れていないテープを入れてください。
- ご使用のデジタルCSチューナーとの組み合わせにより、CS予約機能が働かないことがあります。



1

メニュー
ボタン

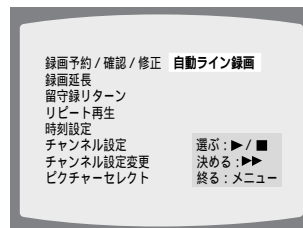
でメニュー画面を表示させます。



2

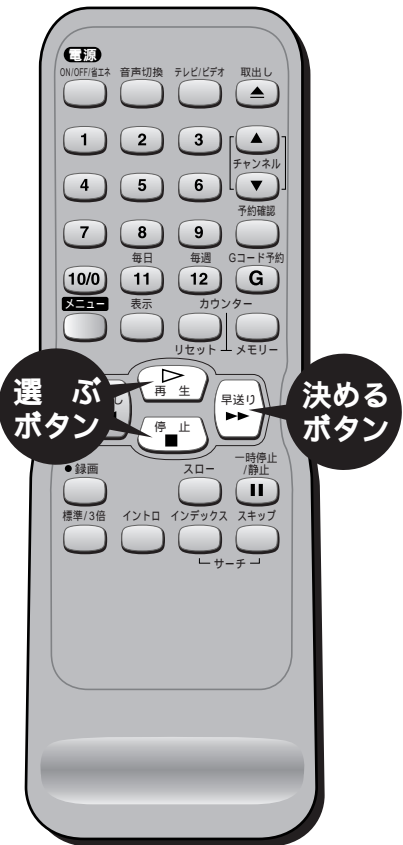
選ぶ
ボタン

で自動ライン録画を選びます。



決める
ボタン

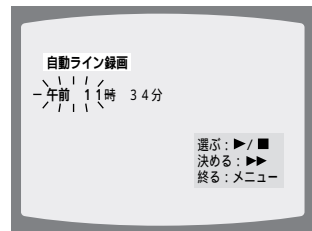
で次の画面へ移ります。



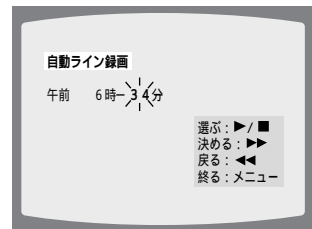
3

選ぶボタン で自動ライン録画を設定する時間を合わせます。

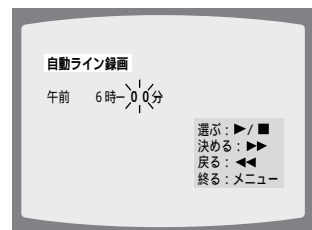
- 予約時刻を選びます。



決めるボタン で次の項目に移ります。



選ぶボタン で分を合わせます。



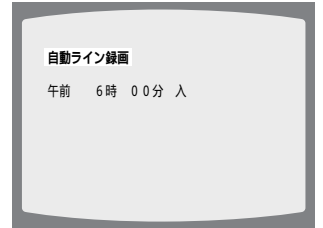
タイマー録画



4

決めるボタン

で「入」が表示されます。



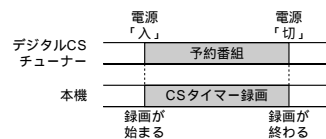
5

1秒後自動的に自動ライン録画スタンバイモードになります。

おしらせ

- 自動ライン録画は前面入力端子(ライン2)では動作しません。
- CSチューナーの信号を感知してからビデオの動作に入るため、録画開始時間は数秒間の遅れが生じる場合があります。
- 番組によってはコピーガード機能により正しく録画されない場合もあります。
- 録画モードは自動ライン録画の設定に入る前に、**標準/3倍ボタン**で切り換えてください。
- 自動ライン録画のスタンバイはビデオの電源がオンになると解除されます。
- ビデオをデジタルCS放送の予約状態にしているときには、デジタルCSチューナーの電源を入れないでください。デジタルCSチューナーの電源を入れると、自動的にビデオの録画が始まってしまいます。
もし誤ってデジタルCSチューナーの電源を入れた場合は、ビデオ本体前面の**停止ボタン**を押して、再度自動ライン録画を設定してください。
- デジタルCSチューナーの取扱説明書もよくお読みください。

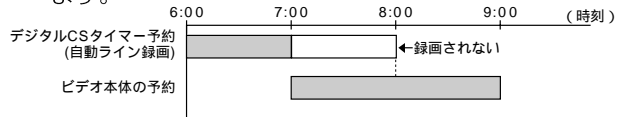
〔自動ライン録画のしくみ〕



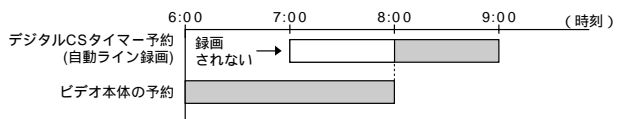
〔予約の優先順位〕

本体の録画予約とCS番組の録画予約が重なった場合、ビデオ本体の録画予約のほうが優先されます。

例1：自動ライン録画の途中でビデオ本体のタイマー予約開始時刻がくると、ビデオ本体の予約録画に切り換わります。



例2：ビデオ本体の予約録画の途中でCS番組の録画予約時刻がくると、ビデオ本体の予約が優先されます。ビデオ本体の予約が最後まで録画されたあと、自動ライン録画が途中から録画されます。



Gコード予約する

タイマー録画予約をしておくと、指定した時刻に自動的に録画が始まり、自動的に終了します。
Gコード予約は、新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されているGコード予約番号をリモコン入力するだけで、簡単に録画予約ができます。
Gコード予約番組がわからない場合などは、リモコン予約をしてください。(46ページ)

重要

- Gコード予約をする場合、地域コードおよびガイドチャンネルが正しく設定されている必要があります。再度、73ページのガイドチャンネルの設定を確認してください。
- ビデオの時計が正しく合っていないと正しく録画されません。予約の前に時計が正しく合っているか確認してください。(時計の合わせかたは79ページ参照)

G-CODE® Gコードシステムについて

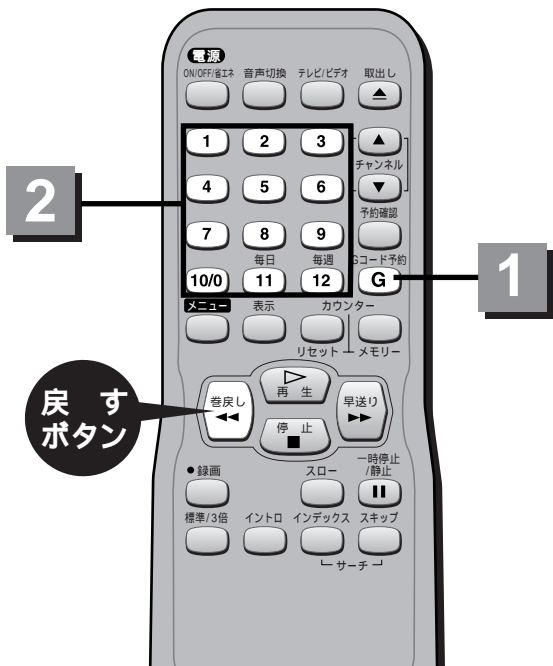
- このビデオは、現在掲載されているGコード予約番号、および将来このコードを応用したサービス(Gコード・インフォ)にも対応しています。
- Gコードはジェムスター社の登録商標です。
- Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

Gコード予約番号の掲載例

4	00	昼下がりのサスペンス 「乱心」再	458182
	55	楽しいクッキング	83521
5	00	ぼくの旅日記 再	サン
	30	ゴの海から(前)	347
6		鉄腕アトム 再	80057
	00	イブニングニュース 円高への軌跡 世界の街から「パリ」 明日をになう人々ほか	2434

Gコード予約番号

80057



- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換を「ビデオ」にする (またはビデオチャンネル1または2を選ぶ)



- 「つめ」の折れてないテープを入れる

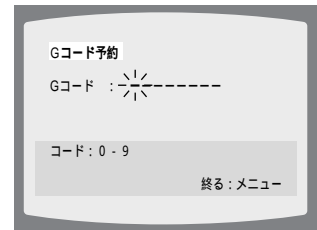
Gコード予約する

1 Gコード予約ボタンを押す

Gコード予約

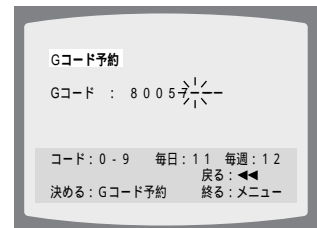
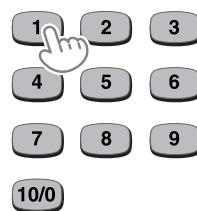


Gコード予約画面
を表示させます。



2 数字(1~10/0)ボタンを押して Gコード予約番号を入力する

例えば、Gコード予約番号「80057」を入力します。



戻るボタンを押すことにより、1桁ずつ戻ることができます。

この時点で **11** で毎日、 **12** で毎週録画が選べます。

※毎日予約は月曜日から金曜日までの毎日となります。
 ※毎日、毎週録画を解除するには、**戻るボタン**を押してください。

タイマー録画



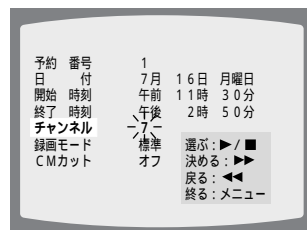
3 Gコード予約ボタンを押す



- テレビ画面に予約内容がでます。

4 テレビ画面の予約内容を確認する

次のようなときは、予約内容を修正してください。



チャンネルの数字が録画したいチャンネルと違っているときや "—"表示が点滅しているとき

選ぶボタン でボタンでチャンネルを変更します。

録画モードまたはCMカットの設定を変更する場合 (CMカットについては37ページ参照)

決めるボタン でカーソルを移動します。

選ぶボタン で変更します。


メニューボタン で終了し、通常画面に戻ります。


おしらせ

- 付属のリモコンは本機ビデオ専用です。本機以外のGコードシステム対応の機器には使えません。
- 0の入力はダイレクトチャンネルボタンの10/0を利用してください。
- Gコード予約の有効期限は当日から28日です。
- Gコード予約動作中は、本体の停止ボタンを押すと録画が止まります。
- 時刻設定がされていない場合、Gコード予約をすると自動的に時刻設定の画面になります。
- 番組により録画時間が実際より長め、または短めに設定されることがあります。そのときは、**選ぶ** で修正したい項目を選んで、**決める** で変更してください。

5 ビデオの電源を切る



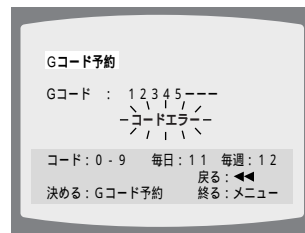
- ビデオの表示窓に  (タイマー録画表示) が点灯します。

- 開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると自動的に電源が切れます。
- すべてのタイマー録画が終了したとき、ビデオ表示窓の  (タイマー録画表示) が点滅します。(これは故障ではありません。)

重要

- タイマー録画の開始時刻になってもビデオの電源が入っていると、タイマー録画されません。電源を切ってください。
- 本機は、自動チャンネル設定機能が付いておりますが、お住まいの地域により受信チャンネルが受信チャンネル一覧表(74、75ページ)と異なる場合は、Gコード予約ができない場合があります。このような場合は受信チャンネルの設定を変更してください。
- 本機は、受信チャンネルの設定時に、自動的にガイドチャンネルの設定も行ないますが、地域によってはガイドチャンネルの設定をやり直さないとGコード予約が正しく行なわれません。

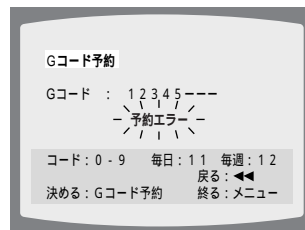
コードエラーが表示された場合



コードエラーが表示された場合

- Gコード予約番号が入力されていますか？
- Gコード予約番号が間違っていないですか？
- 現在日時以前のGコード予約番号を入力していませんか？

予約エラーが表示された場合



予約エラーが表示された場合

- すでに入力したGコード予約番号と重複していませんか？

お知らせ

重複とは…

- 曜日/予約時間が同じで、放送局(チャンネル)が違う場合。

たとえば

午後8:00～午後9:00に、**6チャンネル**の番組を予約
午後8:00～午後9:00に、**8チャンネル**の番組を予約

- 5秒後、画面表示はGコード予約番号入力画面に戻りますので、手順 2 から再度設定をやり直してください。

リモコン予約する

タイマー録画予約をしておくと、指定した時刻に自動的に録画が始まり、自動的に終了します。録画したいチャンネル、開始・終了時刻、開始日などをリモコンで予約します。Gコード予約番組がわからない場合などにご利用ください。1年以内の7つの番組の録画、または毎日録画、毎週録画を予約できます。

重要

- ビデオの時計が正しく合っていないと正しく録画されません。予約の前に時計が正しく合っているか確認してください。(時計の合わせかたは79ページ参照)

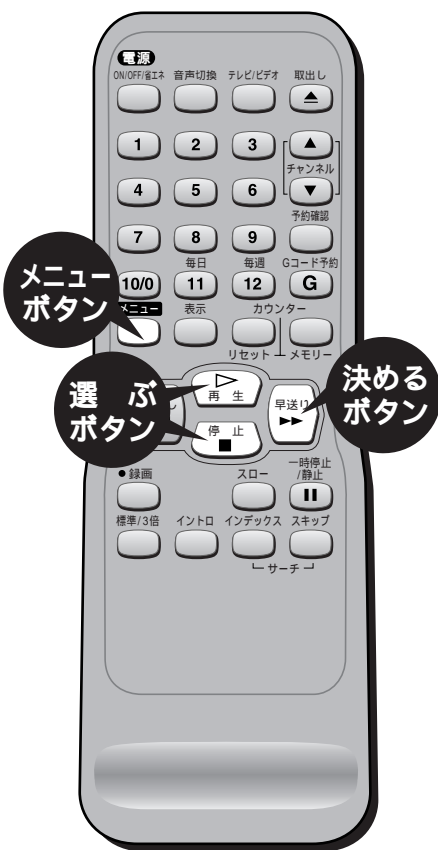
たとえば 予約番号「1」に、2001年7月16日(月曜日)、午前11時30分～午後2時50分に、放映される「7」チャンネルの番組を、CMカットして、録画モード3倍で録画するとき



- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換を「ビデオ」にする (またはビデオチャンネル1または2を選ぶ)



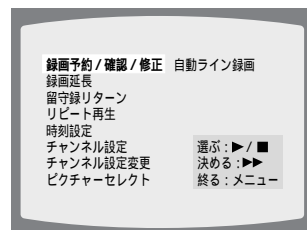
- 「つめ」の折れてないテープを入れる



1

メニューボタン

でメニュー画面を表示させます。



決めるボタン

で次の画面へ移ります。

2

選ぶボタン

で予約番号を選びます。

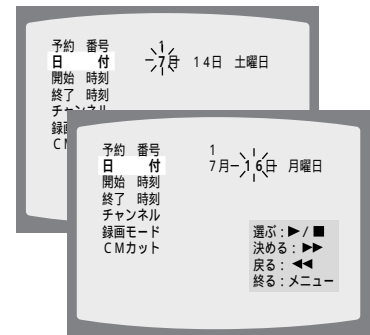


- 予約番号「1」を選びます。

決めるボタン

で次の項目へ移ります。

3 **選ぶボタン** で月を選びます。



お知らせ

選ぶボタン で毎週・毎日録画が選べます。

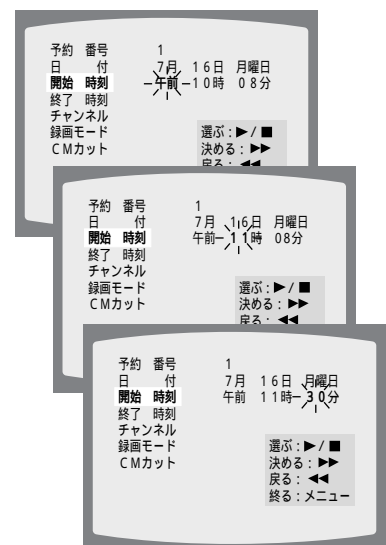
7月...12月...6月 → 毎週 日曜日...毎週 土曜日 → 毎日 月曜日 - 金曜日

※毎日予約は月曜日から金曜日までの毎日となります。

決めるボタン で次の項目へ移ります。

- 日についても同様の操作で設定します。
(曜日は自動的に変わります。)

4 **選ぶボタン** で開始時刻の午前を選びます。



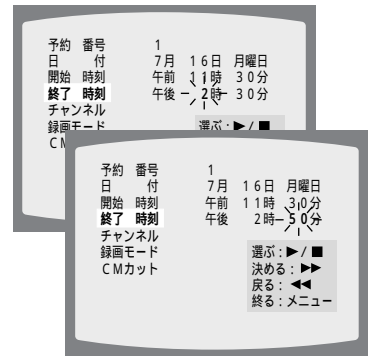
決めるボタン で次の項目へ移ります。

- 時/分についても同様の操作で設定します。

5

選ぶボタン

で終了時刻の時を選びます。



決めるボタン

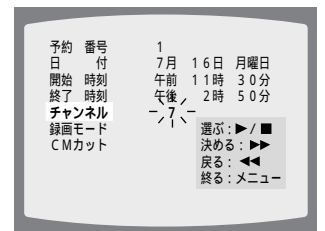
で次の項目へ移ります。

- 午前/午後は自動的に12時間以内になるように設定されます。
- 分についても同様の操作で設定します。

6

選ぶボタン

でチャンネル「7」を選びます。



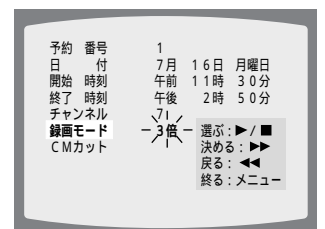
決めるボタン

で次の項目へ移ります。

7

選ぶボタン

で録画モード「3倍」を選びます。



決めるボタン

で次の項目へ移ります。

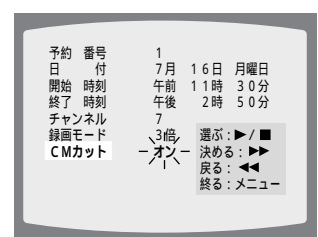
お知らせ

録画モードについて

- 標準:画質を優先させるとき / 3倍:長時間録画をするとき



8 **選ぶボタン** でCMカットの「オン」を選びます。(37ページ参照)



- CMカット録画をしない場合には、CMカットの項目をオフに設定してください。

メニューボタン で終了し、通常画面に戻ります。

9 **ビデオの電源を切る**



を押します。

- 電源が切れて予約スタンバイ状態になります。
- ビデオの表示窓に (タイマー録画表示) が点灯します。

おしらせ

- 録画予約動作中に録画を止めるには、本体の**停止ボタン**を押します。
- 録画予約設定後に予約内容の修正/取り消しをするには、**55ページ**をごらんください。
- すべてのタイマー録画が終了したとき、ビデオ表示窓の (タイマー録画表示) が点滅します。(これは故障ではありません。)

おしらせ

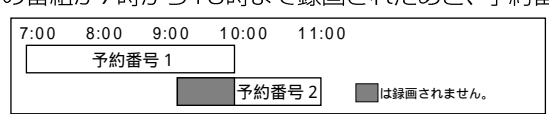
- 時計が合っていることを確認する。(録画予約は、時計を合わせていないと設定できません。) 時計合わせが行なわれていない時に録画予約/確認/修正を選ぶと、時刻設定の画面になります。
- つめ折れテープを入れ予約設定を行なった後、予約スタンバイ状態にした場合テープが排出されテープマークが点滅します。
- 手順 **3** ~ **7** の設定を再生、**停止ボタン**で操作した場合は、**約2秒後**に次の設定へ自動的に移ります。
- 設定が合っている時は、**早送りボタン**を押すと次の操作へ進みます。
- リモコンの**巻戻しボタン**を押すことにより**1つ前**の操作に戻ることができます。

録画予約セット後は…

- 録画開始時刻までは**電源**が切れています。録画開始時刻までに本機を使用するときは、**電源ボタン**を押し、**電源**を入れて使用してください。また、電源を切ると予約スタンバイ状態になります。
- 録画予約動作中にテープが最終端になると、**自動的に録画を停止**し、テープを排出して**電源**が切れます。

予約した時間が重なると…

- 同じ時間に予約が重なっている場合は、録画時刻の早い方を優先します。たとえば下図のような予約の場合、予約番号1の番組が7時から10時まで録画されたあと、予約番号2の番組が10時から11時まで録画されます。



- スポーツ中継などで番組がずれると予想される場合は、予約終了時間を長めにセットしておくとの目的の番組が録画されます。
- CMカット録画は、放送中の音声をモノラル、2重音声、またはステレオ放送を自動的に判別し、ステレオ放送を受信すると録画を一時停止する機能です。またステレオ放送が**約5分間**続くと再び録画を開始します。(この時CMカット設定はオフになります。)そのためCMカット設定オンでステレオ放送が始まっても最初の**約5分間**は録画されません。

予約の内容を確認する.....

録画予約セット後に予約内容を確認できます。



- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換を「ビデオ」にする (またはビデオチャンネル1または2を選ぶ)



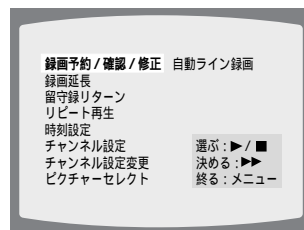
- ビデオの電源を入れる

おしらせ

- 電源を入れないと予約内容の確認はできません。
- リモコンの予約確認ボタンを押すことで、手順 2 から操作することができます。



1 **メニューボタン** でメニュー画面を表示させます。



決めるボタン で次の画面へ移ります。

2 **予約内容が一目で確認できます**

選ぶボタン を押していくと、予約番号4以降を確認することができます。



メニューボタン で終了し、次の通常画面に戻ります。

3 **ビデオの電源を切る**



を押します。

- 電源が切れて**予約スタンバイ状態**になります。
- ビデオの表示窓に (タイマー録画表示) が点灯します。
- すべてのタイマー録画が終了したとき、ビデオ表示窓の (タイマー録画表示) が点滅します。(これは故障ではありません。)

留守録リターンを設定する……………

全ての録画予約終了後、最初の録画開始位置までテープを巻戻し電源が切れます。

重要

- 毎日/毎週予約、自動ライン録画待機中の場合は、留守録リターン機能は働きません。
- クイックタイマー録画では留守録リターン機能は働きません。



1 **メニューボタン** でメニュー画面を表示させます。

録画予約 / 確認 / 修正 自動ライン録画
録画延長
留守録リターン
リピート再生
時刻設定
チャンネル設定
チャンネル設定変更
ピクチャーセレクト
選ぶ: ▶ / ■
決める: ▶▶
終る: メニュー

2 **選ぶボタン** で留守録リターンを選びます。

録画予約 / 確認 / 修正 自動ライン録画
録画延長
留守録リターン
リピート再生
時刻設定
チャンネル設定
チャンネル設定変更
ピクチャーセレクト
選ぶ: ▶ / ■
決める: ▶▶
終る: メニュー

決めるボタン で次の画面へ移ります。

3 **決めるボタン** で入/切を選びます。

留守録リターン
切
決める: ▶▶
終る: メニュー

留守録リターン
入
決める: ▶▶
終る: メニュー

メニューボタン で終了し、通常画面に戻ります。

予約を延長する

スポーツ中継などの番組延長で、後の番組の放送時間がズレた場合に、簡単に予約時間を変更することができる機能です。



- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換を「ビデオ」にする (またはビデオチャンネル1または2を選ぶ)

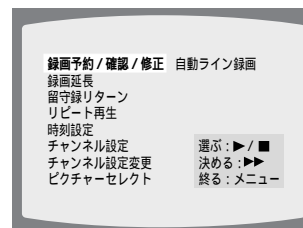


- ビデオの電源を入れる

1

メニュー
ボタン

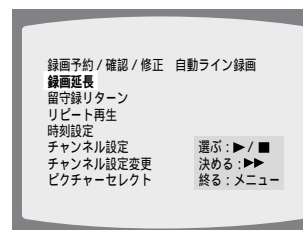
でメニュー画面を表示させます。



2

選ぶ
ボタン

で録画延長を選びます。



決める
ボタン

で次の画面へ移ります。

3

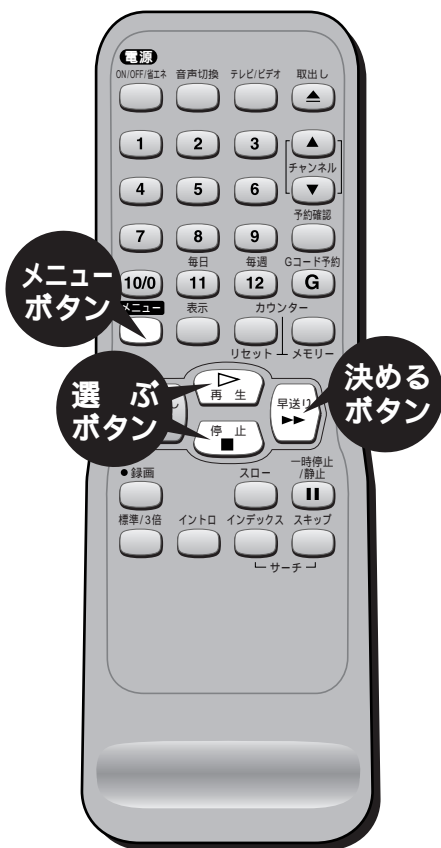
選ぶ
ボタン

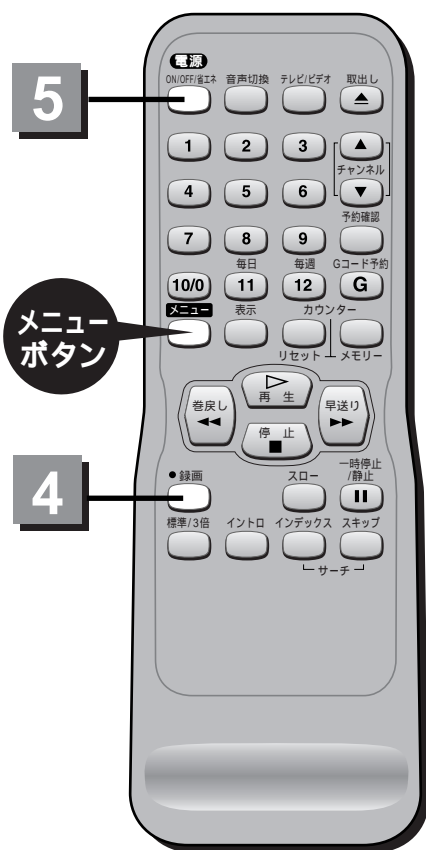
で時間を延長したい予約番号を選びます。



決める
ボタン

で次の画面へ移ります。





4 時間を延長する



- ボタンを押すごとに開始／終了時刻が**10分間ずつ**延長されます。

予約番号	1
日付	7月 16日 日曜日
開始時刻	午前 11時 - 40分
終了時刻	午後 3時 00分
チャンネル	7
録画モード	標準
CMカット	オン

延長：録画
 戻る：一時停止
 終る：メニュー

お知らせ

- リモコンの**録画ボタン**で時間延長した後、リモコンの**一時停止/静止ボタン**を押すと、時間延長をする前の元の時間に戻ることができます。





で終了し、次の通常画面に戻ります。

5 ビデオの電源を切る



を押します。

- 電源が切れて**予約スタンバイ状態**になります。
- ビデオの表示窓に (タイマー録画表示)が点灯します。
- すべてのタイマー録画が終了したとき、ビデオ表示窓の (タイマー録画表示)が点滅します。(これは故障ではありません。)

お知らせ

- 予約時間の延長中に開始時刻が次の日になった場合は、自動的に日付／曜日が次の日にかかります。
- **録画予約が開始されている場合**
 手順 4 では**録画ボタン**を押すごとに終了時刻のみ**10分間ずつ**延長され、録画モードは自動的に**3倍**に変更されます。
 この場合、手順 5 は不要となります。
- タイマー録画が開始されていない予約の場合は、終了時刻のみを延長することはできません。終了時刻のみ延長したいときは、54ページにより修正してください。

予約内容の修正/取り消しをする……

録画予約セット後に予約内容を修正/取り消すことができます。



- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換を「ビデオ」にする
(またはビデオチャンネル1または2を選ぶ)



- ビデオの電源を入れる

おしらせ

- 電源を入れないと予約内容の修正/取り消しはできません。
- 録画実行中は、予約内容の修正/取り消しはできません。ただし、52ページにより録画実行中のタイマー予約の終了時刻を延長することができます。
- リモコンの予約確認ボタンを押すことで、手順 2 から操作することができます。

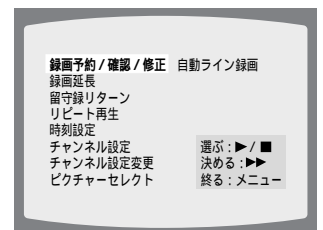


予約内容を修正する

1

メニュー
ボタン

でメニュー画面を表示させます。



決める
ボタン

で次の画面へ移ります。

2

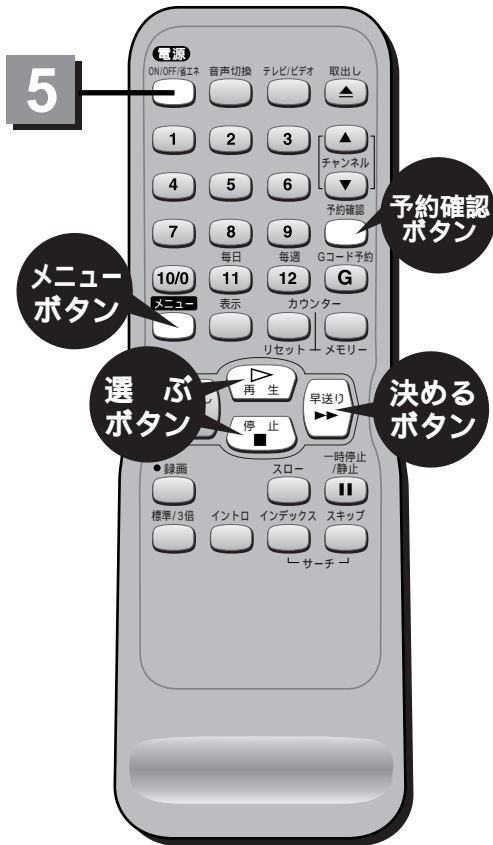
選ぶ
ボタン

で修正したい予約番号を選びます。

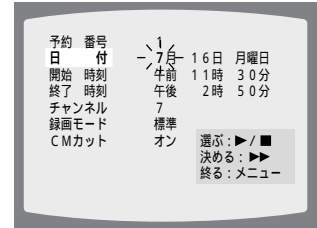


決める
ボタン

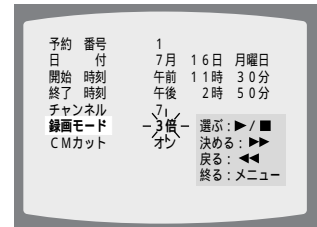
で次の画面へ移ります。



3 **決めるボタン** で修正したい項目までカーソルを移動させます。



選ぶボタン で修正します。



決めるボタン で決定します。

4 **メニューボタン** で終了し、通常画面に戻ります。

5 **ビデオの電源を切る**



を押します。

- 電源が切れて**予約スタンバイ状態**になります。
- ビデオの表示窓に (タイマー録画表示) が点灯します。
- すべてのタイマー録画が終了したとき、ビデオ表示窓の (タイマー録画表示) が点滅します。(これは故障ではありません。)

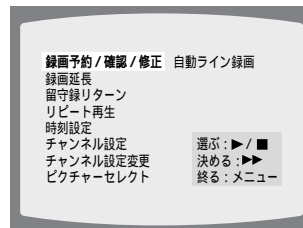
予約内容を取り消す



1

メニュー
ボタン

でメニュー画面を表示させます。



決める
ボタン

で次の画面へ移ります。

2

選ぶ
ボタン

で取り消したい予約番号を選びます。



戻る
ボタン

で予約内容を取り消します。

3

メニュー
ボタン

で終了し、通常画面に戻ります。

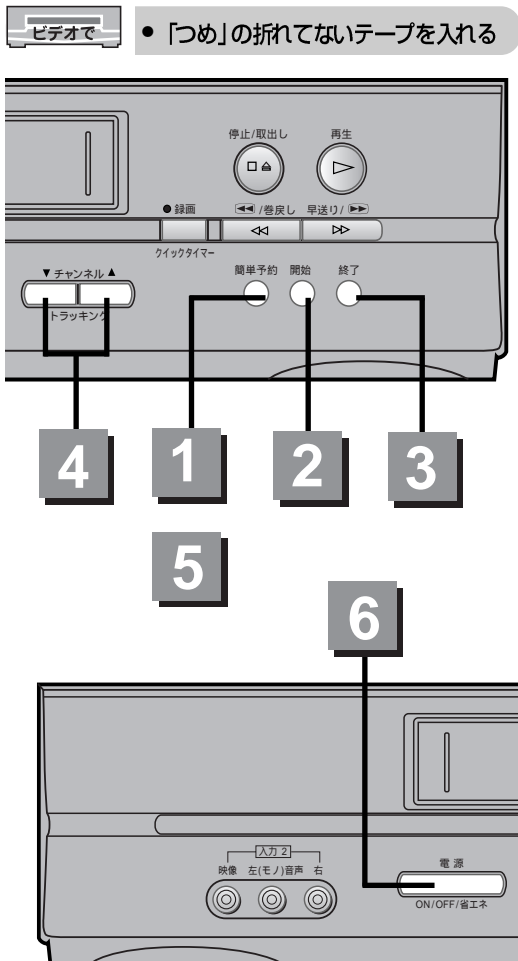
簡単予約を設定する

現在時刻より24時間以内の予約を本体のボタンのみで操作できます。



- ビデオの時計が正しく合っていないと正しく録画されません。予約の前に時計が正しく合っているか確認してください。(時計の合わせかたは79ページ参照)
- 録画モードは簡単予約の設定に入る前に、リモコンの標準/3倍ボタンで切り換えてください。

たとえば 午前11時30分～午後2時50分に、放映される「7」チャンネルの番組を標準(SP)モードで録画するとき



1 簡単予約ボタンを押す

PWR.
VCR

0:00:00

PWR.
VCR

STR

• 約2秒間「STR」と表示します。

2 開始ボタンを押す

PWR.
VCR

11:30 AM

• 午前11時30分に合わせます。

3 終了ボタンを押す

PWR.
VCR

End

• 約2秒間「End」と表示します。

終了ボタンを押す

PWR.
VCR

2:50 PM

• 午後2時50分に合わせます。

4 チャンネルボタンを押す

PWR.
VCR

7ch

• 「7」チャンネルに合わせます。

5 簡単予約ボタンを押す

6 電源ボタンを押す

ON/OFF/省エネ

10:50 AM

• 予約状態になります。

タイマー録画

おしらせ

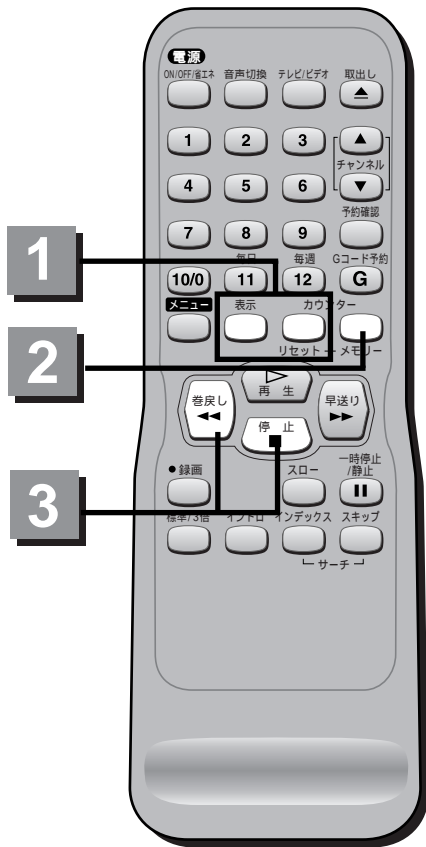
- 簡単予約は1番組予約のみです。複数予約する場合、通常の録画予約(46ページ)を行ってください。
- リモコンでは簡単予約はできません。
- 簡単予約動作中は、本体の停止ボタンを押すと録画が止まります。
- 簡単予約動作中の一時停止はできません。
- 予約内容を修正したいときは、設定を1からやり直してください。
- 予約内容を取り消したいときは電源を入れ、簡単予約ボタンを押し、次に本体の停止/取だしボタンを押してください。
- 予約内容を確認したいときは、簡単予約スタンバイ中に簡単予約ボタンを押します。(簡単予約ボタンを1度押すだけで、本体表示部は、開始時刻→終了時刻→チャンネル→録画モード→現在時刻を順番に表示していきます。)また、電源を入れ、メニューの録画予約/確認/修正の画面によっても確認することができます。
- すべてのタイマー録画が終了したとき、ビデオ表示窓の (タイマー録画表示)が点滅します。(これは故障ではありません。)

指定した場所でテープを止める……

録画中や再生中にもう一度見たい場面がきたら、その場面をワンタッチで見つけることができます。

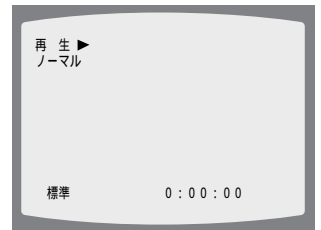


- リpeat再生が「入」の場合は、設定できません。



カウンターメモリー

1 表示ボタンを押してカウンター（経過時間）を表示させる



- 見たい場面がきたらリセットボタンを押してカウンターを0:00:00にします。

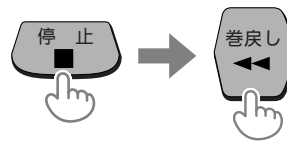
2 カウンターメモリーボタンを押す



- ボタンでメモリーが表示されます。



3 停止ボタンを押し巻戻しボタンを押す



- 録画または再生が終わったら、停止ボタンを押し、巻戻しボタンを押すと自動的に指定した箇所(カウンターの0:00:00付近)まで巻戻して止まります。

おしらせ

- 本機はテープの走行を、時/分/秒で表すリニアタイムカウンターを採用しているため、録画されていないテープや録画されていない部分ではカウンターは動きません。
- メモリー機能をつかわないときはカウンターメモリーボタンを押し、メモリー表示を消してください。
- カウンターメモリー機能をご使用の際はリpeat再生を「切」に設定してください。



設置・準備編

ご自分で設置するには

便利な
使いかた

設置・
準備

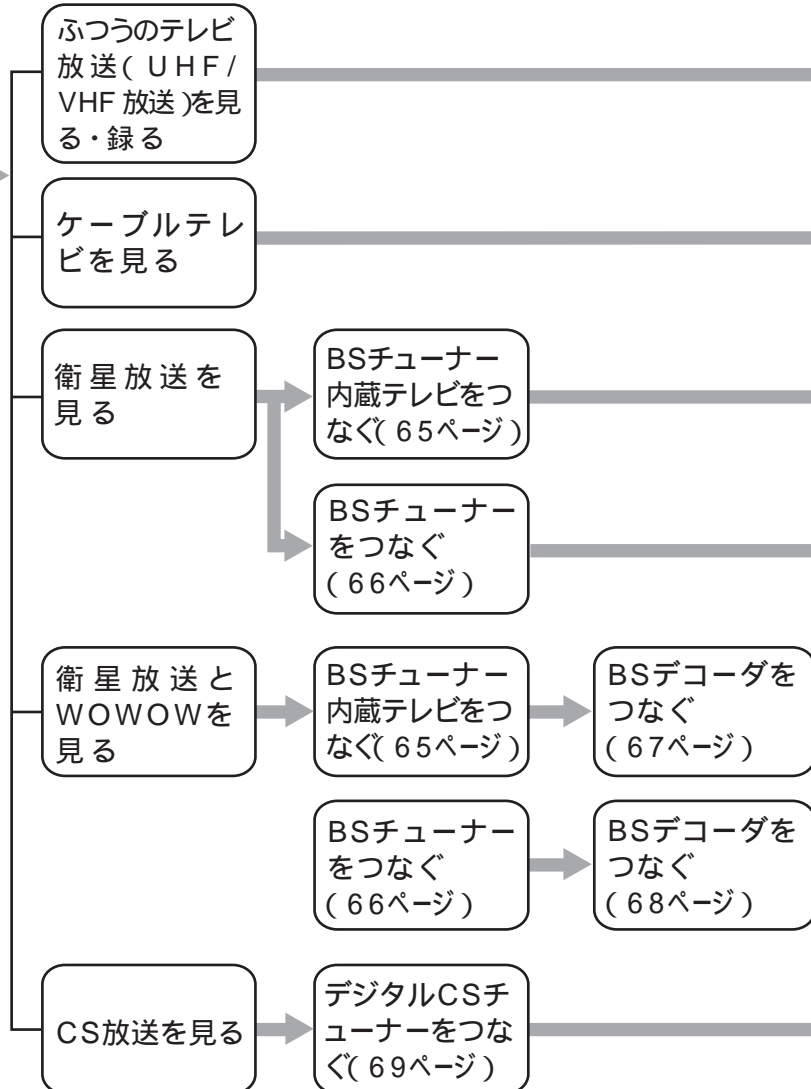
設置・準備編のもくじ

最初に基本の接続をしてから、目的に合った接続と準備をしてください。

◆基本の接続◆

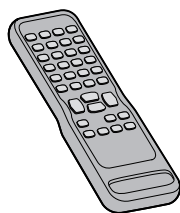
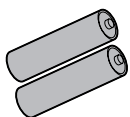
- 1 ビデオにアンテナとテレビをつなぐ (62、63ページ)
- 2 (テレビに映像・音声入力端子があるときは) テレビとビデオを映像・音声コードでつなぐ (62、63ページ)

◆目的◆



付属品を確かめましょう

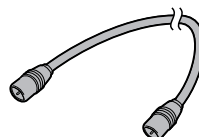
単3形乾電池
...2個(13ページ)



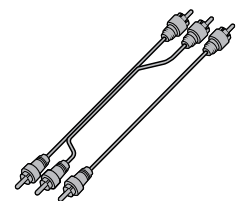
ワイヤレスリモコン
(V-RM3)
...1個(12ページ)



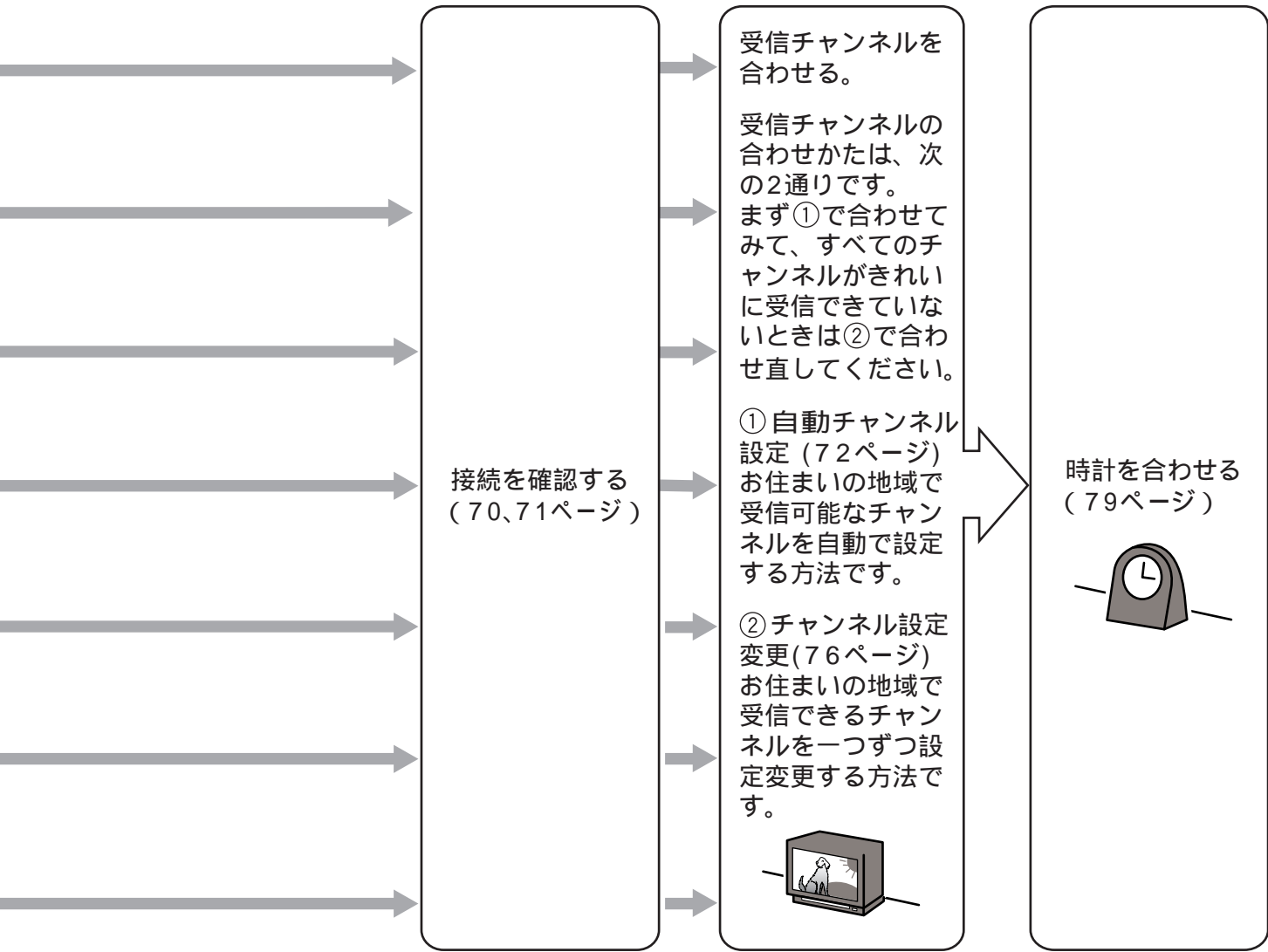
アンテナプラグ
...1個(64ページ)



同軸ケーブル
...1本(62、63ページ)

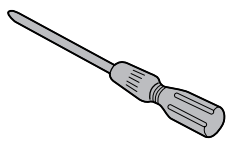


映像・音声コード
...各1本(62、63ページ)

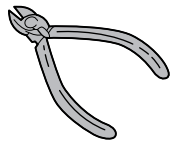


設置するときに必要な工具

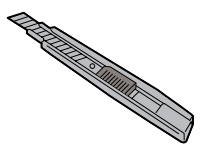
プラスドライバー



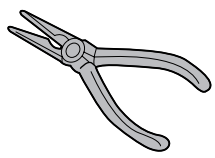
ニッパ



ナイフ



ペンチ



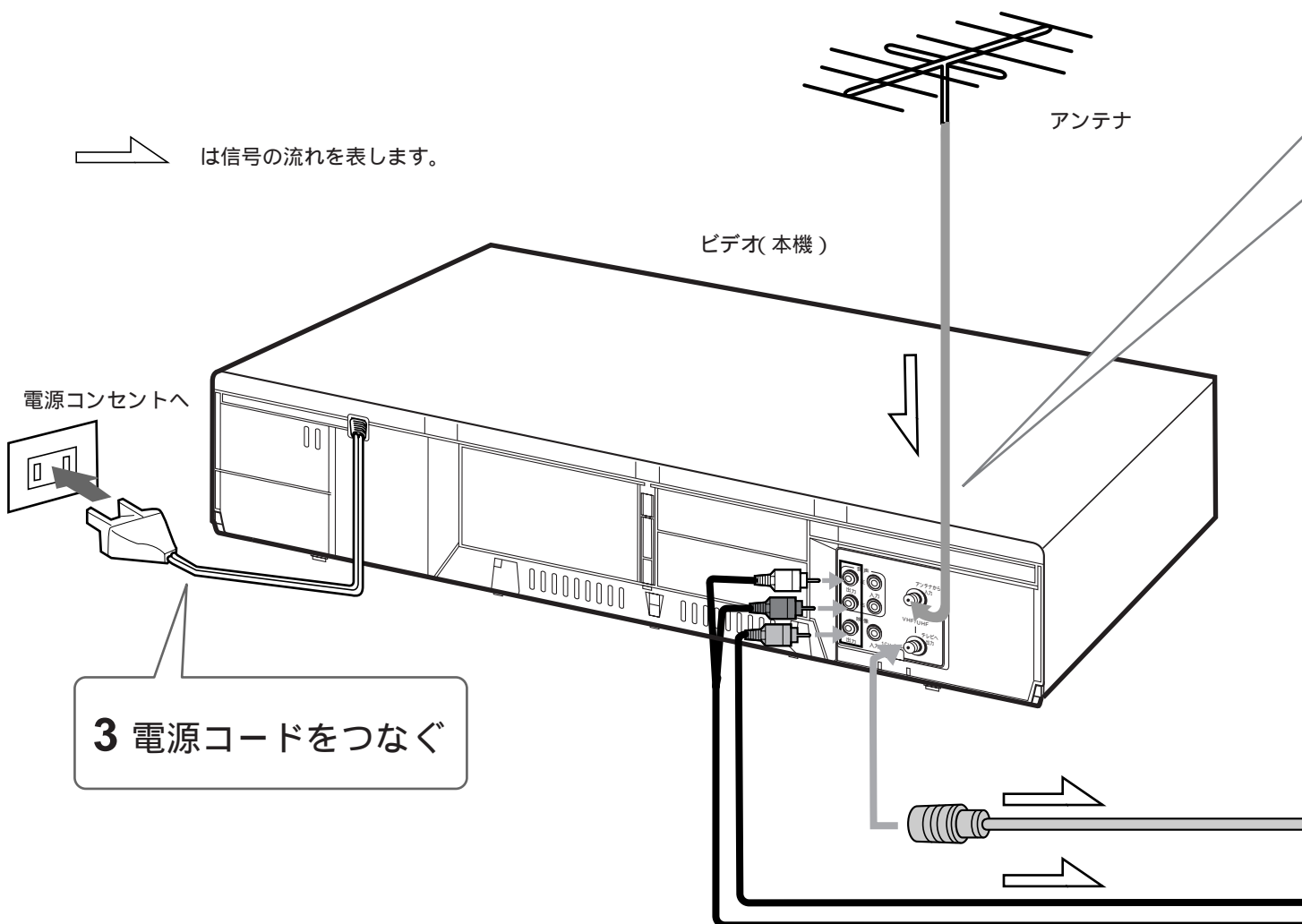
設置・準備

アンテナとテレビをつなぐ.....

テレビにつながっているアンテナ線ははずし、はずしたアンテナ線とテレビをビデオにつなぎます。アンテナ線やテレビのアンテナ端子の種類によって、つなぎかたが異なります。

お知らせ

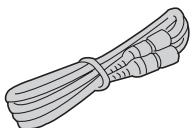
- テレビを見ている時、ビデオの電源を入れるとテレビ画面の映りが悪くなる場合があります。その時はリモコンのテレビ/ビデオ切替ボタンを押して、ビデオ表示窓の「VCR」表示を消してください。



映像・音声コード(付属品)
テレビに映像・音声入力端子がある時だけつなぎます。

接続に使う部品 - - 必要に応じてお使いください

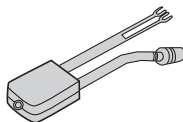
同軸ケーブル
(付属品)



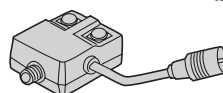
アンテナプラグ
(付属品)



分波器
(別売品)



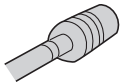
混合機(市販品)
*形状は、メーカーにより異なります。



ブースター(市販品)
電波が弱い地域でテレビの映りが悪いときにおすすめします。

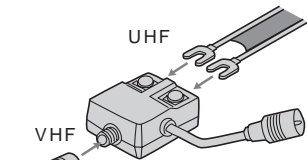
1 アンテナ線をつなぐ - アンテナ線の種類によってつなぎかたが異なります。

UHF/VHF混合
またはVHF単独
のアンテナ線
(プラグ付き)



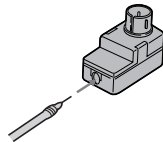
そのままつなぎます

VHFとUHFが別々のとき



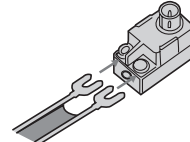
混合機を取り付けます

VHF単独のアンテナ線
(先バラ)



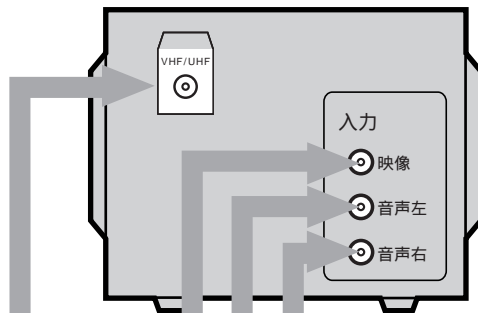
アンテナプラグを
取り付けます
(くわしくは64ページC)

UHF単独のアンテナ線
(フィーダー線)



マッチングアダプター
(市販品)

テレビ



同軸ケーブル(付属品)

おしらせ

- 下記の場合に画像が乱れることがあります。
- 本機の上に、テレビを直接置いたとき
 - テレビの上に、本機を直接置いたとき
このようなときは、テレビと本機を離してください。
 - フィーダー線を使用したとき
このようなときは、同軸ケーブルをご使用ください。
ご不明な点は、販売店へご相談ください。

ご注意

分波器をお使いの場合は、
UHF放送しか受信しない方も
必ず、VHF、UHFの両方の
端子に接続してください。

2 テレビのアンテナ端子とつなぐ

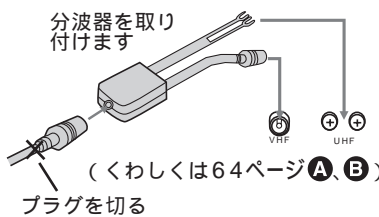
付属同軸ケーブルを使ってつなぎます。アンテナ端子の種類によってつなぎかたが異なります。

UHF/VHF端子のとき



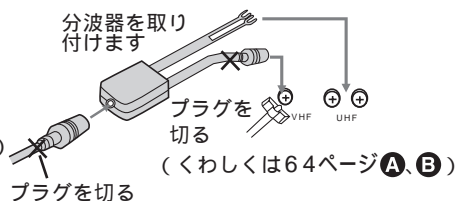
そのままつなぎます

UHF/VHF端子が別々のとき



分波器を取り
付けます
プラグを切る
(くわしくは64ページA、B)

UHF/VHF端子が別々でVHF端子が
ネジ式のとき



分波器を取り
付けます
プラグを
切る
(くわしくは64ページA、B)

ケーブル先端の加工の仕方や、分波器やアンテナプラグに同軸ケーブルを取り付ける方法を説明します。

A

ケーブルの先端の加工

<p>1 黒いビニール線にすじを入れ、切り取る</p> <p>黒いビニール線 約13mm</p>	<p>2 網線を折り返す</p> <p>網線 13mm</p>	<p>3 白いビニール線に切り込みを入れ、切り取る</p> <p>白いビニール線 約10mm</p>	<p>4 芯線を出す</p> <p>10mm 3mm 10mm 芯線</p>
---	--	---	---

B

分波器(別売品)に同軸ケーブルを取り付ける

<p>1 つめを開きながらふたを外す</p> <p>つめ ふた</p>	<p>2 同軸ケーブルの芯線を差し込み、しっかりと取り付ける</p> <p>芯線 ペンチでしめる</p>	<p>3 ふたを元通りに付ける</p>
--	---	----------------------------

C

アンテナプラグ(付属品)に同軸ケーブルを取り付ける

<p>1 つめを開きながらふたを外す</p>	<p>2 同軸ケーブルを差し込み、しっかりと取り付ける</p> <p>芯線 ケーブル 挿む 挿む 挿む 芯線をはさみ込んで巻き付ける ペンチでしめる</p>	<p>3 ふたを元通りに付ける</p>
-------------------------------	---	----------------------------

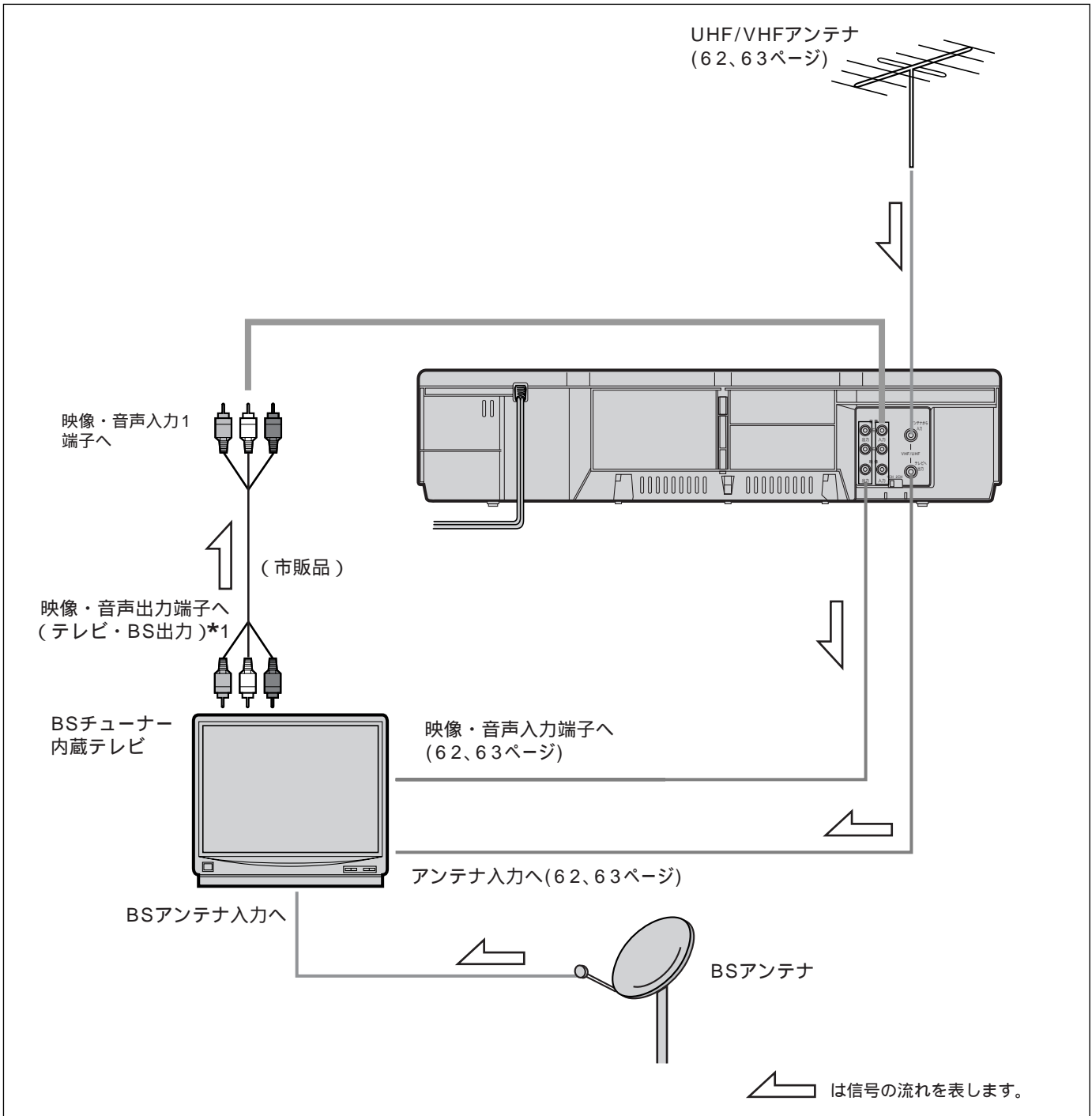
BSチューナー内蔵テレビをつなぐ……………

衛星放送を録画するときは、BSチューナー内蔵テレビをつないでください。

ただし、テレビの映像・音声出力端子（*1）が独立したBS出力端子ではないテレビをつないだ場合は、異常な映像や音声が出力することがあります。このような場合は、テレビの取扱説明書をご覧ください。



- 衛星放送の録画のしかたは、32ページをご覧ください。

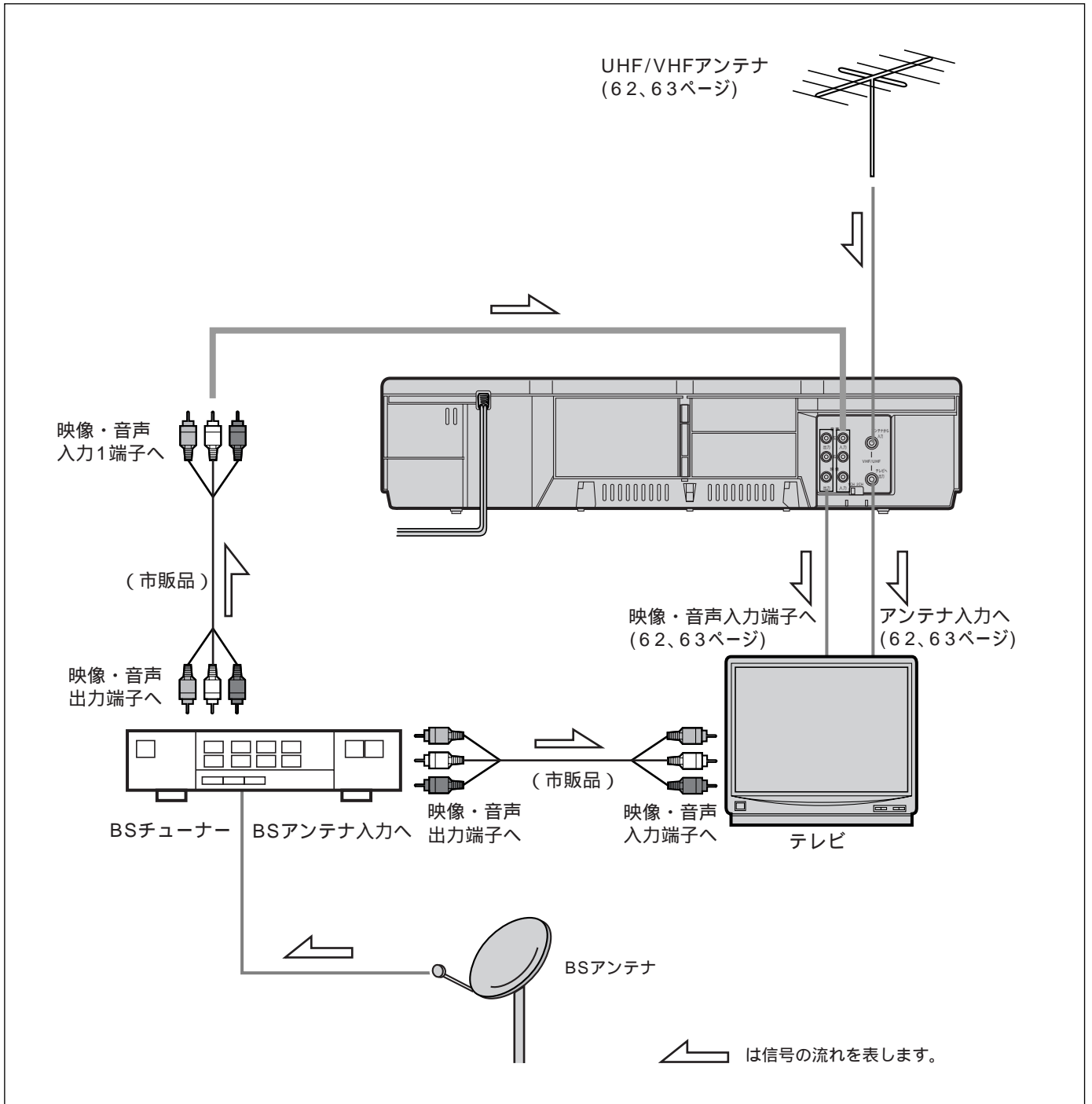


BSチューナーをつなぐ.....●

衛星放送を録画するとき、お使いのテレビがBSチューナーを内蔵していないときは、BSチューナーをつないでください。



- 衛星放送の録画のしかたは、32ページをご覧ください。



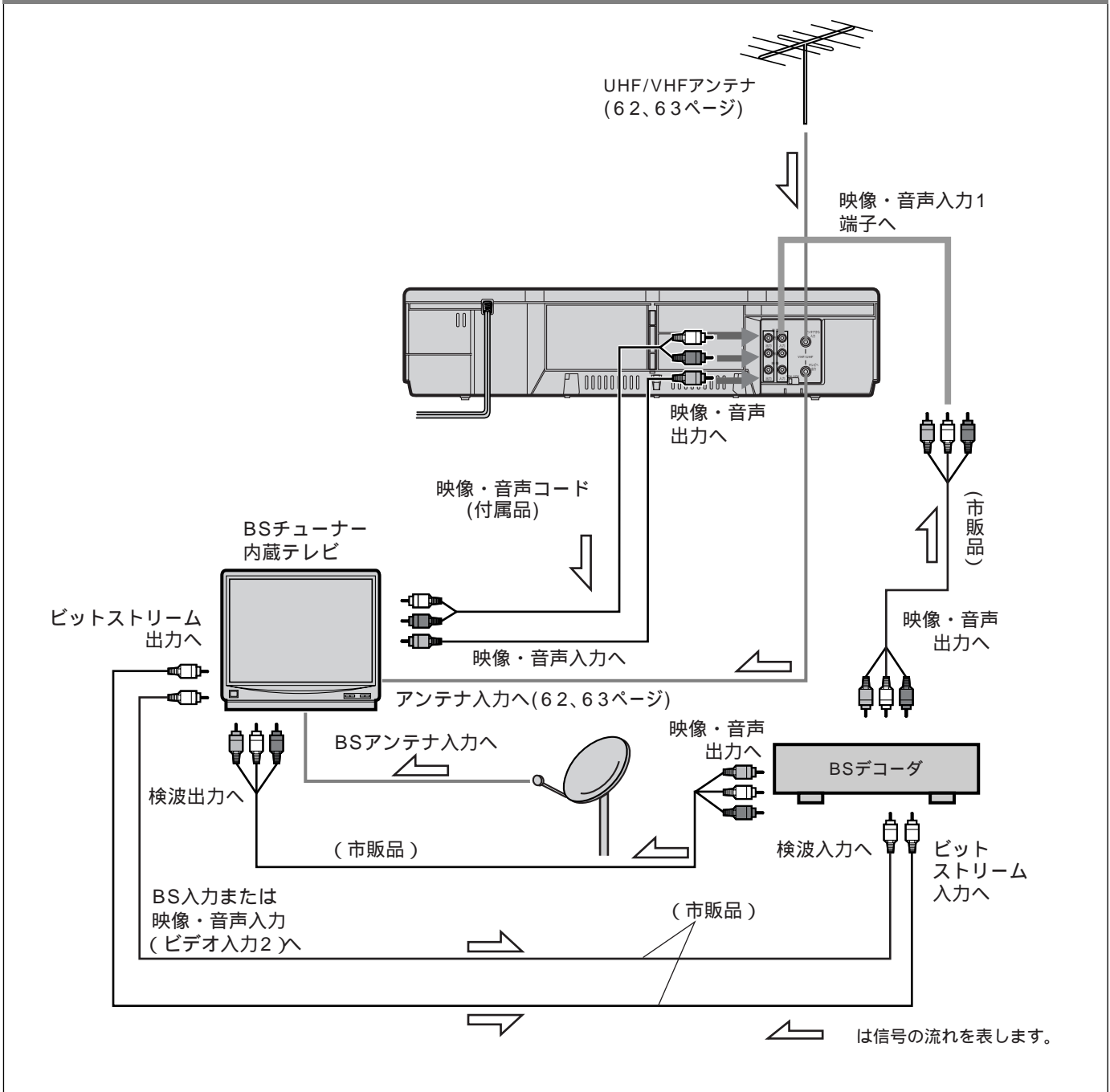
BSデコーダをつなぐ.....●

有料放送のWOWOW（BS5チャンネル）を見るには、JSB（日本衛星放送株式会社）との受信契約と専用のBSデコーダが必要です。



- VHF/UHFアンテナの接続については62～63ページをご覧ください。
- 衛星放送の録画のしかたは、32ページをご覧ください。

BSチューナー内蔵テレビとの接続

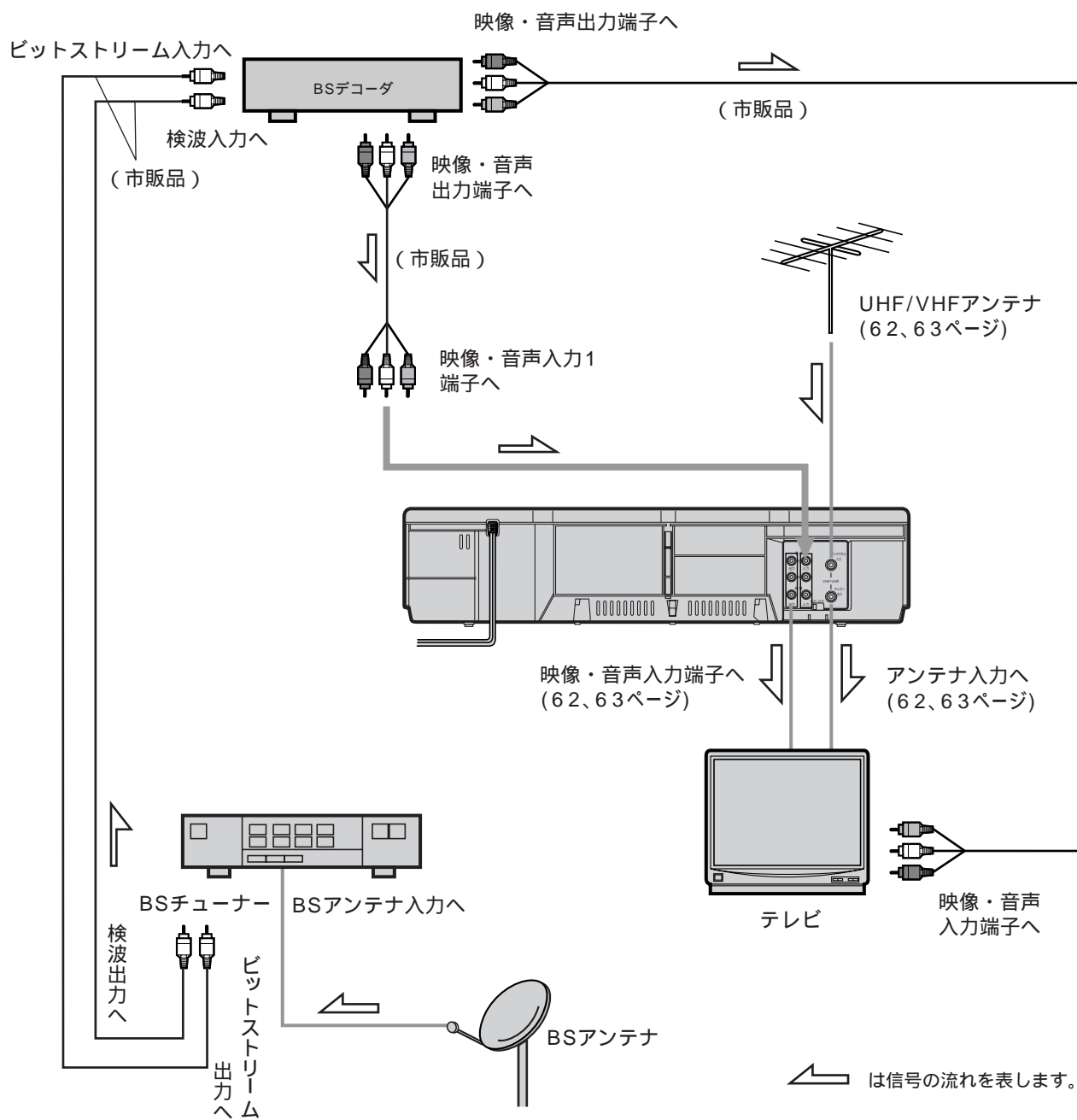


設置・準備

重 要

• 衛星放送の録画のしかたは、32ページをご覧ください。

普通のテレビ (BSチューナーを内蔵していないテレビ) との接続

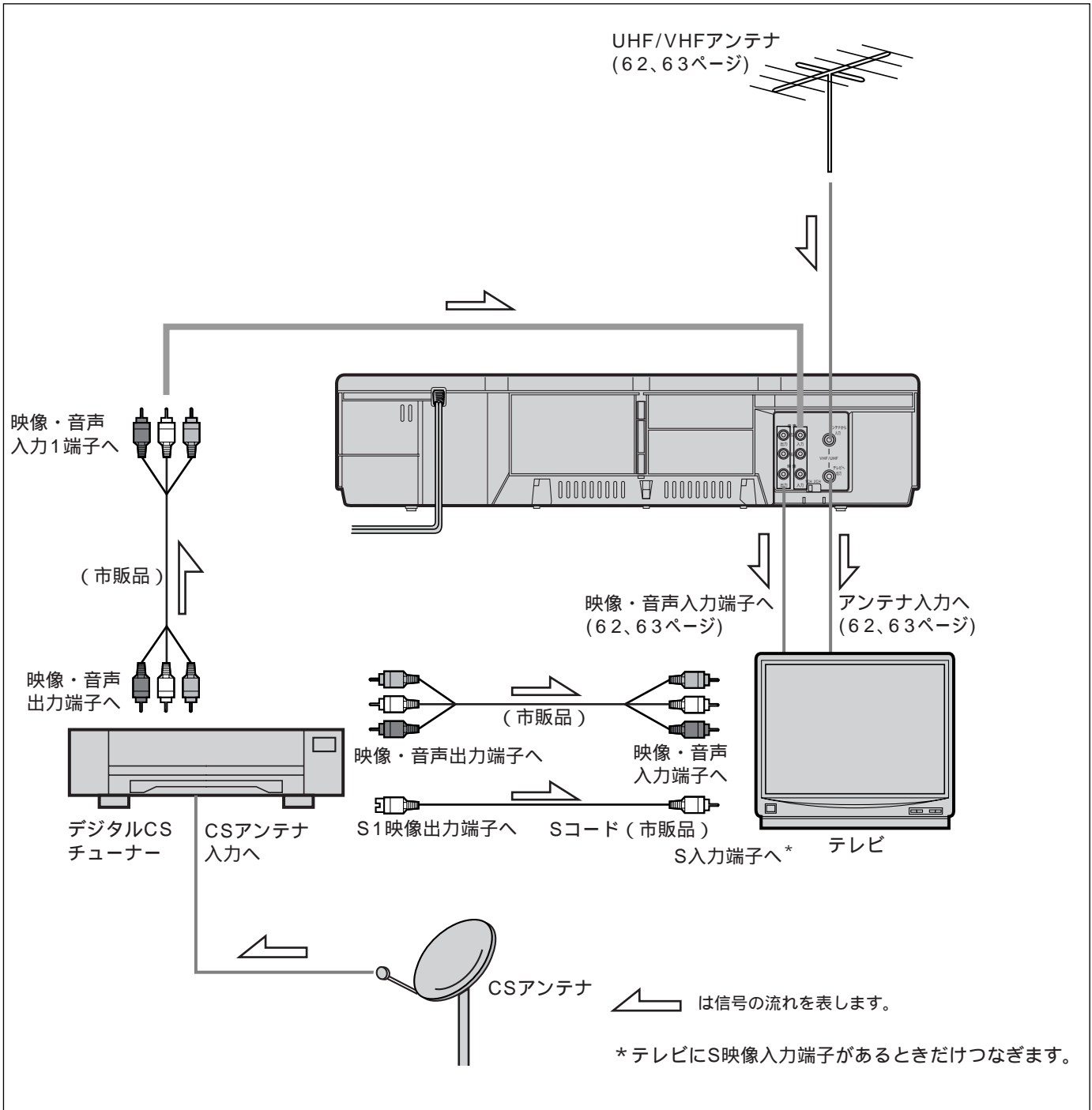


デジタルCSチューナーをつなぐ……………

デジタルCS放送を録画するときは、デジタルCSチューナーをつないでください。あらかじめ自動ライン録画を設定し(40ページ参照)、デジタルCSチューナーで、このビデオの録画操作の設定をしておいてください。

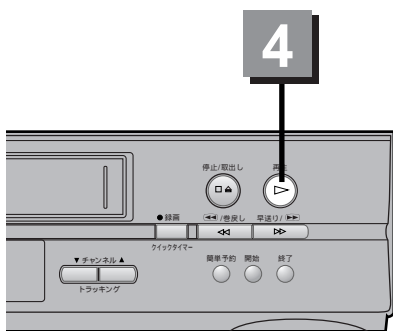
重要

デジタルCSチューナーをこのビデオにつなぐときは、必ず後面の映像・音声入力1端子につないでください。他の端子につなぐとデジタルCSチューナーの予約に連動してタイマー録画することが出来ません。



ビデオとテレビの接続を確認する……

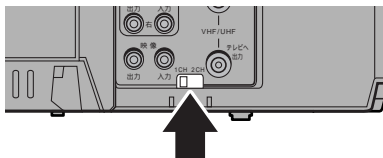
接続が終わったら、正しく接続できたか確認してください。



アンテナ線だけでテレビとビデオをつないでいるとき

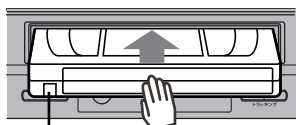
1 テレビの電源を入れ、放送のないチャンネル(1または2)を選ぶ

2 ビデオ本体裏面の「1CH/2CH切換スイッチ」で切替える



• お買い上げ時は、2CHに合せてあります。

3 録画済みのテープを入れる



• 自動的に電源が入ります。
• レンタルテープなど「つめ」の折り取られているテープを入れると、自動的に再生を始めます。

つめ

4 再生ボタンを押す



• 再生が始まります。映像と音声が出れば、正しく接続されています。

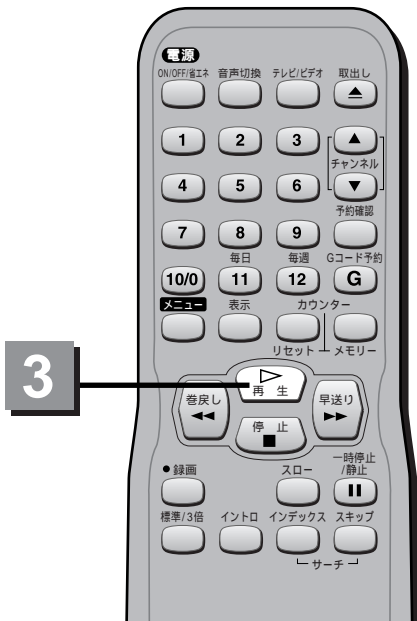
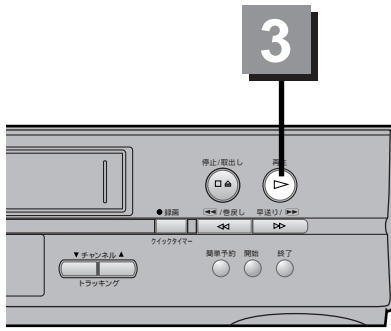
おしらせ

ビデオの再生画が映らないとき

- アンテナ線の接続を確かめてください (62,63ページ参照)。
- テレビのビデオチャンネルを合わせ直してください。

おしらせ

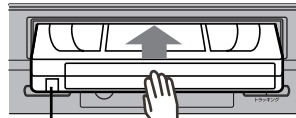
- テレビを見ている時、ビデオの電源を入れるとテレビ画面の映りが悪くなる場合があります。その時はリモコンのテレビ/ビデオ切換ボタンを押して、ビデオ表示窓の「VCR」表示を消してください。



映像・音声コードを使ってテレビとビデオをつないでいるとき

1 ビデオとテレビの電源を入れ、テレビの入力切替を「ビデオ」にする

2 録画済みのテープを入れる



つめ

- 自動的に電源が入ります。
- レンタルテープなど「つめ」の折り取られているテープを入れると、自動的に再生を始めます。

3 再生ボタンを押す



- 再生が始まります。映像と音声が出れば、正しく接続されています。

おしらせ

ビデオの再生画が映らないとき

- AV接続ケーブルの接続を確認してください(62, 63ページ参照)。

受信チャンネルを合わせる.....

お買上げ時や、お引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、自動チャンネル設定を行なってください。お住まいの地域で受信可能なチャンネルを本機が設定します。

重要

- 受信チャンネル一覧表に記載されている都市にお住まいでも、地域によって放送局が異なる場合があります。隣接する都道府県の地域コードも参考にして、お住まいの地域で受信できる放送局の組み合わせに一番合った地域コードを選んでください。
- 受信チャンネルを合わせる前にアンテナや他の機器との接続を確認してください。



- テレビの電源を入れる
- テレビの入力切換を「ビデオ」にする (またはビデオチャンネル1または2を選ぶ)

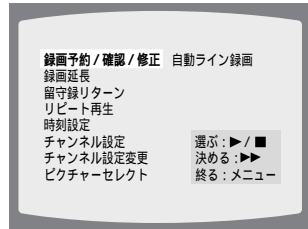


- ビデオの電源を入れる

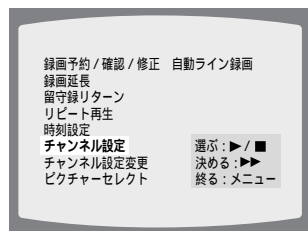
チャンネルを設定する(自動チャンネル設定)



1 **メニューボタン** でメニュー画面を表示させます。

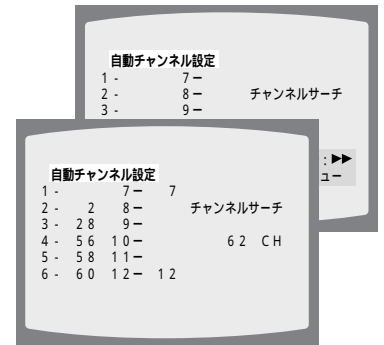


2 **選ぶボタン** でチャンネル設定を選びます。

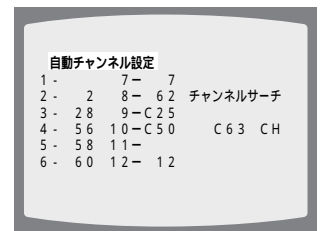


決めるボタン で次の画面へ移ります。

3 **決めるボタン** で1チャンネルから順次、受信可能なチャンネルを探していきます。



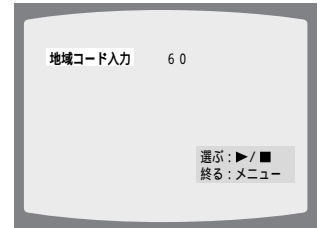
● オートサーチ中



● オートサーチ終了後自動的に地域コード設定画面になります。

4 **選ぶボタン** で地域コードを設定をします。

受信チャンネル一覧表からお住まいの都市の地域コードを調べて、設定してください。



受信チャンネル一覧表以外の地域(都市)にお住まいの方は...

- 自分の地域と同じ放送局を受信可能な地域コードを設定してください (74ページ参照)。または、地域コード00のままメニューボタンで終了することができます。この場合、Gコード予約時に異なるチャンネルが表示されることがあります (43ページ参照)。
- 1度地域コードを入力すると、初期値 (00) を入力することはできません。

メニューボタン で終了し、通常画面に戻ります。

おしらせ

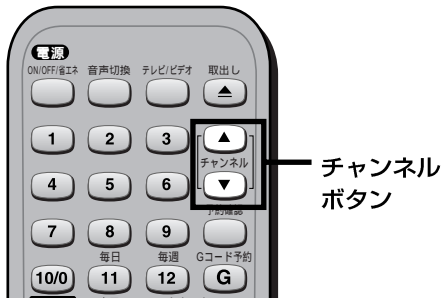
- チャンネル設定を一度行なえば本体に記憶されるため、停電などの場合でも設定をし直す必要はありません。
- 引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、再度自動チャンネルの設定を行なってください。
- 自動チャンネル設定およびチャンネル設定変更でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。(79~80ページ参照)
- 本機は、24チャンネル分を記憶することができます。

CATV（ケーブルテレビ）について

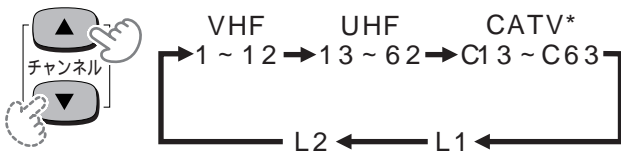
- 本機は、VHF(1~12チャンネル)、UHF(13~62チャンネル)の後にCATV(C13~C63チャンネル)が設定されています。
- 自動チャンネル設定では、自動的にUHF 62チャンネルの後にCATV13チャンネルから順次受信可能なチャンネルを探し、設定を行います(72ページ参照)。
- チャンネル設定変更 する場合は、**Ⓜ** で変更したいCATVチャンネルを選択してください(76~78ページ参照)。

*CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。CATVの受信は、サービスが行われている地域のみです。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

チャンネルが映るかどうか確認する



チャンネルボタンを押して、チャンネルを確認する



- *CATVチャンネルを受信したとき表示されます。
- チャンネル▲ボタンを押すと上記の矢印の順にチャンネルが出ます。チャンネル▼ボタンを押すと、逆の順にチャンネルがでます。

- 放送のないチャンネルが設定されているとき
電波状態によっては、放送のないチャンネルが設定されることがあります。不要なチャンネルは飛ばすことができます(77ページ参照)。

- チャンネルの表示を変えたいとき
チャンネルの表示は、受信チャンネルの番号が表示されますが、本機のチャンネル番号に変えることができます(76ページ参照)。

おしらせ

- チャンネルが1つも設定されなかったり、画がきれいに映らないときはアンテナ線の接続を確かめてください(62、63ページ参照)。

ガイドチャンネルの設定をする

Gコード予約する場合の放送局専用のチャンネル番号です。実際の受信されるチャンネル番号と異なる場合があります。受信されるチャンネル番号に合わせる必要があります。一度設定すれば本機に記憶されるため再度合わせる必要はありません。

- 1** 本機で設定することのできた放送局名を調べて、下の表(A)に記入します。
- 2** テレビ画面やデジタル表示部(本体)に表示される各放送局のチャンネルを見て、表(B)に記入します。
- 3** 本機より、各チャンネルの番組を初めてGコード予約した場合に、予約画面に表示されたチャンネルを表(C)に記入します。
- 4** 下の表より、表示チャンネル(B)とガイドチャンネル(C)が異なっている放送局は、Gコード予約(43ページ)時にチャンネルを表示チャンネルに合わせてください。

全国の主な放送局のチャンネル番号とガイドチャンネルの一覧表を74、75ページにまとめてありますのでごらんください。

A	B	C
放送局	表示チャンネル	ガイドチャンネル

おしらせ

- 一覧表に掲載されている地域番号はおもな放送局と地域になっているため、中継局などの受信地域では受信チャンネルが異なっている場合があります。
- 地域コードを再設定されたときは一覧表に記載されている初期状態のガイドチャンネルに設定されます。

設置・準備

地域コード	放送局名	表示受信ガイド CH CH CH	放送局名	表示受信ガイド CH CH CH	放送局名	表示受信ガイド CH CH CH	放送局名	表示受信ガイド CH CH CH	放送局名	表示受信ガイド CH CH CH	放送局名	表示受信ガイド CH CH CH	放送局名	表示受信ガイド CH CH CH
01														
48														
49														
50														
51														
52														
02	青森テレビ	38 38 38												
53	青森朝日	31 31 34	青森テレビ	33 33 38	テレビ岩手	37 37 35								
03	めんこい	33 33 33	宮城テレビ	34 34 34	テレビ岩手	35 35 35	青森テレビ	38 38 38						
04														
05														
54														
06														
55														
07	福島中央	33 33 33	宮城テレビ	34 34 34	福島放送	35 35 35								
56	福島放送	41 41 35	テレビ福島	47 47 31										
57	福島放送	36 36 35	テレビ福島	62 62 31										
08	NHK総合	44 44 80	NHK教育	46 46 90										
09	NHK総合	29 29 80	テレビ埼玉	38 38 38	千葉テレビ	46 46 46	群馬テレビ	48 48 48						
10	TBS	56 56 6	フジテレビ	58 58 8	テレビ朝日	60 60 10	テレビ東京	62 62 12						
11	メトロポリタン	14 14 14	放送大学	16 16 16	テレビ埼玉	38 38 38	千葉テレビ	46 46 46	群馬テレビ	48 48 48				
12	メトロポリタン	14 14 14	放送大学	16 16 16	テレビ埼玉	38 38 38	テレビ神奈川	42 42 42	千葉テレビ	46 46 46				
13	メトロポリタン	14 14 14	放送大学	16 16 16	テレビ埼玉	38 38 38	テレビ神奈川	42 42 42	千葉テレビ	46 46 46				
14	メトロポリタン	14 14 14	放送大学	16 16 16	テレビ埼玉	38 38 38	テレビ神奈川	42 42 42	千葉テレビ	46 46 46				
15														
16	石川テレビ	37 37 37												
17	テレビ金沢	33 33 33	富山テレビ	34 34 34	石川テレビ	37 37 37	福井テレビ	39 39 39						
18	京都テレビ	34 34 34	福井テレビ	39 39 39										
19	信越放送	11 11 11	テレビ東京	12 12 12	静岡第一	31 31 31	静岡朝日	33 33 33	テレビ静岡	35 35 35	テレビ山梨	37 37 37		
20	中京テレビ	35 35 35	長野放送	38 38 38										
58	テレビ信州	42 42 30	長野朝日	44 44 20										
21	岐阜放送	37 37 37	NHK総合	39 39 80										
22	静岡朝日	33 33 33	テレビ静岡	35 35 35										
59	静岡第一	30 30 31	テレビ静岡	34 34 35										
23	中京テレビ	35 35 35	岐阜放送	37 37 37										
24	読売テレビ	10 10 10	名古屋テレビ	11 11 11	テレビ愛知	25 25 25	三重テレビ	33 33 33	中京テレビ	35 35 35				
25	NHK教育	46 46 90												
26	NHK総合	32 32 80	京都テレビ	34 34 34	サンテレビ	36 36 36								
27	京都テレビ	34 34 34	サンテレビ	36 36 36										
28	サンテレビ	36 36 36												
29	サンテレビ	36 36 36	NHK総合	51 51 80	奈良テレビ	55 55 55								
30	奈良テレビ	55 55 55												
31														
32														
61														
33														
34	広島ホームテレビ	35 35 35	テレビ愛媛	37 37 37										
60	テレビ愛媛	37 37 37	テレビ新広島	54 54 31	広島ホームテレビ	57 57 35								
35	TXN九州	23 23 19	テレビ新広島	31 31 31	福岡放送	35 35 37	テレビ山口	38 38 38	山口朝日	52 52 28				
36	山陽放送	11 11 11	テレビ大阪	19 19 19	サンテレビ	36 36 36	NHK教育	38 38 90	テレビ和歌山	55 55 30				
37	瀬戸内海	33 33 33	NHK総合	37 37 80	NHK教育	39 39 90	西日本放送	41 41 9						
38	愛媛朝日	25 25 25	あいテレビ	29 29 29	テレビ新広島	31 31 31	広島ホームテレビ	35 35 35	テレビ愛媛	37 37 37				
62	テレビせとうち	23 23 23	あいテレビ	27 27 29	テレビ新広島	31 31 31	広島ホームテレビ	35 35 35	テレビ愛媛	36 36 37				
39														
40	サガテレビ	36 36 36	福岡放送	37 37 37										
63	山口朝日	21 21 28	TXN九州	23 23 19	テレビ山口	33 33 38	福岡放送	35 35 37	サガテレビ	36 36 36				
41	NHK教育	40 40 90	RKB毎日	48 48 4	福岡放送	52 52 37	九州朝日	57 57 1	テレビ西日本	60 60 9				
42	TXN九州	19 19 19	熊本県民	22 22 22	長崎国際	25 25 25	長崎文化	27 27 27	テレビ熊本	34 34 34	テレビ長崎	37 37 37	九州朝日	57 57 1
43	TXN九州	19 19 19	熊本県民	22 22 22	テレビ熊本	34 34 34	サガテレビ	36 36 36	テレビ長崎	37 37 37				
44	NHK教育	12 12 90	TXN九州	19 19 19	大分朝日	24 24 24	テレビ大分	36 36 36	福岡放送	37 37 37				
45	南日本放送	62 62 1												
64														
46	熊本朝日	36 36 16	鹿児島テレビ	38 38 38	熊本県民	40 40 22	テレビ熊本	42 42 34						
65	鹿児島テレビ	35 35 38	熊本県民	36 36 22	テレビ熊本	38 38 34								
47														

受信チャンネルおよび画面に表示されるチャンネル番号を設定・変更することができます。

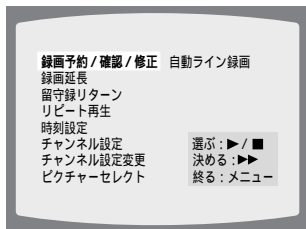
- テレビで
 - テレビの電源を入れる
 - テレビの入力切換を「ビデオ」にする (またはビデオチャンネル1または2を選ぶ)
- ビデオで
 - ビデオの電源を入れる

チャンネルの表示を変える

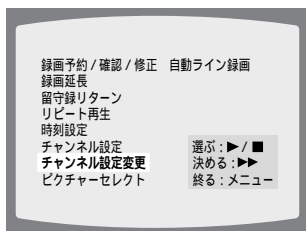
たとえば CH番号「3」に19チャンネルを受信させ、画面表示を「3」にするには…



1 **メニューボタン** でメニュー画面を表示させます。



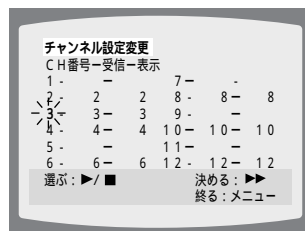
2 **選ぶボタン** でチャンネル設定変更を選びます。



決めるボタン で次の画面へ移ります。

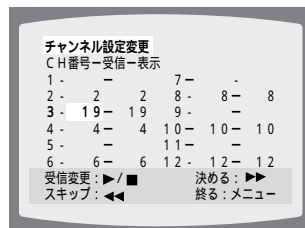
3 **選ぶボタン** で変更したいCH番号を選びます。

※変更したいCH番号が画面表示されていない場合は、**戻るボタン**を押す (または押し続ける) と、残りの12チャンネル分の画面表示に切り替わります。



決めるボタン を押します。

4 **選ぶボタン** で受信内容を変更します。

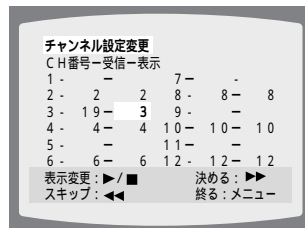


決めるボタン で次の画面へ移ります。

- 「受信-表示」欄が空欄の場合は、**戻るボタン**で番号を表示させてから、**戻るボタン**を押してください。

5 **選ぶボタン** で表示内容を変更します。

※CH番号と受信番号のどちらかの表示になります。

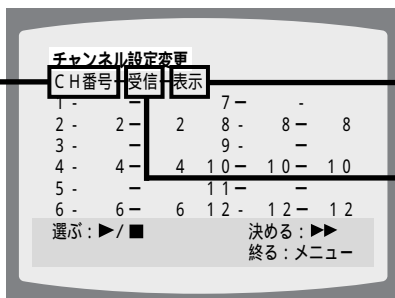


- 他のチャンネル表示も変更したい場合は、**戻るボタン**でカーソルをCH番号に戻し、**3**～**5**の操作を繰り返してください。

メニューボタン で終了し、通常画面に戻ります。

チャンネル表示設定画面について

CH番号(チャンネル番号)
● 本機に記憶される番号です。



画面表示番号

- 画面に表示されるチャンネル番号です。

受信チャンネル

- 実際に受信した放送チャンネルです。

チャンネルを飛ばす

放送されているけれどふだんは見ないチャンネル、また電波が弱くてはっきりと映らないチャンネルなどを飛び越すように設定できます。

たとえば CH番号「3」で受信している19チャンネルを削除(スキップ)させるには…



3 **選ぶボタン** で削除(スキップ)したいCH番号を選びます。

- 自動チャンネル設定をしていない場合、「受信-表示」欄の番号は表示されません。

※削除(スキップ)したいCH番号が画面表示されていない場合は、**選ぶボタン** を押す(または押し続ける)と、残りの12チャンネル分の画面表示に切り替わります。

チャンネル設定変更	
CH番号-受信-表示	
1-	7-
2-	2 8- 8- 8
3-	19- 19 9- -
4-	4- 4 10- 10- 10
5-	- 11- -
6-	6- 6 12- 12- 12

選ぶ: ▶/■ 決める: ▶▶
終了: メニュー

決めるボタン を押します。

チャンネル設定変更	
CH番号-受信-表示	
1-	7-
2-	2 8- 8- 8
3-	19- 19 9- -
4-	4- 4 10- 10- 10
5-	- 11- -
6-	6- 6 12- 12- 12

受信変更: ▶/■ 決める: ▶▶
スキップ: ◀◀ 終了: メニュー

戻るボタン で削除(スキップ)します。

チャンネル設定変更	
CH番号-受信-表示	
1-	7-
2-	2 8- 8- 8
3-	9- -
4-	4 10- 10- 10
5-	- 11- -
6-	6 12- 12- 12

メモリ: ◀◀ 決める: ▶▶
終了: メニュー

- 他の不要なチャンネルを削除(スキップ)したい場合は、**決めるボタン** でカーソルをCH番号に戻し、上記の操作を繰り返してください。

4 **メニューボタン** で終了し、通常画面に戻ります。

1 **メニューボタン** でメニュー画面を表示させます。

録画予約 / 確認 / 修正	自動ライン録画
録画延長	
留守録りターン	
リピート再生	
時刻設定	
チャンネル設定	選ぶ: ▶/■
チャンネル設定変更	決める: ▶▶
ピクチャーセレクト	終了: メニュー

2 **選ぶボタン** でチャンネル設定変更を選びます。

録画予約 / 確認 / 修正	自動ライン録画
録画延長	
留守録りターン	
リピート再生	
時刻設定	
チャンネル設定	選ぶ: ▶/■
チャンネル設定変更	決める: ▶▶
ピクチャーセレクト	終了: メニュー

決めるボタン で次の画面へ移ります。

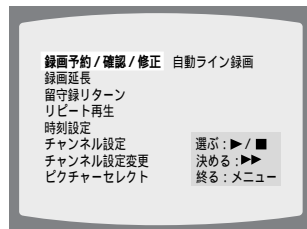
チャンネルを復帰/追加する

チャンネル設定で削除(スキップ)したチャンネルを復帰することができます。(77ページ参照)
チャンネル未設定時、お好みのチャンネルを追加することもできます。

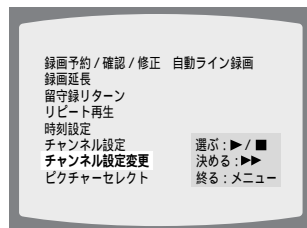
たとえば CH番号「3」に19チャンネルを復帰(追加)させるには…



1 **メニューボタン** でメニュー画面を表示させます。



2 **選ぶボタン** でチャンネル設定変更を選びます。



決めるボタン で次の画面へ移ります。

3 **選ぶボタン** で復帰(追加)したいCH番号を選びます。

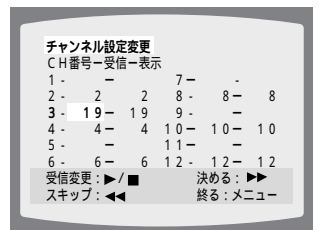
※復帰(追加)したいCH番号が画面表示されていない場合は、**戻るボタン**を押す(または押し続ける)と、残りの12チャンネル分の画面表示に切り替わります。



決めるボタン を押します。



戻るボタン で復帰(追加)します。



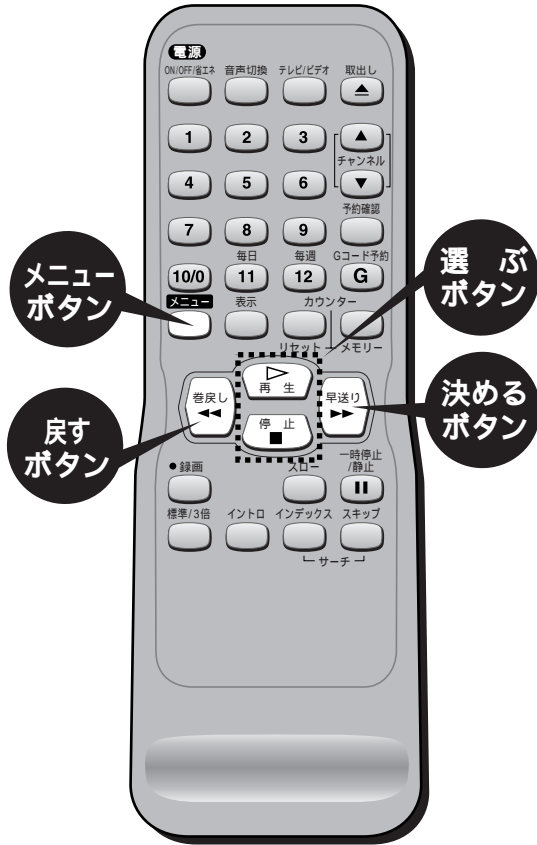
- 受信内容を変更したい場合は、**選ぶボタン**でお好みのチャンネルを選んでください。
- 他のチャンネルを復帰(追加)したい場合は、**決めるボタン**でカーソルをCH番号に戻し、上記の操作を繰り返してください。

4 **メニューボタン** で終了し、通常画面に戻ります。

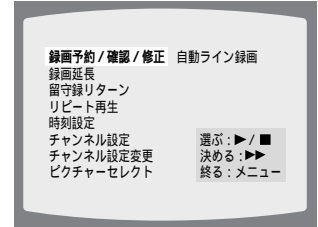
時計を合わせる

時計表示部が「-- : --」の表示になっているときは、時計を合わせてください。
電源が「入」になっていることを確認してください。

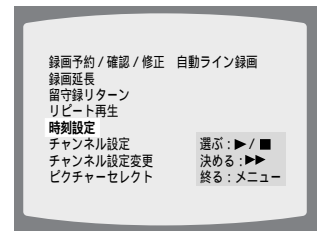
たとえば 西暦2001年7月16日午後4時30分に合わせるとき



1 **メニューボタン** でメニュー画面を表示させます。

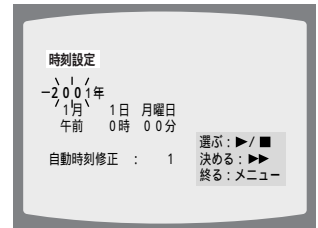


2 **選ぶボタン** で時刻設定を選びます。



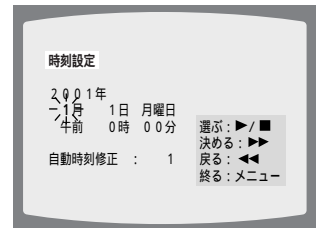
決めるボタン で次の画面へ移ります。

3 **選ぶボタン** で年を西暦で合わせます。



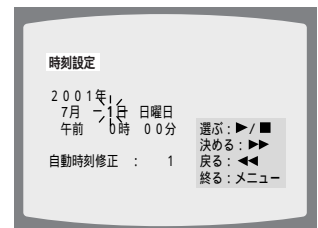
決めるボタン で次の項目へ移ります。

4 **選ぶボタン** で月を合わせる。



決めるボタン で次の項目へ移ります。

選ぶボタン で日を合わせます。



決めるボタン で次の項目へ移ります。

おしらせ

時計を合わせている途中で修正するとき
 ● 戻るボタン (巻戻しボタン) を繰り返し押し
 して、修正したいところまで点滅を戻して
 から修正してください。



5

選ぶボタン

で午前・午後を合わせます。



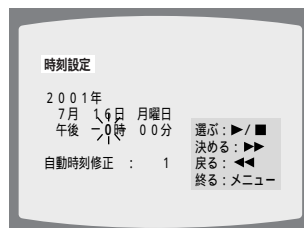
決めるボタン

で次の項目へ移ります。

6

選ぶボタン

で時を合わせます。

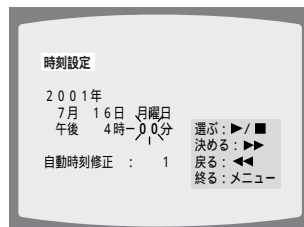


決めるボタン

で次の項目へ移ります。

選ぶボタン

で分を合わせます。



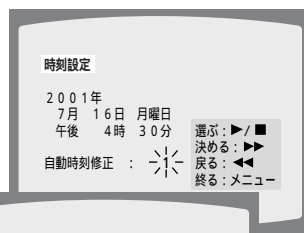
決めるボタン

で次の項目へ移ります。

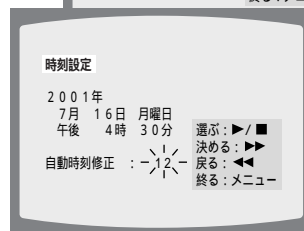
7

選ぶボタン

で自動時刻修正を合わせます。



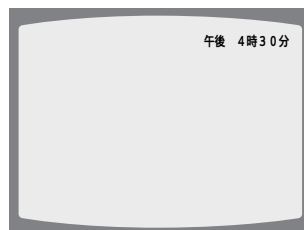
- 自動時刻修正チャンネルは各地域のNHK教育テレビのチャンネルに合わせてください。



8

メニューボタン

で終了します。



- 設定した時刻が右上に表示され、約5秒後に消えます。同時に時計カウントがスタートします。
- 時報と同時にメニューボタンを押すと、正確に時刻を合わせることができます。

おしらせ

- 時計合わせが行なわれていない時に録画予約/確認/修正を選ぶと、時刻設定の画面になります。
- 年→月→日→午前/午後→時→分の設定は、**入力後約2秒経過**すると自動的に次の項目に移動しますが、設定が合っているときは**早送りボタン**を押すと次の操作へ進みます。
- 毎日(午後0時、7時)自動的に時計を修正します。ただし本機を使用中(電源が入っている時)は、動作しません。(2001年4月現在は午後0時のみ実施されています。)
- ビデオの電源がOFFの状態テレビをビデオ入力チャンネルにすると、自動時刻修正スタンバイ時(午後0時、7時)の前後5分間はテレビ画面がブルーバックになります。
- 現在時刻のずれが**5分以内**でないと自動的に時計修正することができません。このようなときは、時計合わせを行なってください。
- **再生/停止ボタン**は押し続けると表示が早く変わります。
- 本機には**2001年~2050年**まで設定可能な**50年**カレンダーが内蔵されています。(カレンダーは**2001年**から表示されます。)
- 電源プラグを抜いても**約1分間**は現在時刻を記憶しています。
- **1分以上の停電**があった場合、または**1分以上電源コード**をコンセントから抜いていた場合は、本機のバックアップ機能が動きませんので時刻設定を再度設定してください。
- 自動チャンネル設定およびテレビ受信チャンネル設定でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。

故障かな…と思ったら……………

まず下の表でお調べください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理せず、お買い上げの販売店にご相談ください。
アフターサービスについては、83ページをご覧ください。

症 状		処 置	参 照 ページ	
電源	ビデオの電源ボタンを押しても電源が入らない (ビデオの操作ができない)。	●電源コードを一度コンセントから抜き、再度コンセントを入れたあと、電源ボタンを押してください。	18	
リモコン	リモコンでビデオの操作ができない (リモコンが使えない、リモコンの反応が遅い)。	●乾電池を交換してください。	13	
	巻戻し、早送りができない。	●テープが最初または最後まで巻取られていないか、確認してください。	24	
テープ	テープが取り出せない。	●電源コードをコンセントから抜き、再度コンセントに入れて取出しボタンを押してください。	17	
録画	テレビ番組が録画できない (何も録画されていない)。	●アンテナ線を正しく接続してください。	62,63	
		●受信チャンネルを合わせ直してください。	72	
	録画ボタンを押すと、テープが出てくる。	●「つめ」の折れたテープが入っています。穴にゼロハンテープを貼ってからテープを使用してください。	17	
	タイマー録画ができない。	録画予約したが録画が始まらない。	●停電があったため、予約が消えました。再度、時計を合わせたあと予約をやり直してください。	46,79
		電源を切るとテープが出てくる。	●「つめ」の折れたテープが入っています。穴にゼロハンテープを貼ってからテープを使用してください。	17
		録画予約したが何も映ってない。	●タイマー録画予約したあとビデオの電源を切りましたか？ビデオの電源を切っておかないと、予約した時間になっても録画されません。	45
	タイマー録画予約ができない。 (Gコード予約時、リモコン予約時)	●ビデオの時計を合わせてから、録画予約してください。	43,46 79	
	タイマー録画したが、録画内容が違っている。<Gコード予約時>	●Gコード予約番号を間違えて入力していませんか？ Gコード予約番号を正しく入力してください。	43	
		●予約が画面に表示されたとき、必ず内容を確認してください。特にチャンネルは、設定したチャンネル番号と同じになっていることを確認し、違っていたら修正してください。	44	
	タイマー録画の途中でビデオの電源が切れ、テープが出てきた。	●タイマー録画の途中でテープがなくなりました。	49	
	タイマー録画を途中でやめることができない。	●録画予約動作中、本体の停止ボタンを押すと録画は止まります。	49	
クイックタイマー録画を途中でやめることができない。	●停止ボタンを押してください。	36		
ビデオと接続している機器から録画できない。	●後面端子に接続した機器から録画するときは、チャンネルボタンを押して「L1」(外部入力1)を選んでください。	38		
	●前面端子に接続した機器から録画するときは、チャンネルボタンを押して「L2」(外部入力2)を選んでください。	38		

症 状		処 置	参 照 ページ
再 生	再生画像に帯状のノイズが出たり、画像がモヤモヤする。	●古いテープや、他のビデオで録画したテープを再生するとき起こることがあります。チャンネル(トラッキング)ボタンを押して最良に映るように調整してください。	25
	再生画像がきれいに映らない、または音は出るが画像が出ない。	●ヘッドの清掃が必要です。別売りのヘッドクリーニングテープをご使用になり、ヘッドの清掃をしてください。それでも直らないときは、お買い求めの販売店にご相談ください。	8
	音が途切れる。		
	ヨーロッパなどで買ってきたテープが再生できない。	●日本とヨーロッパなどでは信号方式が違うためこのビデオでは再生できません。	85
	日本語と英語が同時に聞こえる。	●音声切換ボタンを押して画面表示に主音声または副音声を出し、聞きたい音を選んでください。	25
	Hi-Fiサウンドの音が出ない。	●音声切換ボタンを押して画面表示にステレオを出し、聞きたい音を選んでください。	25
チャンネル設定	受信チャンネルの表示を変えたら、テレビ番組の内容とチャンネル表示が合わなくなった。	●チャンネルの表示と番組の内容を確認し、もう一度設定をやり直してください。	76
	チャンネルが出ない。	●チャンネルを飛ばして設定しています。飛ばしたチャンネルを元に戻してください。	77
		●チャンネル設定をしたあとでアンテナなどの接続を変えたときや、引っ越しなどで放送局が変わったときは、チャンネル設定をやり直してください。	72
その他	ダビング編集ができない。	●本機を録画側のビデオとして使うのか、再生側として使うのかを確認し、正しく接続してください。	38 39
		●録画側ビデオで「外部入力」を選んでください。	39
	ビデオの表示窓が誤表示したり、ボタンを押しても操作できない。	●1分以上電源コードをコンセントから抜き、差し直してください。この時、時計合わせやタイマー予約など必要な設定をやり直してください。	46,79
	テープが動いているのに、経過時間表示が動かない。	●経過時間表示は、テープに何も録画されていないと動きません。	58
	ビデオの時刻を自動的に修正できない	●1分以上の停電があった場合、または1分以上電源コードをコンセントから抜いていた場合は、本機のバックアップ機能が働きませんので時刻設定を再度設定してください。 ●現在時刻のずれが5分以内でないと自動的に時計修正することができません。	79,80
	ビデオの電源を入れたまま、テレビのチャンネルボタンでチャンネルを選んだときに、テレビの映りが悪い。	●リモコンのテレビ/ビデオ切換ボタンを押して、ビデオ表示窓の「VCR」を消してください。	22

日立家電品のお客様ご相談窓口一覧表…

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに
関するご相談は

TEL ☎ 0120-3121-68

FAX ☎ 0120-3121-87

商品情報やお取り扱いに
ついてのご相談は

TEL ☎ 0120-3121-11

FAX ☎ 0120-3121-34

*フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつながります。

一般ご相談窓口 家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ

担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2-7-5 (日立家電上野ビル)
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区川宮町55 (日立家電守山ビル)
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7-18 (博多渡辺ビル)

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

仕様

形名	V-F3		
電源	AC 100V、50/60Hz共用		
定格消費電力	13W		
待機時(時刻表示消灯)	1.5W		
(時刻表示点灯)	1.6W		
停電保障	約1分		
テレビシステム	NTSC方式		
ビデオヘッド	回転式4ヘッド		
録画システム	回転2ヘッドヘリカルスキャン輝度信号FM方式、色信号低域変換直接記録方式VHS規格		
音声トラック	ハイファイ音声トラック: 2チャンネル ノーマル音声トラック: 1チャンネル		
使用テープ	VHS タイプビデオカセット		
テープ速度	標準モード 33.4mm/秒、3倍モード 11.1mm/秒		
最大録画再生時間	標準モード 2時間40分(T-160使用時) 3倍モード 8時間(T-160使用時)		
受信チャンネル	VHF 1~12チャンネル UHF 13~62チャンネル CATV C13~C63チャンネル		
受信方式	インターキャリア方式		
RF変換器	内蔵VHF変換器		
変換器出力	VHF 1チャンネルまたは2チャンネル		
タイマー表示	午前/午後12時間システム		
アンテナ入力端子	VHF/UHF: F型コネクター(一軸)		
アンテナ出力端子	VHF/UHF: F型コネクター(一軸)		
映像入力端子	ピンジャック×2(背面1、前面1)		
映像出力端子	ピンジャック×1(背面1)		
音声入力端子	ピンジャック×4(背面2、前面2)		
音声出力端子	ピンジャック×2(背面2)		
映像出力インピーダンス	75Ω		
映像出力レベル	1.0V p-p		
音声出力レベル	-6dBv(1kΩ)		
映像入力レベル	0.5~2.0V p-p		
音声入力レベル	-10dBv		
映像S/N比	45dB以上		
音声S/N比	40dB以上		
ハイファイ音声	周波数特性: 20Hz~20kHz ワウ・フラッター: 0.05%WRMS以下 ダイナミックレンジ: 80dB以上		
外形寸法	(幅)43.5 × (高さ)9.2 × (奥行)21.6 cm		
質量	本体 約2.5kg		
付属品	ワイヤレスリモコン(V-RM3)	1個	アンテナプラグ 1個
	同軸ケーブル	1本	単3形乾電池 2個
	映像・音声コード	各1本	

- 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- このビデオカセットレコーダーは、日本国内専用です。電源・電圧・放送規格の異なる外国ではお使いになれません。
<This video cassette recorder cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.>

別売品のご紹介

ヘッドクリーニングテープ

- 乾式ビデオヘッドクリーナー
T-CLO1

ビデオカセットテープ

- VHS テープ
- T-16ORX ●T-12ORX
 - T-12OHG ●T-18OHG

U/V分波器

- VT-BF11096

用語の解説

BS(衛星)放送

赤道上空約36,000キロの静止衛星軌道に打ち上げられた放送衛星を中継として、テレビ電波を受信するシステムです。衛星放送にはBS、CSの2種類あります。BSがもともと放送を目的とした人工衛星である「放送衛星」(Broadcasting Satellite)を使用しており、CSは通信を目的とした人工衛星である「通信衛星」(Communications Satellite)を使っています。BS、CSというのはそれぞれの衛星の頭文字をとったものです。

- ・BS7、BS11は、NHK衛星第1と第2です。
- ・BS5は、WOWOW(JSB:日本衛星放送(株))です。また、セント・ギガ(SDAB:衛星デジタル音楽放送(株))が独立音声を放送しています。これらは、受信契約と専用のデコーダの接続が必要です。受信契約と専用のデコーダについては、代理店(主に電器店)にご相談ください。
- ・BS9は、ハイビジョン放送です。

デジタルCS放送(40、69ページ)

通信衛星(CS)を利用したデジタル衛星放送の一種で、いくつかの放送サービスがあります。映像や音声をデジタル化して、多チャンネルの放送を高画質、高音質で放送します。

トラッキング調節(25ページ)

再生時、画面に出たりノイズを少なくし、きれいな再生画になるように調節することをトラッキング調節といいます。

入力切替(38ページ)

他の機器から録画・録音するときに必要な切替です。チャンネルボタンで「L1」、「L2」を選ぶと、映像入力端子、音声入力端子に接続された機器から録画・録音ができます。

ビデオ専用チャンネル(ビデオチャンネル)(70ページ)

1または2いずれかのチャンネルです。映像・音声入力端子のついていないテレビをご使用のときは、テレビを1または2チャンネルに合わせてビデオを楽しみます。これが、ビデオの専用チャンネルです。

BSデコーダ(67、68ページ)

JSB(日本衛星放送株式会社)の有料放送、WOWOW(BS5チャンネル)を見るためにスクランブル画像を正常な画像に戻す装置です。

ブースター(電波増幅器)(62ページ)

名前のとおり、電波を増幅します。電波の弱い地域の場合、ビデオを接続すると、テレビの映りが悪くなります。これは電波がテレビとビデオの両方に分けられるためです。電波を増幅することにより、今までと同じ程度にテレビを見ることができます。増幅度の大きいブースターほど、映りがよくなります。

録画モード(標準/3倍)(21、48ページ)

ビデオには、「標準」と「3倍」の録画モードがあり、録画時に切り換えられます。

標準: テープスピードが標準の速さです。画質を重視するときには「標準」で録画することをおすすめします。

3倍: テープスピードが「標準」の1/3の速さです。「標準」に比べて3倍長く録画できます。

再生のときは、録画時のスピードに自動的に切り換わります。

Gコード(43ページ)

ジェムスターコードの略で、番組予約を簡単にするために、各番組に付けた最大8桁の数字です。

Gコード・インフォ(43ページ)

従来「Gコードシステム」を応用・展開した予約録画システムのことです。次のような利点があります。

- 1 一つの番組には全国どこでも同じコードが与えられるので、効率がよい。
- 2 録画時間の長さの精度が高いため、短時間番組の予約録画に適している。

「Gコード・インフォ」に使用するコードは、Info plus codeの略です。コードはGコードの番号が「0」で始まります。

Hi-Fiサウンド(25ページ)

ビデオにはふつうのビデオとHi-Fiビデオがあります。ふつうのビデオは音声を録音/再生するのに固定ヘッドで録音/再生します。

一方、Hi-Fiビデオは固定ヘッド以外に回転ヘッドでも音声を録音/再生します。そのため、テープとの相対速度が非常に早くなり、よりよい音で録音/再生できます。固定ヘッドで録音した音がノーマルサウンド、回転ヘッドで録音した音がHi-Fiサウンドです。

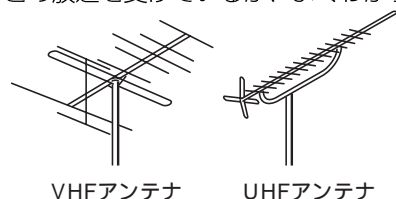
NTSC方式(84ページ)

日本やアメリカなどで使われているテレビの信号方式です。ヨーロッパなどで使われているPALやSECAM方式とは互換性がないので、PAL方式やSECAM方式で録画されたテープはNTSC方式のビデオでは再生できません。

VHFとUHF放送(63ページ)

テレビ放送にはVHFとUHF放送、BS(衛星)放送があります。VHF放送は1~12チャンネル、UHF放送は13~62チャンネルでご覧になれます。

それぞれの放送に応じたアンテナが必要です。アンテナの形を見ると、どの放送を受けているか、よくわかります。



※一部の地域(関東地域など)ではVHF放送をUHF放送に変換していることもあります。

あいうえお

頭出し	28
アンテナ線	62
一時停止	
テープを止めて見る	26
録画を一時停止する	34
衛星放送	
～を録画する	32
映像・音声コード	22
～を使った接続	62,63
音声切換	
二重音声・ステレオ音声の音声切換	25
録画中の音声切換	33

かきくけこ

カウンターメモリー	58
ガイドチャンネル	73
クイックタイマー	36
結露	9
ケーブルテレビ	73
誤除去防止	17
混合器	62
～を使ってアンテナ線をつなぐ	63
午前・午後	47,80

さしすせそ

再生	
ある場面を止めて見る	26
画像を見ながら探す	26
テープを見る	24
ゆっくりした速さで見る	26
自動巻戻し再生をする	31
サーチ	
インデックスサーチ	28
イントロサーチ	30
スキップサーチ	30
ビデオサーチ	29
3倍	
録画モード「3倍」を選ぶ	32
主音声	25
19ミクロンヘッド	2
自動ライン録画	40
自動CMカット	37
受信チャンネル	
～一覧表	74,75
～の表示を変える	76
～を合わせる	72
ステレオ	
～音声を選ぶ	25
スロー再生	26
静止画再生	26

たちつてと

タイマー録画・予約	
タイマー録画を	
途中でやめる	49
予約内容を確認する	50
予約のしかた	43~49
予約を取り消す	54
ダビング	
本機を再生側にしてダビングする	39
本機を録画側にしてダビングする	38
チャンネル設定	72
「チャンネルの設定/取消」	77
「チャンネルの表示の設定」	76
CATVのチャンネル設定	72,73

チャンネル

映るチャンネルを確認する	73
～の選ばれる順序	73
～の表示を変える	76
ガイドチャンネルを設定する	73
録画したいチャンネルを選ぶ	32

つめ

～を折る	17
～を折ったテープに録画する	17
～を折ったテープに録画すると	33
～を折ったテープを再生すると	24
～を折ったテープでタイマー	
予約すると	17,49

停止

再生を停止する	24
タイマー録画を停止する	49
録画を停止する	33
デジタルトラッキング	25
デジタルCSチューナー	69

テレビ

映像・音声入力端子つき～	63
～でチャンネルを選ぶ	35
～をつなぐ	62

電源

～が自動的に入る	24
～を切る	44,49,50,53,55,57

トラッキング	85
～を調節する	25,26

時計

～の合わせかた	79
～を修正する	80
～を表示する	22

同軸ケーブル

～を使ってテレビをつなぐ	63
分波器に同軸ケーブルを取り付ける	64

索引の見かた

見出し語と同じ形のものは「～」で代用してあります。

ただし、活用形や複合語、文の途中に出てくる場合は、文字で示してあります。

な にぬねの

二重音声

- ～放送を録画する 33
- ～を選ぶ 25

入力切替

- テレビの入力切替を「ビデオ」にする ... 71

ノイズ

- スロー再生中にノイズが出るとき . 26
- 静止画が上下に揺れるとき ... 26

は ひふへほ

早送り

- テープを早送りする 24
- 早送りしながら見たい場面を探す .. 26
- ピクチャーセレクト 27
- ビデオチャンネル 70
- テレビ/ビデオ切替 22

ビデオヘッド

- ～の清掃 8
- ～の摩耗 8

標準

- 録画モード「標準」を選ぶ ... 32
- 副音声 25
- プースター 62
- 分波器 62,84

- ～に同軸ケーブルを取り付ける .. 64
- ～を使ってテレビをつなぐ .. 63

ヘッドクリーニングテープ

- ～でヘッドを清掃する 8

ま みむめも

毎日/毎週

- ～録画 43,47

巻戻し

- テープを巻戻す 24
- 巻戻しながら見たい場面を探す . 26

メニュー

- メニュー画面 18

モノラル

- ～ビデオをつなぐ 38,39

や ゆよ

予約

- 簡単予約 57
- Gコード予約 43
- リモコン予約 46

ら りるれろ

リモコン

- ～受光部 13
- ～の電池の入れかた 13
- ～でビデオを操作する 16
- 留守録リターン 51

録画

- クイックタイマー 36
- 見ている番組を録画する ... 32
- ～しながら別の番組を見る .. 35

録画モード

- ～を選ぶ 32,48

A B C

- BSデコーダ 67,68
- BSチューナー内蔵テレビ 65
- CATVをご使用のとき 72,73
- CMカット 37
- CSチューナー 69
- EP 16,21,32
- End 16,57
- FF 16
- Gコード 43
- Gコード・インフォ 85
- ～予約 43
- ～予約番号を入力する 43
- Hi-Fiサウンド 85
- ～を選ぶ 25
- JSB 85
- L1 38
- L2 38
- PLAY 16,21
- REC 16,21,33
- REW 16
- SP 16,21,32
- SQPB 25
- STOP 16,21
- STR 16,57
- UHF/VHF放送 63,85
- 「VCR」表示 15
- ～を消す 24,35
- ～を出す 22
- WOWOW 85
- 1ch/2ch 70

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書 (別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読になったあとは大切に保存してください。保証期間は、お買い上げ日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

当社は、このビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打切後8年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

ご不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または、「日立家電品のお客様ご相談窓口一覧表」(83ページ)の窓口にお問い合わせください。

転居される時

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立家電品取扱店をご紹介させていただきます。なお、本機は50Hz(ヘルツ)、60Hz(ヘルツ)の切り換えが自動的に行われますので、切り換えなしでどちらの地域でも使用できます。

修理を依頼される時 (出張修理)

本機が正常に動作しないときは、「故障かな…と思ったら」(81～82ページ)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

なお、ビデオカセットレコーダー本体の故障もしくは不具合により発生した、付随的損害(録画内容などの補償)の責については、ご容赦ください。保証期間中は、保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

品名 ビデオカセットレコーダー
形名 V-F3形
お買い上げ日 年 月 日
故障の状況 できるだけ具体的に
ご住所 付近の目印等も併せてお知らせください
お名前
電話番号
訪問ご希望日

● 修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

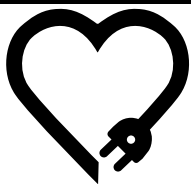
愛情点検 長年ご使用の本機の点検を!

ビデオカセットレコーダーはカラーテレビやビデオカメラからの画面を磁気テープに記録したり、再生したりするため、非常に高い精度を必要とする機械です。

特に、ビデオヘッドやビデオテープを動かす機械部分は、お使いになる間に汚れたり、摩耗したりしてきます。性能を維持し、いつも美しい画面をご覧いただくためには、おおよそ1000時間を目途に点検(清掃、注油、一部部品交換)されることをおすすめします。

くわしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

愛情点検



● 長年ご使用のビデオの点検をぜひ!

● ビデオの補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後8年です。

このようなことはありませんか。

- 電源コード、プラグが異常に熱くなる。
- 画像が乱れたり、きれいに映らない。
- その他の異常や故障がある。

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて販売店にご連絡を……。点検・修理についての費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

お客様メモ

後日のために記入しておいでください。

サービスを依頼される時に便利です。

ご購入店名

電話 () —

ご購入年月日

平成

年

月

日

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製品本体と保証書の製造番号が一致しているかご確認ください。

 株式会社 日立製作所

〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12

電話 (03) 3502-2111